

Ⅸ. 学部（学科・専攻）別免許状の取得要件科目一覧

1. 法学部の免許状取得要件

[1] 取得できる免許状の種類・学校種・教科

学 科	中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状
法 律 学 科	社会	地理歴史, 公民

[2] 免許状取得要件

① 学士の学位を取得すること。(卒業すること。)

② [教職専門科目] について、中学校39単位以上、高等学校31単位以上修得すること。

- ◆ 取得する学校種・免許教科の必修科目・選択必修科目を修得し、且つ「最低修得単位数」を満たすこと。
- ◆ ○は当該学校種・免許教科の必修科目です。×は当該学校種・免許教科の取得要件単位として計上できません。

授業科目	単位数	履修開始 年 次	中学一種	高校一種	
			社会	地理歴史	公民
社会科・地理歴史科教育法Ⅰ	2	3年	○	○	×
社会科・地理歴史科教育法Ⅱ	2	3年	○	○	×
社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3年	○	×	○
社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3年	○	×	○
教育基礎論	2	1年	○	○	○
教職入門	2	1年	○	○	○
教育行政学	2	1年	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修
学校の制度と経営	2	1年			
教育心理学	2	1年	○	○	○
特別支援教育概論	2	1年	○	○	○
教育課程論	2	2年	○	○	○
道德教育の理論と実践	2	2年	○	×	×
総合的な学習の時間の指導法	2	2年	○	○	○
特別活動論	2	2年	○	○	○
教育の方法と技術 (ICTの活用含む)	2	2年	○	○	○
生徒・進路指導論	2	2年	○	○	○
教育相談の理論と方法	2	2年	○	○	○
教育実習Ⅰ	1	3年	○	○	○
教育実習ⅡA	4	4年	○	選択必修	選択必修
教育実習ⅡB	2	4年	※		
教職実践演習(中・高)	2	4年	○	○	○
最低修得単位数			39単位	31単位	31単位

※ 教育実習ⅡBは、中学校一種免許状取得要件(教育実習5単位)を満たしません。

③ 『教科に関する専門的事項』について20単位以上を修得すること。

- ◆ 取得する学校種・免許教科の必修科目・選択必修科目を修得し、且つ「最低修得単位数(20単位)」を満たすこと。
- ◆ 『教科に関する専門的事項』は、所属学部において開設しています。それ以外に、他学部開設科目を含む場合があります。詳細な科目の一覧は、pp.56~58を参照してください。

④ 『大学が独自に設定する科目』について、高等学校は8単位以上修得すること。

授業科目	単位数	履修開始年次	備考
道徳教育の理論と実践	2	2年	高校のみ計上
教育法Ⅰ	2	2年	法学部設置科目※
教育法Ⅱ	2	2年	法学部設置科目※
教育学A	2	1年	文学部設置科目※
教育学B	2	1年	文学部設置科目※
教職特論A	2	3年	
教職特論B	2	3年	
教職キャリア形成A	2	3年	
教職キャリア形成B	2	4年	
教職ライティング演習	2	3年	
生涯学習概論	4	1年	
(社会教育主事課程設置科目)			
社会教育課題研究	4	3年	社会教育主事課程を履修していない場合、在学中8単位を上限として、修得できます。
社会教育経営論A	2	2年	
社会教育経営論B	2	2年	
ジェンダーと教育A	2	2年	
ジェンダーと教育B	2	2年	
現代の子どもと社会教育	2	2年	
環境問題と社会教育	2	2年	
コミュニティケアと社会教育	2	2年	
(司書課程設置科目)			
児童サービス論	2	2年	
(司書教諭課程設置科目)			
学校経営と学校図書館	2	1年	司書教諭課程を履修していない場合、在学中4単位を上限として修得できます。
学校図書館メディアの構成	2	2年	
学習指導と学校図書館	2	2年	
読書と豊かな人間性	2	1年	
情報メディアの活用	2	2年	

◆〔教職専門科目〕及び『教科に関する専門的事項』の最低修得単位数を超えて取得した単位は、『大学が独自に設定する科目』の単位として計上することができます。ただし、計上できる単位数は、学校種及び免許教科によって異なります。計上する場合は、それぞれの学校種及び免許教科ごとに必要単位数を集計したうえで判断しなければなりません。

※学部設置科目は、履修上限に含まれますので、注意して下さい。

⑤ 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目について必要単位数を修得すること。

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	必要単位数	授業科目 (単位数)		
日本国憲法	2単位	憲法(人権)Ⅰ (2)	憲法(人権)Ⅱ (2)	
体育	2単位	基礎運動実習Ⅰ (1)	基礎運動実習Ⅱ (1)	
外国語コミュニケーション	2単位	English CommunicationⅠA (1)	フランス語会話ⅡA (1)	スペイン語会話ⅡB (1)
		English CommunicationⅠB (1)	フランス語会話ⅡB (1)	English Intensive CourseⅠ (2)
		English CommunicationⅠC (2)	フランス語会話ⅢA (1)	English Intensive CourseⅡ (2)
		English CommunicationⅡA (1)	フランス語会話ⅢB (1)	English Intensive CourseⅢ (2)
		English CommunicationⅡB (1)	中国語会話ⅠA (1)	ドイツ語会話Ⅰ(集中講座)(2)
		English CommunicationⅡC (2)	中国語会話ⅠB (1)	ドイツ語会話Ⅱ(集中講座)(2)
		English CommunicationⅢA (1)	中国語会話ⅡA (1)	ドイツ語会話Ⅲ(集中講座)(2)
		English CommunicationⅢB (1)	中国語会話ⅡB (1)	フランス語会話Ⅰ(集中講座)(2)
		English CommunicationⅢC (2)	中国語会話ⅢA (1)	フランス語会話Ⅱ(集中講座)(2)
		ドイツ語会話ⅠA (1)	中国語会話ⅢB (1)	フランス語会話Ⅲ(集中講座)(2)
		ドイツ語会話ⅠB (1)	ロシア語会話ⅠA (1)	中国語会話Ⅰ(集中講座)(2)
		ドイツ語会話ⅡA (1)	ロシア語会話ⅠB (1)	中国語会話Ⅱ(集中講座)(2)
		ドイツ語会話ⅡB (1)	ロシア語会話ⅡA (1)	中国語会話Ⅲ(集中講座)(2)
		ドイツ語会話ⅢA (1)	ロシア語会話ⅡB (1)	Intercultural Communication(English)ⅠA (1)
		ドイツ語会話ⅢB (1)	スペイン語会話ⅠA (1)	Intercultural Communication(English)ⅠB (1)
		フランス語会話ⅠA(1)	スペイン語会話ⅠB (1)	Intercultural Communication(English)ⅡA (1)
		フランス語会話ⅠB(1)	スペイン語会話ⅡA (1)	Intercultural Communication(English)ⅡB (1)
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2単位	ICTベーシックⅠ(2)	ICTデータベースⅠ(2)	ICTアプリ開発Ⅰ(2)
		ICTベーシックⅡ(2)	ICTデータベースⅡ(2)	ICTアプリ開発Ⅱ(2)
		ICT統計解析Ⅰ(2)	ICTメディア編集Ⅰ(2)	ICTコンテンツデザインⅠ(2)
		ICT統計解析Ⅱ(2)	ICTメディア編集Ⅱ(2)	ICTコンテンツデザインⅡ(2)

⑥ 中学校教諭一種免許を取得する場合、「介護等体験」を行うこと。

法学部 法律学科

中学校教諭一種免許状「社会」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)				備考
日本史・外国史	○日本史概論	(2)	法史学(東洋)Ⅱ	(2)	
	○東洋史概論	(2)	法史学(西洋)Ⅰ	(2)	
	○西洋史概論	(2)	法史学(西洋)Ⅱ	(2)	
	法史学(日本)Ⅰ	(2)	日本近代法史Ⅰ	(2)	
	法史学(日本)Ⅱ	(2)	日本近代法史Ⅱ	(2)	
	法史学(東洋)Ⅰ	(2)			
地理学(地誌を含む。)	○人文地理学概論	(2)			
	○自然地理学概論	(2)			
	○地誌学概論	(2)			
「法律学、政治学」	○憲法(人権)Ⅰ	(2)	刑事訴訟法Ⅱ	(2)	
	○憲法(人権)Ⅱ	(2)	行政法AⅠ	(2)	
	○民法(総則)Ⅰ	(2)	行政法AⅡ	(2)	
	○民法(総則)Ⅱ	(2)	行政法BⅠ	(2)	
	○民法(物権)	(2)	行政法BⅡ	(2)	
	○民法(担保物権)	(2)	国際法Ⅰ	(2)	
	○民法(債権総論)Ⅰ	(2)	国際法Ⅱ	(2)	
	○民法(債権総論)Ⅱ	(2)	国際私法Ⅰ	(2)	
	○刑法(総論)Ⅰ	(2)	国際私法Ⅱ	(2)	
	○刑法(総論)Ⅱ	(2)	国際人権法	(2)	
	○刑法(各論)Ⅰ	(2)	国際経済法Ⅰ	(2)	
	○刑法(各論)Ⅱ	(2)	国際経済法Ⅱ	(2)	
	民法(親族)Ⅰ	(2)	国際組織法Ⅰ	(2)	
	民法(親族)Ⅱ	(2)	国際組織法Ⅱ	(2)	
	民法(相続)	(2)	労働法AⅠ	(2)	
	商法概論・総則	(2)	労働法AⅡ	(2)	
	商行為法(商取引法)	(2)	労働法BⅠ	(2)	
	会社法Ⅰ	(2)	労働法BⅡ	(2)	
	会社法Ⅱ	(2)	行政学Ⅰ	(2)	
	手形・小切手法Ⅰ	(2)	行政学Ⅱ	(2)	
	手形・小切手法Ⅱ	(2)	立法学	(2)	
	民事訴訟法Ⅰ	(2)	環境法Ⅰ	(2)	
	民事訴訟法Ⅱ	(2)	環境法Ⅱ	(2)	
	刑事訴訟法Ⅰ	(2)			
「社会学、経済学」	△社会学概論	(2)	社会政策Ⅱ	(2)	△1科目選択必修
	△経済学概論	(2)	経済政策Ⅰ	(2)	
	法社会学Ⅰ	(2)	経済政策Ⅱ	(2)	
	法社会学Ⅱ	(2)	財政学Ⅰ	(2)	
	社会政策Ⅰ	(2)	財政学Ⅱ	(2)	
「哲学、倫理学、宗教学」	△哲学概論……A群	(2)	法哲学Ⅰ	(2)	A群～D群のうち、1群を選択必修(注:C群及びD群については、2科目4単位を修得することが必要)
	△倫理学概論…B群	(2)	法哲学Ⅱ	(2)	
	「哲学Ⅰ」…C群	(2)			
	「哲学Ⅱ」…C群	(2)			
	「倫理学Ⅰ」…D群	(2)			
	「倫理学Ⅱ」…D群	(2)			

・履修条件(○は必修, △は選択必修)を満たしたうえで, 上表の科目を20単位以上修得すること。

・太字の科目は, 一般的包括的な内容を含んでいる。

法学部 法律学科

高等学校教諭一種免許状「地理歴史」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
日本史	○日本史概論 (2) 法史学(日本)Ⅰ (2) 法史学(日本)Ⅱ (2) 法思想史(日本)Ⅰ (2) 法思想史(日本)Ⅱ (2) 日本近代法史Ⅰ (2) 日本近代法史Ⅱ (2)	
外国史	○東洋史概論 (2) ○西洋史概論 (2) 法史学(東洋)Ⅰ (2) 法史学(東洋)Ⅱ (2) 法史学(西洋)Ⅰ (2) 法史学(西洋)Ⅱ (2) 法思想史(西洋)Ⅰ (2) 法思想史(西洋)Ⅱ (2)	
人文地理学・自然地理学	○人文地理学概論 (2) ○自然地理学概論 (2)	
地誌	○地誌学概論 (2)	

- ・履修条件(○は必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

法学部 法律学科

高等学校教諭一種免許状「公民」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)				備考
「法律学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	○憲法(人権) I	(2)	民事訴訟法 II	(2)	
	○憲法(人権) II	(2)	刑事訴訟法 I	(2)	
	○民法(総則) I	(2)	刑事訴訟法 II	(2)	
	○民法(総則) II	(2)	行政法 A I	(2)	
	○民法(物権)	(2)	行政法 A II	(2)	
	○民法(担保物権)	(2)	行政法 B I	(2)	
	○民法(債権総論) I	(2)	行政法 B II	(2)	
	○民法(債権総論) II	(2)	国際組織法 I	(2)	
	○刑法(総論) I	(2)	国際組織法 II	(2)	
	○刑法(総論) II	(2)	労働法 A I	(2)	
	○刑法(各論) I	(2)	労働法 A II	(2)	
	○刑法(各論) II	(2)	労働法 B I	(2)	
	○国際法 I	(2)	労働法 B II	(2)	
	○国際法 II	(2)	社会保障法 I	(2)	
	国際私法 I	(2)	社会保障法 II	(2)	
	国際私法 II	(2)	比較憲法 I	(2)	
	国際人権法	(2)	比較憲法 II	(2)	
	国際経済法 I	(2)	経済法 I	(2)	
	国際経済法 II	(2)	経済法 II	(2)	
	民法(親族) I	(2)	犯罪学 I	(2)	
	民法(親族) II	(2)	犯罪学 II	(2)	
	民法(相続)	(2)	国際関係論 I	(2)	
	商法概論・総則	(2)	国際関係論 II	(2)	
	商行為法(商取引法)	(2)	行政学 I	(2)	
	会社法 I	(2)	行政学 II	(2)	
	会社法 II	(2)	立法学	(2)	
	手形・小切手法 I	(2)	環境法 I	(2)	
	手形・小切手法 II	(2)	環境法 II	(2)	
	民事訴訟法 I	(2)			
「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	△社会学概論	(2)	経済政策 I	(2)	△ I 科目選択必修
	△経済学概論	(2)	経済政策 II	(2)	
	法社会学 I	(2)	財政学 I	(2)	
	法社会学 II	(2)	財政学 II	(2)	
	社会政策 I	(2)			
	社会政策 II	(2)			
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	△哲学概論……A群	(2)	法哲学 I	(2)	A群～D群のうち、1群を選択必修(注:C群及びD群については、2科目4単位を修得することが必要)
	△倫理学概論…B群	(2)	法哲学 II	(2)	
	「哲学 I } ……C群	(2)			
	「哲学 II } ……C群	(2)			
	「倫理学 I } ……D群	(2)			
	「倫理学 II } ……D群	(2)			

・履修条件(○は必修, △は選択必修)を満たしたうえで, 上表の科目を20単位以上修得すること。

・太字の科目は, 一般的包括的な内容を含んでいる。

2. 商学部の免許状取得要件

[1] 取得できる免許状の種類・学校種・教科

学 科	中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状
商 学 科	社会	地理歴史, 公民, 商業

[2] 免許状取得要件

- ① 学士の学位を取得すること。(卒業すること。)
- ② 『教職専門科目』について、中学校39単位以上、高等学校31単位以上修得すること。
 - ◆ 取得する学校種・免許教科の必修科目・選択必修科目を修得し、且つ「最低修得単位数」を満たすこと。
 - ◆ ○は当該学校種・免許教科の必修科目です。×は当該学校種・免許教科の取得要件単位として計上できません。

授業科目	単位数	履修開始 年 次	高校一種			
			中学一種 社 会	地理歴史	公 民	商 業
社会科・地理歴史科教育法Ⅰ	2	3年	○	○	×	×
社会科・地理歴史科教育法Ⅱ	2	3年	○	○	×	×
社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3年	○	×	○	×
社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3年	○	×	○	×
商業科教育法Ⅰ	2	3年	×	×	×	○
商業科教育法Ⅱ	2	3年	×	×	×	○
教育基礎論	2	1年	○	○	○	○
教職入門	2	1年	○	○	○	○
教育行政学	2	1年	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修
学校の制度と経営	2	1年				
教育心理学	2	1年	○	○	○	○
特別支援教育概論	2	1年	○	○	○	○
教育課程論	2	2年	○	○	○	○
道德教育の理論と実践	2	2年	○	×	×	×
総合的な学習の時間の指導法	2	2年	○	○	○	○
特別活動論	2	2年	○	○	○	○
教育の方法と技術 (ICT の活用含む)	2	2年	○	○	○	○
生徒・進路指導論	2	2年	○	○	○	○
教育相談の理論と方法	2	2年	○	○	○	○
教育実習Ⅰ	1	3年	○	○	○	○
教育実習ⅡA	4	4年	○	選択必修	選択必修	選択必修
教育実習ⅡB	2	4年	※			
教職実践演習 (中・高)	2	4年	○	○	○	○
最低修得単位数			39単位	31単位	31単位	31単位

※ 教育実習ⅡBは、中学校一種免許状取得要件(教育実習5単位)を満たしません。

③ 『教科に関する専門的事項』について20単位以上を修得すること。

- ◆ 取得する学校種・免許教科の必修科目・選択必修科目を修得し、且つ「最低修得単位数(20単位)」を満たすこと。
- ◆ 『教科に関する専門的事項』は、所属学部において開設しています。それ以外に、他学部開設科目を含む場合があります。詳細な科目の一覧は、pp.62~65を参照してください。

④ 『大学が独自に設定する科目』について、高等学校は8単位以上修得すること。

授業科目	単位数	履修開始年次	備考
道徳教育の理論と実践	2	2年	高校のみ計上
教育法Ⅰ	2	2年	法学部設置科目※
教育法Ⅱ	2	2年	法学部設置科目※
教育学A	2	1年	文学部設置科目※
教育学B	2	1年	文学部設置科目※
教職特論A	2	3年	
教職特論B	2	3年	
教職キャリア形成A	2	3年	
教職キャリア形成B	2	4年	
教職ライティング演習	2	3年	
生涯学習概論	4	1年	
(社会教育主事課程設置科目)			
社会教育課題研究	4	3年	社会教育主事課程を履修していない場合、在学中8単位を上限として、修得できます。
社会教育経営論A	2	2年	
社会教育経営論B	2	2年	
ジェンダーと教育A	2	2年	
ジェンダーと教育B	2	2年	
現代の子どもと社会教育	2	2年	
環境問題と社会教育	2	2年	
コミュニティケアと社会教育	2	2年	
(司書課程設置科目)			
児童サービス論	2	2年	
(司書教諭課程設置科目)			
学校経営と学校図書館	2	1年	司書教諭課程を履修していない場合、在学中4単位を上限として修得できます。「情報メディアの活用」は事前申請必要科目です。
学校図書館メディアの構成	2	2年	
学習指導と学校図書館	2	2年	
読書と豊かな人間性	2	1年	
情報メディアの活用	2	2年	

◆〔教職専門科目〕及び『教科に関する専門的事項』の最低修得単位数を超えて取得した単位は、『大学が独自に設定する科目』の単位として計上することができます。ただし、計上できる単位数は、学校種及び免許教科によって異なります。計上する場合は、それぞれの学校種及び免許教科ごとに必要単位数を集計したうえで判断しなければなりません。

※学部設置科目は、履修上限に含まれますので、注意して下さい。

⑤ 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目について必要単位数を修得すること。

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	必要単位数	授業科目 (単位数)
日本国憲法	2単位	憲法A (2) 憲法B (2)
体育	2単位	体育・スポーツ実習A (1) 選択スポーツ実習 (1) 選択集中スポーツ実習 (1) 体育・スポーツ実習B (1)
外国語コミュニケーション	2単位	English Communication I A (1) ドイツ語会話ⅡA (1) ロシア語会話ⅡA (1) English Communication I B (1) ドイツ語会話ⅡB (1) ロシア語会話ⅡB (1) English Communication I C (2) ドイツ語会話ⅢA (1) スペイン語会話ⅡA (1) English Communication II A (1) ドイツ語会話ⅢB (1) スペイン語会話ⅡB (1) English Communication II B (1) フランス語会話ⅡA (1) 中国語会話Ⅱ(集中講座) (2) English Communication II C (2) フランス語会話ⅡB (1) 中国語会話Ⅲ(集中講座) (2) English Communication III A (1) フランス語会話ⅢA (1) English Communication III B (1) フランス語会話ⅢB (1) English Communication III C (2)
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2単位	ICT ベーシックⅠ (2) ICT 統計解析Ⅰ (2) ICT データベースⅠ (2) ICT メディア編集Ⅰ (2) ICT ベーシックⅡ (2) ICT 統計解析Ⅱ (2) ICT データベースⅡ (2) ICT メディア編集Ⅱ (2)

⑥ 中学校教諭一種免許を取得する場合、「介護等体験」を行うこと。

商学部 商学科

中学校教諭一種免許状「社会」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
日本史・外国史	○日本史概論 (2) ○東洋史概論 (2) ○西洋史概論 (2) 流通史A (2) 流通史B (2) 企業論 (2) 日本経営史 (2) アジア史A (2) アジア史B (2)	
地理学(地誌を含む。)	○人文地理学概論 (2) ○自然地理学概論 (2) ○地誌学概論 (2)	
「法律学、政治学」	△法律学概論 (2) △政治学概論 (2) 憲法A (2) 憲法B (2) 民法A (2) 民法B (2) 商法A (2) 商法B (2) 労働法A (2) 労働法B (2)	△1科目選択必修
「社会学、経済学」	○経済学A (2) ○経済学B (2) ミクロ経済学 (2) マクロ経済学 (2) 理論経済学A (2) 理論経済学B (2) 経済政策論A (2) 経済政策論B (2) 金融論A (2) 金融論B (2) 保険学A (2) 保険学B (2) 公共経済学 (2) 財政学 (2) 生命保険論 (2) 社会保障論A (2) 社会保障論B (2) 国際経済学A (2) 国際経済学B (2) 計量経済学A (2) 計量経済学B (2)	
「哲学、倫理学、宗教学」	△哲学概論 (2) △倫理学概論 (2)	△1科目選択必修

・履修条件(○は必修, △は選択必修)を満たしたうえで, 上表の科目を20単位以上修得すること。

・太字の科目は, 一般的包括的な内容を含んでいる。

商学部 商学科

高等学校教諭一種免許状「地理歴史」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
日本史	○日本史概論 (2) 流通史A (2) 流通史B (2) 企業論 (2) 日本経営史 (2)	
外国史	○東洋史概論 (2) ○西洋史概論 (2) アジア史A (2) アジア史B (2)	
人文地理学・自然地理学	○人文地理学概論 (2) ○自然地理学概論 (2) 地理学A (2) 地理学B (2) 交通論A (2) 交通論B (2) 国際交通論A (2) 国際交通論B (2) 都市・地域交通論A (2) 都市・地域交通論B (2) 地図学Ⅰ ※ (2) 地図学Ⅱ ※ (2)	※文学部史学地理学科開設科目
地誌	○地誌学概論 (2)	

- ・履修条件(○は必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

商学部 商学科

高等学校教諭一種免許状「公民」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
「法律学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	△法律学概論 (2) △政治学概論 (2) 憲法A (2) 憲法B (2) 民法A (2) 民法B (2) 商法A (2) 商法B (2) 労働法A (2) 労働法B (2)	△1科目選択必修
「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	○経済学A (2) ○経済学B (2) ミクロ経済学 (2) マクロ経済学 (2) 理論経済学A (2) 理論経済学B (2) 世界経済論A (2) 世界経済論B (2) 国際金融論A (2) 国際金融論B (2) 経済政策論A (2) 経済政策論B (2) 経済史A (2) 経済史B (2) 金融論A (2) 金融論B (2) 保険学A (2) 保険学B (2) 公共経済学 (2) 財政学 (2) 生命保険論 (2) 社会保障論A (2) 社会保障論B (2) 消費者行動論A (2) 消費者行動論B (2) 機関投資家論A (2) 機関投資家論B (2) 貿易政策論A (2) 貿易政策論B (2) 北米地域市場論 (2) 欧州地域市場論 (2) 中南米地域市場論 (2) アジア・太平洋地域市場論 (2) 国際経営論A (2) 国際経営論B (2) 国際会計論A (2) 国際会計論B (2)	
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	△哲学概論 (2) △倫理学概論 (2)	△1科目選択必修

- ・履修条件(○は必修、△は選択必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

商学部 商学科

高等学校教諭一種免許状「商業」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)		備考	
商業の関係科目	○商業総論A	(2)	ビジネス英語A (2)	
	○商業総論B	(2)	ビジネス英語B (2)	
	○経営学総論A	(2)	バーバル・ビジネス英語A (2)	
	○経営学総論B	(2)	バーバル・ビジネス英語B (2)	
	○貿易論A	(2)	国際ビジネス交渉論A (2)	
	○貿易論B	(2)	国際ビジネス交渉論B (2)	
	○財務会計論A	(2)	貿易商務論A (2)	
	○財務会計論B	(2)	貿易商務論B (2)	
	商業経営論A	(2)	商品学A (2)	
	商業経営論B	(2)	商品学B (2)	
	簿記学A	(2)	経営分析論A (2)	
	簿記学B	(2)	経営分析論B (2)	
	統計学A	(2)	経営組織論 (2)	
	統計学B	(2)	経営労務論 (2)	
	原価計算論A	(2)	情報管理論A (2)	
	原価計算論B	(2)	情報管理論B (2)	
	産業組織論A	(2)	マーケティング企画A (2)	
	産業組織論B	(2)	マーケティング企画B (2)	
	金融機関論A	(2)	意思決定会計論A (2)	
	金融機関論B	(2)	意思決定会計論B (2)	
	国際マーケティング論A	(2)	業績管理会計論A (2)	
	国際マーケティング論B	(2)	業績管理会計論B (2)	
	経営戦略論A	(2)	税務会計論A (2)	
	経営戦略論B	(2)	税務会計論B (2)	
	コーポレート・ファイナンスA	(2)	監査論A (2)	
	コーポレート・ファイナンスB	(2)	監査論B (2)	
	インダストリアルマーケティング論A	(2)	広告論A (2)	
	インダストリアルマーケティング論B	(2)	広告論B (2)	
	証券市場論A	(2)	公益事業論A (2)	
	証券市場論B	(2)	公益事業論B (2)	
	中小企業論A	(2)	物的流通論A (2)	
	中小企業論B	(2)	物的流通論B (2)	
	労使関係論A	(2)	会計情報論A (2)	
	労使関係論B	(2)	会計情報論B (2)	
	マーケティング管理論A	(2)	企業評価論A (2)	
	マーケティング管理論B	(2)	企業評価論B (2)	
生産管理論A	(2)			
生産管理論B	(2)			
職業指導	○職業指導	(2)		

- ・履修条件(○は必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

3. 政治経済学部の特許状取得要件

[1] 取得できる特許状の種類・学校種・教科

学 科	中学校教諭一種特許状	高等学校教諭一種特許状
政治学科 経済学科 地域行政学科	社会	地理歴史, 公民

[2] 特許状取得要件

- ① 学士の学位を取得すること。(卒業すること。)
- ② [教職専門科目] について, 中学校39単位以上, 高等学校31単位以上修得すること。
 - ◆ 取得する学校種・特許教科の必修科目・選択必修科目を修得し, 且つ「最低修得単位数」を満たすこと。
 - ◆ ○は当該学校種・特許教科の必修科目です。×は当該学校種・特許教科の取得要件単位として計上できません。

授業科目	単位数	履修開始 年 次	中学一種	高校一種	
			社会	地理歴史	公 民
社会科・地理歴史科教育法Ⅰ	2	3年	○	○	×
社会科・地理歴史科教育法Ⅱ	2	3年	○	○	×
社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3年	○	×	○
社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3年	○	×	○
教育基礎論	2	1年	○	○	○
教職入門	2	1年	○	○	○
教育行政学	2	1年	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修
学校の制度と経営	2	1年			
教育心理学	2	1年	○	○	○
特別支援教育概論	2	1年	○	○	○
教育課程論	2	2年	○	○	○
道德教育の理論と実践	2	2年	○	×	×
総合的な学習の時間の指導法	2	2年	○	○	○
特別活動論	2	2年	○	○	○
教育の方法と技術 (ICTの活用含む)	2	2年	○	○	○
生徒・進路指導論	2	2年	○	○	○
教育相談の理論と方法	2	2年	○	○	○
教育実習Ⅰ	1	3年	○	○	○
教育実習ⅡA	4	4年	○	選択必修	選択必修
教育実習ⅡB	2	4年	※		
教職実践演習 (中・高)	2	4年	○	○	○
最低修得単位数			39単位	31単位	31単位

※ 教育実習ⅡBは, 中学校一種特許状取得要件 (教育実習5単位) を満たしません。

- ③ 『教科に関する専門的事項』 について20単位以上を修得すること。
 - ◆ 取得する学校種・特許教科の必修科目・選択必修科目を修得し, 且つ「最低修得単位数 (20単位)」を満たすこと。
 - ◆ 『教科に関する専門的事項』は, 所属学部において開設しています。それ以外に, 他学部開設科目を含む場合があります。詳細な科目の一覧は, pp.68~76を参照してください。

④ 『大学が独自に設定する科目』について、高等学校は8単位以上修得すること。

授業科目	単位数	履修開始年次	備考
道徳教育の理論と実践	2	2年	高校のみ計上
教育法Ⅰ	2	2年	法学部設置科目※
教育法Ⅱ	2	2年	法学部設置科目※
教育学A	2	1年	文学部設置科目※
教育学B	2	1年	文学部設置科目※
教職特論A	2	3年	
教職特論B	2	3年	
教職キャリア形成A	2	3年	
教職キャリア形成B	2	4年	
教職ライティング演習	2	3年	
生涯学習概論	4	1年	
(社会教育主事課程設置科目)			
社会教育課題研究	4	3年	社会教育主事課程を履修していない場合、在学中8単位を上限として、修得できます。
社会教育経営論A	2	2年	
社会教育経営論B	2	2年	
ジェンダーと教育A	2	2年	
ジェンダーと教育B	2	2年	
現代の子どもと社会教育	2	2年	
環境問題と社会教育	2	2年	
コミュニティケアと社会教育	2	2年	
(司書課程設置科目)			
児童サービス論	2	2年	
(司書教諭課程設置科目)			
学校経営と学校図書館	2	1年	司書教諭課程を履修していない場合、在学中4単位を上限として修得できます。「情報メディアの活用」は事前申請必要科目です。
学校図書館メディアの構成	2	2年	
学習指導と学校図書館	2	2年	
読書と豊かな人間性	2	1年	
情報メディアの活用	2	2年	

◆〔教職専門科目〕及び『教科に関する専門的事項』の最低修得単位数を超えて取得した単位は、『大学が独自に設定する科目』の単位として計上することができます。ただし、計上できる単位数は、学校種及び免許教科によって異なります。計上する場合は、それぞれの学校種及び免許教科ごとに必要単位数を集計したうえで判断しなければなりません。

※学部設置科目は、履修上限に含まれますので、注意して下さい。

⑤ 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目について必要単位数を修得すること。

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	必要単位数	授業科目 (単位数)
日本国憲法	2単位	憲法 (4)
体育	2単位	運動学演習Ⅰ-1 (1) 運動学演習Ⅰ-2 (1)
外国語コミュニケーション	2単位	English CommunicationⅠA (1) フランス語会話ⅠB (1) スペイン語会話ⅠB (1)
		English CommunicationⅠB (1) フランス語会話ⅡA (1) スペイン語会話ⅡA (1)
		English CommunicationⅠC (2) フランス語会話ⅡB (1) スペイン語会話ⅡB (1)
		English CommunicationⅡA (1) フランス語会話ⅢA (1) English Intensive CourseⅠ (2)
		English CommunicationⅡB (1) フランス語会話ⅢB (1) English Intensive CourseⅡ (2)
		English CommunicationⅡC (2) 中国語会話ⅠA (1) English Intensive CourseⅢ (2)
		English CommunicationⅢA (1) 中国語会話ⅠB (1) ドイツ語会話Ⅰ(集中講座)(2)
		English CommunicationⅢB (1) 中国語会話ⅡA (1) ドイツ語会話Ⅱ(集中講座)(2)
		English CommunicationⅢC (2) 中国語会話ⅡB (1) ドイツ語会話Ⅲ(集中講座)(2)
		ドイツ語会話ⅠA (1) 中国語会話ⅢA (1) フランス語会話Ⅰ(集中講座)(2)
		ドイツ語会話ⅠB (1) 中国語会話ⅢB (1) フランス語会話Ⅱ(集中講座)(2)
		ドイツ語会話ⅡA (1) ロシア語会話ⅠA (1) フランス語会話Ⅲ(集中講座)(2)
		ドイツ語会話ⅡB (1) ロシア語会話ⅠB (1) 中国語会話Ⅰ(集中講座)(2)
		ドイツ語会話ⅢA (1) ロシア語会話ⅡA (1) 中国語会話Ⅱ(集中講座)(2)
		ドイツ語会話ⅢB (1) ロシア語会話ⅡB (1) 中国語会話Ⅲ(集中講座)(2)
		フランス語会話ⅠA(1) スペイン語会話ⅠA (1)
		数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作
ICTベーシックⅡ(2) ICT統計解析Ⅱ(2) ICTデータベースⅡ(2) ICTメディア編集Ⅱ(2)		

⑥ 中学校教諭一種免許を取得する場合、「介護等体験」を行うこと。

政治経済学部 政治学科

中学校教諭一種免許状「社会」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)		備考
日本史・外国史	○日本史概論 (2)	国際関係史 (4)	
	○東洋史概論 (2)	西洋政治史 (4)	
	○西洋史概論 (2)	日本政治思想史 (2)	
	日本政治史 (4)		
地理学(地誌を含む。)	○人文地理学概論 (2)	地域振興論 (2)	
	○自然地理学概論 (2)	地域情報論 (2)	
	○地誌学概論 (2)		
	地域開発論 (2)		
「法律学、政治学」	△法律学概論 (2)	政治過程論 (4)	△1科目選択必修
	△政治学原論 (4)	政治体制論 (2)	
	政治思想史 (2)	政治体制変動論 (2)	
	政治理論史 (2)	比較政治論 (4)	
	憲法 (4)	比較政治論(東アジア) (4)	
	行政学基礎 (2)	ロシア政治論 (2)	
	行政理論基礎 (2)	東欧政治論 (2)	
	自治体経営論 (4)	国際法A (2)	
	国家論 (2)	国際法B (2)	
	現代国家分析 (2)	行政法 (4)	
	国際政治学 (4)	計量政治学 (2)	
	都市政策 (2)	政治行動論 (2)	
	都市行政 (2)		
「社会学、経済学」	△経済原論 (4) ……A群		A群又はB群のいずれか1群を選択必修(注:B群については、2科目4単位を修得することが必要)
	「現代社会学A (2)	} ……B群	
	△現代社会学B (2)		
	社会調査法 (2)	メディアと世論 (2)	
	比較社会学 (4)	現代社会心理学A (2)	
	ジャーナリズム論 (2)	現代社会心理学B (2)	
	メディアコミュニケーション論 (2)	産業心理学 (2)	
	マスメディア論 (2)	消費心理学 (2)	
「哲学、倫理学、宗教学」	○倫理学概論 (2)		
	現代思想 (2)		

- ・履修条件(○は必修、△は選択必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

政治経済学部 政治学科

高等学校教諭一種免許状「地理歴史」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
日本史	○日本史概論 (2) 日本政治史 (4) 日本経済史 (4) 日本政治思想史 (2) 社会経済思想史 (4)	
外国史	○東洋史概論 (2) ○西洋史概論 (2) 国際関係史 (4) 西洋政治史 (4) 経済史 (4) 国際経済史 (2) 現代経済史 (2)	
人文地理学・自然地理学	○人文地理学概論 (2) ○自然地理学概論 (2) 地域開発論 (2) 地域振興論 (2) 地域情報論 (2)	
地誌	○地誌学概論 (2)	

- ・履修条件（○は必修）を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

政治経済学部 政治学科

高等学校教諭一種免許状「公民」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
「法律学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	△法律学概論 (2) △政治学原論 (4) 国際法A (2) 国際法B (2) 国際政治学 (4) 政治思想史 (2) 政治理論史 (2) 憲法 (4) 行政学基礎 (2) 行政理論基礎 (2) 自治体経営論 (4) 国家論 (2) 現代国家分析 (2) 都市政策 (2) 都市行政 (2) 政治過程論 (4) 政治体制論 (2) 政治体制変動論 (2) 比較政治論 (4) 比較政治論(東アジア) (4) ロシア政治論 (2) 東欧政治論 (2) 行政法 (4) 計量政治学 (2) 政治行動論 (2)	△1科目選択必修
「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	△経済原論 (4) …… A群 「現代社会学A (2) } …… B群 △現代社会学B (2) 比較社会学 (4) 社会調査法 (2) ジャーナリズム論 (2) メディアコミュニケーション論 (2) 現代社会心理学A (2) 現代社会心理学B (2) 産業心理学 (2) 消費心理学 (2)	A群又はB群のいずれか1群を選択必修(注: B群については、2科目4単位を修得することが必要)
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	○倫理学概論 (2) 現代思想 (2)	

- ・履修条件(○は必修、△は選択必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

政治経済学部 経済学科

中学校教諭一種免許状「社会」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)		備考
日本史・外国史	○日本史概論 (2)	西洋政治史 (4)	
	○東洋史概論 (2)	経済史 (4)	
	○西洋史概論 (2)	国際経済史 (2)	
	日本政治史 (4)	現代経済史 (2)	
	日本経済史 (4)	日本政治思想史 (2)	
	国際関係史 (4)	社会経済思想史 (4)	
地理学(地誌を含む。)	○人文地理学概論 (2)	地域開発論 (2)	
	○自然地理学概論 (2)	地域振興論 (2)	
	○地誌学概論 (2)	地域産業論 (4)	
	経済地理学 (4)		
「法学、政治学」	△法学概論 (2)		△1科目選択必修
	△政治学原論 (4)		
「社会学、経済学」	○経済原論 (4)	金融政策 (2)	
	ミクロ経済学 (4)	地方財政論 (4)	
	経済学史 (2)	数理経済学 (4)	
	社会経済史 (2)	中小企業論 (4)	
	近代経済学史 (4)	人口学 (4)	
	国際経済学 (4)	労働経済学 (4)	
	経済政策原理 (2)	社会保障論 (4)	
	経済政策 (2)	協同組合学 (4)	
	財政学 (2)	財政政策 (4)	
	租税論 (2)	現代経済政策 (4)	
	近代経済学 (4)	食料経済学 (4)	
	統計学 (4)	開発経済学 (4)	
	経済統計学 (4)	国際経済政策 (4)	
	経済変動論 (4)	現代日本経済論 (2)	
	産業組織論 (4)	現代経済事情 (2)	
	計量経済学 (4)	国際金融論 (4)	
	金融論 (2)	環境経済学 (4)	
「哲学、倫理学、宗教学」	○倫理学概論 (2)	社会思想史 (4)	
	経済思想 (4)		

- ・履修条件(○は必修, △は選択必修)を満たしたうえで, 上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は, 一般的包括的な内容を含んでいる。

政治経済学部 経済学科

高等学校教諭一種免許状「地理歴史」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
日本史	○日本史概論 (2) 日本政治史 (4) 日本経済史 (4) 日本政治思想史 (2) 社会経済思想史 (4)	
外国史	○東洋史概論 (2) ○西洋史概論 (2) 国際関係史 (4) 西洋政治史 (4) 経済史 (4) 国際経済史 (2) 現代経済史 (2)	
人文地理学・自然地理学	○人文地理学概論 (2) ○自然地理学概論 (2) 経済地理学 (4) 地域開発論 (2) 地域振興論 (2) 地域産業論 (4)	
地誌	○地誌学概論 (2)	

- ・履修条件（○は必修）を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

政治経済学部 経済学科

高等学校教諭一種免許状「公民」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
「法律学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	△法律学概論 (2) △政治学原論 (4)	△1科目選択必修
「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	○経済原論 (4) 国際経済学 (4) ミクロ経済学 (4) 経済学史 (2) 社会経済史 (2) 近代経済学史 (4) 経済政策原理 (2) 経済政策 (2) 財政学 (2) 租税論 (2) 近代経済学 (4) 統計学 (4) 経済統計学 (4) 経済変動論 (4) 産業組織論 (4) 計量経済学 (4) 金融論 (2) 金融政策 (2) 地方財政論 (4) 数理経済学 (4) 中小企業論 (4) 人口学 (4) 労働経済学 (4) 社会保障論 (4) 協同組合学 (4) 財政政策 (4) 現代経済政策 (4) 食料経済学 (4) 開発経済学 (4) 国際経済政策 (4) 現代日本経済論 (2) 現代経済事情 (2) 国際金融論 (4) 環境経済学 (4)	
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	○倫理学概論 (2) 経済思想 (4) 社会思想史 (4)	

- ・履修条件(○は必修、△は選択必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

政治経済学部 地域行政学科

中学校教諭一種免許状「社会」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)		備考
日本史・外国史	○日本史概論 (2)	経済史 (4)	
	○東洋史概論 (2)	国際経済史 (2)	
	○西洋史概論 (2)	現代経済史 (2)	
	日本政治史 (4)	日本政治思想史 (2)	
	日本経済史 (4)	社会経済思想史 (4)	
	国際関係史 (4)		
	西洋政治史 (4)		
地理学(地誌を含む。)	○人文地理学概論 (2)	地域振興論 (2)	
	○自然地理学概論 (2)	地域研究論 (2)	
	○地誌学概論 (2)	地域分析法 (2)	
	経済地理学 (4)	地域情報論 (2)	
	地域開発論 (2)	地域産業論 (4)	
「法学、政治学」	○法学概論 (2)	地域行政学 (4)	
	憲法 (4)	公共政策学 (4)	
	行政学基礎 (2)	行政情報論 (2)	
	行政理論基礎 (2)	民法(総則) (2)	
	自治体経営論 (4)	民法(物権) (2)	
	都市政策 (2)	民法(債権) (2)	
	都市行政 (2)	民法(家族法) (2)	
	行政法 (4)		
「社会学、経済学」	△経済原論 (4) ……A群		A群又はB群のいずれか1群を選択必修(注:B群については、2科目4単位を修得することが必要)
	「現代社会学A (2)	} ……B群	
	△現代社会学B (2)		
	地方財政論 (4)	協同組合学 (4)	
	中小企業論 (4)	食料経済学 (4)	
	人口学 (4)	環境経済学 (4)	
	労働経済学 (4)	社会福祉政策論 (2)	
	社会保障論 (4)	コミュニティ福祉論 (2)	
「哲学、倫理学、宗教学」	○倫理学概論 (2)		

・履修条件(○は必修, △は選択必修)を満たしたうえで, 上表の科目を20単位以上修得すること。

・太字の科目は, 一般的包括的な内容を含んでいる。

政治経済学部 地域行政学科

高等学校教諭一種免許状「地理歴史」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
日本史	○日本史概論 (2) 日本政治史 (4) 日本経済史 (4) 日本政治思想史 (2) 社会経済思想史 (4)	
外国史	○東洋史概論 (2) ○西洋史概論 (2) 国際関係史 (4) 西洋政治史 (4) 経済史 (4) 国際経済史 (2) 現代経済史 (2)	
人文地理学・自然地理学	○人文地理学概論 (2) ○自然地理学概論 (2) 経済地理学 (4) 地域開発論 (2) 地域振興論 (2) 地域研究論 (2) 地域分析法 (2) 地域情報論 (2) 地域産業論 (4)	
地誌	○地誌学概論 (2)	

- ・履修条件（○は必修）を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

政治経済学部 地域行政学科

高等学校教諭一種免許状「公民」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
「法律学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	○法律学概論 (2) 憲法 (4) 行政学基礎 (2) 行政理論基礎 (2) 自治体経営論 (4) 都市政策 (2) 都市行政 (2) 行政法 (4) 地域行政学 (4) 公共政策学 (4) 行政情報論 (2) 民法(総則) (2) 民法(物権) (2) 民法(債権) (2) 民法(家族法) (2)	
「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	△経済原論 (4) …… A群 「現代社会学 A (2) } …… B群 △現代社会学 B (2) 地方財政論 (4) 中小企業論 (4) 人口学 (4) 労働経済学 (4) 社会保障論 (4) 協同組合学 (4) 食料経済学 (4) 環境経済学 (4) 社会福祉政策論 (2) コミュニティ福祉論 (2)	A群又はB群のいずれか1群を選択必修(注: B群については, 2科目4単位を修得することが必要)
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	○倫理学概論 (2)	

- ・履修条件(○は必修, △は選択必修)を満たしたうえで, 上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は, 一般的包括的な内容を含んでいる。

4. 文学部 文学科 日本文学専攻・演劇学専攻・文芸メディア専攻の免許状取得要件

[1] 取得できる免許状の種類・学校種・教科

学 科	専 攻	中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状
文学科	日本文学専攻 演劇学専攻 文芸メディア専攻	国語	国語

[2] 免許状取得要件

- ① 学士の学位を取得すること。(卒業すること。)
- ② [教職専門科目] について、中学校39単位以上、高等学校31単位以上修得すること。
- ◆ 取得する学校種・免許教科の必修科目・選択必修科目を修得し、且つ「最低修得単位数」を満たすこと。
 - ◆ ○は当該学校種・免許教科の必修科目です。×は当該学校種・免許教科の取得要件単位として計上できません。

授業科目	単位数	履修開始 年 次	中学一種	高校一種
			国 語	国 語
国語科教育法Ⅰ	2	3年	○	○
国語科教育法Ⅱ	2	3年	○	○
授業デザイン論(国語)A	2	2年	○	自由選択
授業デザイン論(国語)B	2	2年	○	自由選択
教育基礎論	2	1年	○	○
教職入門	2	1年	○	○
教育行政学	2	1年	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修
学校の制度と経営	2	1年		
教育心理学	2	1年	○	○
特別支援教育概論	2	1年	○	○
教育課程論	2	2年	○	○
道德教育の理論と実践	2	2年	○	×
総合的な学習の時間の指導法	2	2年	○	○
特別活動論	2	2年	○	○
教育の方法と技術(ICTの活用含む)	2	2年	○	○
生徒・進路指導論	2	2年	○	○
教育相談の理論と方法	2	2年	○	○
教育実習Ⅰ	1	3年	○	○
教育実習ⅡA	4	4年	○	選択必修
教育実習ⅡB	2	4年	※	
教職実践演習(中・高)	2	4年	○	○
最低修得単位数			39単位	31単位

※ 教育実習ⅡBは、中学校一種免許状取得要件(教育実習5単位)を満たしません。

- ③ 『教科に関する専門的事項』について20単位以上を修得すること。
- ◆ 取得する学校種・免許教科の必修科目・選択必修科目を修得し、且つ「最低修得単位数(20単位)」を満たすこと。
 - ◆ 『教科に関する専門的事項』は、所属学部において開設しています。それ以外に、他学部開設科目を含む場合があります。詳細な科目の一覧は、pp.80~81を参照してください。

④ 『大学が独自に設定する科目』について、高等学校は8単位以上修得すること。

授業科目	単位数	履修開始年次	備考
道徳教育の理論と実践	2	2年	高校のみ計上
教育法Ⅰ	2	2年	法学部設置科目※
教育法Ⅱ	2	2年	法学部設置科目※
教育学A	2	1年	文学部設置科目※
教育学B	2	1年	文学部設置科目※
教職特論A	2	3年	
教職特論B	2	3年	
教職キャリア形成A	2	3年	
教職キャリア形成B	2	4年	
教職ライティング演習	2	3年	
生涯学習概論	4	1年	
(社会教育主事課程設置科目)			
社会教育課題研究	4	3年	社会教育主事課程を履修していない場合、在学中8単位を上限として、修得できます。
社会教育経営論A	2	2年	
社会教育経営論B	2	2年	
ジェンダーと教育A	2	2年	
ジェンダーと教育B	2	2年	
現代の子どもと社会教育	2	2年	
環境問題と社会教育	2	2年	
コミュニティケアと社会教育	2	2年	
(司書課程設置科目)			
児童サービス論	2	2年	
(司書教諭課程設置科目)			
学校経営と学校図書館	2	1年	司書教諭課程を履修していない場合、在学中4単位を上限として修得できます。「情報メディアの活用」は事前申請必要科目です。
学校図書館メディアの構成	2	2年	
学習指導と学校図書館	2	2年	
読書と豊かな人間性	2	1年	
情報メディアの活用	2	2年	

◆〔教職専門科目〕及び『教科に関する専門的事項』の最低修得単位数を超えて取得した単位は、『大学が独自に設定する科目』の単位として計上することができます。ただし、計上できる単位数は、学校種及び免許教科によって異なります。計上する場合は、それぞれの学校種及び免許教科ごとに必要単位数を集計したうえで判断しなければなりません。

※学部設置科目は、履修上限に含まれますので、注意して下さい。

⑤ 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目について必要単位数を修得すること。

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	必要単位数	授業科目 (単位数)	
日本国憲法	2単位	日本国憲法 (2)	
体育	2単位	ウェルネススポーツA (1)	ウェルネススポーツB (1)
外国語コミュニケーション	2単位	Public Speaking A (2)	English Communication Skills A (Basic) (1)
		Public Speaking B (2)	English Communication Skills A (Intermediate) (1)
		Discussion and Debate A (2)	English Communication Skills A (Advanced) (1)
		Discussion and Debate B (2)	English Communication Skills B (Basic) (1)
		ドイツ語作文・会話ⅠA (2)	English Communication Skills B (Intermediate) (1)
		ドイツ語作文・会話ⅠB (2)	English Communication Skills B (Advanced) (1)
		ドイツ語作文・会話ⅡA (2)	
		ドイツ語作文・会話ⅡB (2)	
		上級フランス語会話A (2)	
		上級フランス語会話B (2)	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2単位	ICT ベーシックⅠ (2) ICT 統計解析Ⅰ (2) ICT データベースⅠ (2) ICT メディア編集Ⅰ (2) ICT ベーシックⅡ (2) ICT 統計解析Ⅱ (2) ICT データベースⅡ (2) ICT メディア編集Ⅱ (2)	

⑥ 中学校教諭一種免許を取得する場合、「介護等体験」を行うこと。

文学部 文学科 日本文学専攻・演劇学専攻・文芸メディア専攻

中学校教諭一種免許状「国語」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目（単位数）	備考
国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	「国語学ⅠA (2) } …A群 △「国語学ⅠB (2) } 「国語学ⅡA (2) } …B群 △「国語学ⅡB (2) } 「表現・創作ⅠA (2) } …C群* △「表現・創作ⅠB (2) }	A群、B群又はC群のいずれか1群（2科目4単位）を選択必修 ※C群については、文芸メディア専攻所属の学生のみ履修できる
国文学（国文学史を含む。）	△日本文学史 (2) ……A群 「日本文芸思潮史A (2) } …B群 △「日本文芸思潮史B (2) } 日本文学講義ⅠA (2) 日本演劇史ⅢA (2) 日本文学講義ⅠB (2) 日本演劇史ⅢB (2) 日本文学講義ⅡA (2) 戯曲論A (2) 日本文学講義ⅡB (2) 戯曲論B (2) 日本文学講読ⅠA (2) 小説研究A (2) 日本文学講読ⅠB (2) 小説研究B (2) 日本文学講読ⅡA (2) 詩歌研究A (2) 日本文学講読ⅡB (2) 詩歌研究B (2) 作家作品研究ⅠA (2) 評論研究 (2) 作家作品研究ⅠB (2) 批評理論 (2) 作家作品研究ⅡA (2) テキスト研究A (2) 作家作品研究ⅡB (2) テキスト研究B (2) 日本演劇史ⅠA (2) テキスト講読A (2) 日本演劇史ⅠB (2) テキスト講読B (2) 日本演劇史ⅡA (2) 日本演劇史ⅡB (2)	A群又はB群のいずれか1群を選択必修（注：B群については、2科目4単位を修得することが必要）
漢文学	「中国文学研究ⅠA (2) } …A群 △「中国文学研究ⅠB (2) } 「中国文学研究ⅡA (2) } …B群 △「中国文学研究ⅡB (2) } 「中国文学講読ⅠA (2) } …C群 △「中国文学講読ⅠB (2) }	A群、B群又はC群のいずれか1群（2科目4単位）を選択必修
書道（書写を中心とする。）	○書道A (1) ○書道B (1)	

- ・履修条件（○は必修，△は選択必修）を満たしたうえで，上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は，一般的包括的な内容を含んでいる。

文学部 文学科 日本文学専攻・演劇学専攻・文芸メディア専攻

高等学校教諭一種免許状「国語」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
国語学(音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	「国語学ⅠA (2) } …A群 △国語学ⅠB (2) } 「国語学ⅡA (2) } …B群 △国語学ⅡB (2) } 「表現・創作ⅠA (2) } …C群(※) △表現・創作ⅠB (2) }	A群、B群又はC群のいずれか1群(2科目4単位)を選択必修 ※C群については、文芸メディア専攻所属の学生のみ履修できる
国文学(国文学史を含む。)	△日本文学史 (2) ……A群 「日本文芸思潮史A (2) } …B群 △日本文芸思潮史B (2) } 日本文学講義ⅠA (2) 日本演劇史ⅢA (2) 日本文学講義ⅠB (2) 日本演劇史ⅢB (2) 日本文学講義ⅡA (2) 戯曲論A (2) 日本文学講義ⅡB (2) 戯曲論B (2) 日本文学講読ⅠA (2) 小説研究A (2) 日本文学講読ⅠB (2) 小説研究B (2) 日本文学講読ⅡA (2) 詩歌研究A (2) 日本文学講読ⅡB (2) 詩歌研究B (2) 作家作品研究ⅠA (2) 評論研究 (2) 作家作品研究ⅠB (2) 批評理論 (2) 作家作品研究ⅡA (2) テキスト研究A (2) 作家作品研究ⅡB (2) テキスト研究B (2) 日本演劇史ⅠA (2) テキスト講読A (2) 日本演劇史ⅠB (2) テキスト講読B (2) 日本演劇史ⅡA (2) 日本演劇史ⅡB (2)	A群又はB群のいずれか1群を選択必修(注：B群については、2科目4単位を修得することが必要)
漢文学	「中国文学研究ⅠA (2) } …A群 △中国文学研究ⅠB (2) } 「中国文学研究ⅡA (2) } …B群 △中国文学研究ⅡB (2) } 「中国文学講読ⅠA (2) } …C群 △中国文学講読ⅠB (2) }	A群、B群又はC群のいずれか1群(2科目4単位)を選択必修

- ・履修条件(○は必修、△は選択必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

5. 文学部 文学科 英米文学専攻・ドイツ文学専攻・フランス文学専攻の免許状取得要件

[1] 取得できる免許状の種類・学校種・教科

学 科	専 攻	中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状
文学科	英米文学専攻 ドイツ文学専攻 フランス文学専攻	外国語(英 語) 外国語(ド イ ツ語) 外国語(フランス語)	外国語(英 語) 外国語(ド イ ツ語) 外国語(フランス語)

[2] 免許状取得要件

① 学士の学位を取得すること。(卒業すること。)

② [教職専門科目] について、中学校39単位以上、高等学校31単位以上修得すること。

◆ 取得する学校種・免許教科の必修科目・選択必修科目を修得し、且つ「最低修得単位数」を満たすこと。

◆ ○は当該学校種・免許教科の必修科目です。×は当該学校種・免許教科の取得要件単位として計上できません。

授業科目	単位数	履修開始 年 次	中学一種			高校一種		
			英語	ドイツ語	フランス語	英語	ドイツ語	フランス語
英語科教育法Ⅰ	2	3年	○	×	×	○	×	×
英語科教育法Ⅱ	2	3年	○	×	×	○	×	×
授業デザイン論(英語)A	2	2年	○	×	×	自由選択	×	×
授業デザイン論(英語)B	2	2年	○	×	×	自由選択	×	×
独語科教育法Ⅰ	2	3年	×	○	×	×	○	×
独語科教育法Ⅱ	2	3年	×	○	×	×	○	×
授業デザイン論(独語)A	2	2年	×	○	×	×	自由選択	×
授業デザイン論(独語)B	2	2年	×	○	×	×	自由選択	×
仏語科教育法Ⅰ	2	3年	×	×	○	×	×	○
仏語科教育法Ⅱ	2	3年	×	×	○	×	×	○
授業デザイン論(仏語)A	2	2年	×	×	○	×	×	自由選択
授業デザイン論(仏語)B	2	2年	×	×	○	×	×	自由選択
教育基礎論	2	1年	○	○	○	○	○	○
教職入門	2	1年	○	○	○	○	○	○
教育行政学	2	1年	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修
学校の制度と経営	2	1年						
教育心理学	2	1年	○	○	○	○	○	○
特別支援教育概論	2	1年	○	○	○	○	○	○
教育課程論	2	2年	○	○	○	○	○	○
道德教育の理論と実践	2	2年	○	○	○	×	×	×
総合的な学習の時間の指導法	2	2年	○	○	○	○	○	○
特別活動論	2	2年	○	○	○	○	○	○
教育の方法と技術 (ICTの 活用含む)	2	2年	○	○	○	○	○	○
生徒・進路指導論	2	2年	○	○	○	○	○	○
教育相談の理論と方法	2	2年	○	○	○	○	○	○
教育実習Ⅰ	1	3年	○	○	○	○	○	○
教育実習ⅡA	4	4年	○	○	○	選択必修	選択必修	選択必修
教育実習ⅡB	2	4年	※	※	※			
教職実践演習(中・高)	2	4年	○	○	○	○	○	○
最低修得単位数			39単位	39単位	39単位	31単位	31単位	31単位

※ 教育実習ⅡBは、中学校一種免許状取得要件(教育実習5単位)を満たしません。

③ 『教科に関する専門的事項』について20単位以上を修得すること。

◆ 取得する学校種・免許教科の必修科目・選択必修科目を修得し、且つ「最低修得単位数(20単位)」を満たすこと。

◆ 『教科に関する専門的事項』は、所属学部において開設しています。それ以外に、他学部開設科目を含む場合があります。詳細な科目の一覧は、pp.84~86を参照してください。

④ 『大学が独自に設定する科目』について、高等学校は8単位以上修得すること。

授業科目	単位	履修開始年次	備考
道徳教育の理論と実践	2	2年	高校のみ計上
教育法Ⅰ	2	2年	法学部設置科目※
教育法Ⅱ	2	2年	法学部設置科目※
教育学A	2	1年	文学部設置科目※
教育学B	2	1年	文学部設置科目※
教職特論A	2	3年	
教職特論B	2	3年	
教職キャリア形成A	2	3年	
教職キャリア形成B	2	4年	
教職ライティング演習	2	3年	
生涯学習概論	4	1年	
(社会教育主事課程設置科目)			
社会教育課題研究	4	3年	社会教育主事課程を履修していない場合、在学中8単位を上限として、修得できます。
社会教育経営論A	2	2年	
社会教育経営論B	2	2年	
ジェンダーと教育A	2	2年	
ジェンダーと教育B	2	2年	
現代の子どもと社会教育	2	2年	
環境問題と社会教育	2	2年	
コミュニティケアと社会教育	2	2年	
(司書課程設置科目)			
児童サービス論	2	2年	
(司書教諭課程設置科目)			
学校経営と学校図書館	2	1年	司書教諭課程を履修していない場合、在学中4単位を上限として修得できます。 「情報メディアの活用」は事前申請必要科目です。
学校図書館メディアの構成	2	2年	
学習指導と学校図書館	2	2年	
読書と豊かな人間性	2	1年	
情報メディアの活用	2	2年	

◆〔教職専門科目〕及び『教科に関する専門的事項』の最低修得単位数を超えて取得した単位は、『大学が独自に設定する科目』の単位として計上することができます。ただし、計上できる単位数は、学校種及び免許教科によって異なります。計上する場合は、それぞれの学校種及び免許教科ごとに必要単位数を集計したうえで判断しなければなりません。

※学部設置科目は、履修上限に含まれますので、注意して下さい。

⑤ 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目について必要単位数を修得すること。

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	必要単位数	授業科目 (単位数)
日本国憲法	2単位	日本国憲法 (2)
体育	2単位	ウェルネススポーツA (1) ウェルネススポーツB (1)
外国語コミュニケーション	2単位	Public Speaking A (2) English Communication Skills A (Basic) (1) Public Speaking B (2) English Communication Skills A (Intermediate) (1) Discussion and Debate A (2) English Communication Skills A (Advanced) (1) Discussion and Debate B (2) English Communication Skills B (Basic) (1) ドイツ語作文・会話ⅠA (2) English Communication Skills B (Intermediate) (1) ドイツ語作文・会話ⅠB (2) English Communication Skills B (Advanced) (1) ドイツ語作文・会話ⅡA (2) ドイツ語作文・会話ⅡB (2) 上級フランス語会話A (2) 上級フランス語会話B (2)
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2単位	ICT ベーシックⅠ (2) ICT 統計解析Ⅰ (2) ICT データベースⅠ (2) ICT メディア編集Ⅰ (2) ICT ベーシックⅡ (2) ICT 統計解析Ⅱ (2) ICT データベースⅡ (2) ICT メディア編集Ⅱ (2)

⑥ 中学校教諭一種免許を取得する場合、「介護等体験」を行うこと。

文学部 文学科 英米文学専攻

中学校教諭一種免許状「英語」、高等学校教諭一種免許状「英語」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)				備考
英語学	○英語学概論 A	(2)	英語学研究 A	(2)	
	英語学概論 B	(2)	英語学研究 B	(2)	
	○英語史 A	(2)	音声学 A	(2)	
	英語史 B	(2)	音声学 B	(2)	
	意味論 A	(2)	統語論 A	(2)	
	意味論 B	(2)	統語論 B	(2)	
	語用論 A	(2)			
	語用論 B	(2)			
英語文学	○英文学史 A	(2)	米文学講読 D	(2)	
	英文学史 B	(2)	英作家作品研究 A	(2)	
	○米文学史 A	(2)	英作家作品研究 B	(2)	
	米文学史 B	(2)	米作家作品研究 A	(2)	
	英文学講読 A	(2)	米作家作品研究 B	(2)	
	英文学講読 B	(2)	英米劇作家作品研究 A	(2)	
	英文学講読 C	(2)	英米劇作家作品研究 B	(2)	
	英文学講読 D	(2)	英米文化研究 A	(2)	
	米文学講読 A	(2)	英米文化研究 B	(2)	
	米文学講読 B	(2)			
	米文学講読 C	(2)			
英語コミュニケーション	△Public Speaking A	(2)	} …A群		A群又はB群のいずれか1群(2科目4単位)を選択必修
	△Public Speaking B	(2)			
	△Discussion and Debate A	(2)	} …B群		
	△Discussion and Debate B	(2)			
	Essay Writing A	(2)			
	Essay Writing B	(2)			
異文化理解	△異文化理解 I (英米)	(2)			△1科目選択必修
	△異文化理解 II (英米)	(2)			

・履修条件(○は必修, △は選択必修)を満たしたうえで, 上表の科目を20単位以上修得すること。

・太字の科目は, 一般的包括的な内容を含んでいる。

文学部 文学科 ドイツ文学専攻

中学校教諭一種免許状「ドイツ語」、高等学校教諭一種免許状「ドイツ語」の『教科に関する専門的事項』		
免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
独語学	○ドイツ語学概論A (2) ○ドイツ語学概論B (2) ドイツ語演習ⅠA (1) ドイツ語演習ⅠB (1) ドイツ語演習ⅡA (1) ドイツ語演習ⅡB (1) ドイツ語演習ⅢA (1) ドイツ語演習ⅢB (1) ドイツ語演習ⅣA (1) ドイツ語演習ⅣB (1) ドイツ語学特殊研究A (2) ドイツ語学特殊研究B (2)	
独文学	○ドイツ文学史A (2) ○ドイツ文学史B (2) ドイツ文学講読A (2) ドイツ文学講読B (2) ドイツ文学講読C (2) ドイツ文学講読D (2) ドイツ文化研究A (2) ドイツ文化研究B (2) ドイツ作家作品研究A (2) ドイツ作家作品研究B (2)	
独語コミュニケーション	「ドイツ語作文・会話ⅠA (2) } …A群 △「ドイツ語作文・会話ⅠB (2) } 「ドイツ語作文・会話ⅡA (2) } …B群 △「ドイツ語作文・会話ⅡB (2) } ドイツ語表現法A (2) ドイツ語表現法B (2)	A群又はB群のいずれか1群(2科目4単位)を選択必修
異文化理解	△異文化理解Ⅰ(ドイツ) (2) △異文化理解Ⅱ(ドイツ) (2)	△1科目選択必修

- ・履修条件(○は必修, △は選択必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

文学部 文学科 フランス文学専攻

中学校教諭一種免許状「フランス語」、高等学校教諭一種免許状「フランス語」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目（単位数）	備考
仏語学	○フランス語学概論A (2) ○フランス語学概論B (2) フランス語学研究A (2) フランス語学研究B (2)	
仏文学	○フランス文学史A (2) ○フランス文学史B (2) 中級フランス語講読A (2) 中級フランス語講読B (2) フランス語圏文学講読A (2) フランス語圏文学講読B (2) 文学研究方法論 (2) フランス思想研究 (2) 上級フランス語講読A (2) 上級フランス語講読B (2)	
仏語コミュニケーション	○上級フランス語会話A (2) ○上級フランス語会話B (2) フランス語コミュニケーションIA (2) フランス語コミュニケーションIB (2) フランス語コミュニケーションIIA (2) フランス語コミュニケーションIIB (2) フランス語コミュニケーションIIIA (2) フランス語コミュニケーションIIIB (2) フランス語コミュニケーションIIIA (2) フランス語コミュニケーションIIIB (2) フランス語コミュニケーションIIIA (2) フランス語コミュニケーションIIIB (2)	
異文化理解	△異文化理解Ⅰ（フランス）(2) △異文化理解Ⅱ（フランス）(2) フランス語圏表象文化 (2) フランス文化特論 (2) 現代フランス文化研究 (2)	△1科目選択必修

- ・履修条件（○は必修，△は選択必修）を満たしたうえで，上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は，一般的包括的な内容を含んでいる。

6. 文学部 史学地理学科・心理社会学科の免許状取得要件

[1] 取得できる免許状の種類・学校種・教科

学 科	中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状
史学地理学科 心理社会学科	社会 社会	地理歴史, 公民 公民

[2] 免許状取得要件

- ① 学士の学位を取得すること。(卒業すること。)
- ② [教職専門科目] について, 中学校39単位以上, 高等学校31単位以上修得すること。
- ◆ 取得する学校種・免許教科の必修科目・選択必修科目を修得し, 且つ「最低修得単位数」を満たすこと。
 - ◆ ○は当該学校種・免許教科の必修科目です。×は当該学校種・免許教科の取得要件単位として計上できません。

授業科目	単位数	履修開始 年 次	中学一種	高校一種	
			社 会	地理歴史	公 民
社会科・地理歴史科教育法Ⅰ	2	3年	○	○	×
社会科・地理歴史科教育法Ⅱ	2	3年	○	○	×
社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3年	○	×	○
社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3年	○	×	○
教育基礎論	2	1年	○	○	○
教職入門	2	1年	○	○	○
教育行政学	2	1年	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修
学校の制度と経営	2	1年			
教育心理学	2	1年	○	○	○
特別支援教育概論	2	1年	○	○	○
教育課程論	2	2年	○	○	○
道德教育の理論と実践	2	2年	○	×	×
総合的な学習の時間の指導法	2	2年	○	○	○
特別活動論	2	2年	○	○	○
教育の方法と技術 (ICTの活用含む)	2	2年	○	○	○
生徒・進路指導論	2	2年	○	○	○
教育相談の理論と方法	2	2年	○	○	○
教育実習Ⅰ	1	3年	○	○	○
教育実習ⅡA	4	4年	○	選択必修	選択必修
教育実習ⅡB	2	4年	※		
教職実践演習(中・高)	2	4年	○	○	○
最低修得単位数			39単位	31単位	31単位

※ 教育実習ⅡBは, 中学校一種免許状取得要件(教育実習5単位)を満たしません。

- ③ 『教科に関する専門的事項』について20単位以上を修得すること。
- ◆ 取得する学校種・免許教科の必修科目・選択必修科目を修得し, 且つ「最低修得単位数(20単位)」を満たすこと。
 - ◆ 『教科に関する専門的事項』は, 所属学部において開設しています。それ以外に, 他学部開設科目を含む場合があります。詳細な科目の一覧は, pp.90~97を参照してください。

④ 『大学が独自に設定する科目』について、高等学校は8単位以上修得すること。

授業科目	単位数	履修開始年次	備考
道徳教育の理論と実践	2	2年	高校のみ計上
教育法Ⅰ	2	2年	法学部設置科目※
教育法Ⅱ	2	2年	法学部設置科目※
教育学A	2	1年	文学部設置科目※
教育学B	2	1年	文学部設置科目※
教職特論A	2	3年	
教職特論B	2	3年	
教職キャリア形成A	2	3年	
教職キャリア形成B	2	4年	
教職ライティング演習	2	3年	
生涯学習概論	4	1年	
(社会教育主事課程設置科目)			
社会教育課題研究	4	3年	社会教育主事課程を履修していない場合、在学中8単位を上限として、修得できます。
社会教育経営論A	2	2年	
社会教育経営論B	2	2年	
ジェンダーと教育A	2	2年	
ジェンダーと教育B	2	2年	
現代の子どもと社会教育	2	2年	
環境問題と社会教育	2	2年	
コミュニティケアと社会教育	2	2年	
(司書課程設置科目)			
児童サービス論	2	2年	
(司書教諭課程設置科目)			
学校経営と学校図書館	2	1年	司書教諭課程を履修していない場合、在学中4単位を上限として修得できます。「情報メディアの活用」は事前申請必要科目です。
学校図書館メディアの構成	2	2年	
学習指導と学校図書館	2	2年	
読書と豊かな人間性	2	1年	
情報メディアの活用	2	2年	

◆〔教職専門科目〕及び『教科に関する専門的事項』の最低修得単位数を超えて取得した単位は、『大学が独自に設定する科目』の単位として計上することができます。ただし、計上できる単位数は、学校種及び免許教科によって異なります。計上する場合は、それぞれの学校種及び免許教科ごとに必要単位数を集計したうえで判断しなければなりません。

※学部設置科目は、履修上限に含まれますので、注意して下さい。

⑤ 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目について必要単位数を修得すること。

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	必要単位数	授業科目 (単位数)	
日本国憲法	2単位	日本国憲法 (2)	
体育	2単位	ウェルネススポーツA (1)	ウェルネススポーツB (1)
外国語コミュニケーション	2単位	Public Speaking A (2)	English Communication Skills A (Basic) (1)
		Public Speaking B (2)	English Communication Skills A (Intermediate) (1)
		Discussion and Debate A (2)	English Communication Skills A (Advanced) (1)
		Discussion and Debate B (2)	English Communication Skills B (Basic) (1)
		ドイツ語作文・会話ⅠA (2)	English Communication Skills B (Intermediate) (1)
		ドイツ語作文・会話ⅠB (2)	English Communication Skills B (Advanced) (1)
		ドイツ語作文・会話ⅡA (2)	
		ドイツ語作文・会話ⅡB (2)	
		上級フランス語会話A (2)	
上級フランス語会話B (2)			
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2単位	ICT ベーシックⅠ (2) ICT 統計解析Ⅰ (2) ICT データベースⅠ (2) ICT メディア編集Ⅰ (2) ICT ベーシックⅡ (2) ICT 統計解析Ⅱ (2) ICT データベースⅡ (2) ICT メディア編集Ⅱ (2)	

⑥ 中学校教諭一種免許を取得する場合、「介護等体験」を行うこと。

文学部 史学地理学科 全専攻

中学校教諭一種免許状「社会」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)				備考
日本史・外国史	○日本史概論A	(2)	東アジア国際関係史A	(2)	
	○日本史概論B	(2)	東アジア国際関係史B	(2)	
	○アジア史概論A	(2)	南アジア史A	(2)	
	○アジア史概論B	(2)	南アジア史B	(2)	
	○西洋史概論A	(2)	中央ユーラシア史	(2)	
	○西洋史概論B	(2)	朝鮮史A	(2)	
	史学概論A	(2)	朝鮮史B	(2)	
	史学概論B(日本史)	(2)	東南アジア史A	(2)	
	文献講読A(日本史)	(2)	東南アジア史B	(2)	
	文献講読B(日本史)	(2)	史学概論B(西洋史)	(2)	
	演習I(日本史)A	(2)	原書講読A	(2)	
	演習I(日本史)B	(2)	原書講読B	(2)	
	演習II(日本史)A	(2)	史料演習(西洋史)A	(2)	
	演習II(日本史)B	(2)	史料演習(西洋史)B	(2)	
	日本現代史I	(2)	演習I(西洋史)A	(2)	
	日本現代史II	(2)	演習I(西洋史)B	(2)	
	日本文化史A	(2)	演習II(西洋史)A	(2)	
	日本文化史B	(2)	演習II(西洋史)B	(2)	
	日本史料学I	(2)	西洋古代史A	(2)	
	日本史料学II	(2)	西洋古代史B	(2)	
	日本史料学III	(2)	西洋中世史A	(2)	
	日本史料学IV	(2)	西洋中世史B	(2)	
	民俗学A	(2)	西洋近代史IA	(2)	
	民俗学B	(2)	西洋近代史IB	(2)	
	日本史特説IA	(2)	西洋近代史IIA	(2)	
	日本史特説IB	(2)	西洋近代史IIB	(2)	
	日本史特説IIA	(2)	西洋現代史IA	(2)	
	日本史特説IIB	(2)	西洋現代史IB	(2)	
	日本美術史A	(2)	西洋現代史IIA	(2)	
	日本美術史B	(2)	西洋現代史IIB	(2)	
	史学概論B(アジア史)	(2)	西洋史特説IA	(2)	
	文献講読A(アジア史)	(2)	西洋史特説IB	(2)	
	文献講読B(アジア史)	(2)	西洋史特説IIA	(2)	
	史料演習(アジア史)A	(2)	西洋史特説IIB	(2)	
	史料演習(アジア史)B	(2)	英語圏の歴史A	(2)	
	演習I(アジア史)A	(2)	英語圏の歴史B	(2)	
	演習I(アジア史)B	(2)	ドイツ語圏の歴史	(2)	
	演習II(アジア史)A	(2)	スラヴ語圏の歴史	(2)	
	演習II(アジア史)B	(2)	フランス語圏の歴史	(2)	
	東アジア古代史A	(2)	考古学概論IA	(2)	
	東アジア古代史B	(2)	考古学概論IB	(2)	
	東アジア中世史A	(2)	考古学概論IIA	(2)	
	東アジア中世史B	(2)	考古学概論IIB	(2)	
	東アジア近世史A	(2)	考古学研究法IA	(2)	
	東アジア近世史B	(2)	考古学研究法IB	(2)	
	東アジア近現代史A	(2)			
	東アジア近現代史B	(2)			
	イスラム史A	(2)			
	イスラム史B	(2)			

次のページへ続く

前のページから続く

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)				備考
日本史・外国史	考古学研究法ⅡA	(2)	旧石器時代の考古学A	(2)	
	考古学研究法ⅡB	(2)	旧石器時代の考古学B	(2)	
	演習Ⅰ(考古学)A	(2)	縄文時代の考古学A	(2)	
	演習Ⅰ(考古学)B	(2)	縄文時代の考古学B	(2)	
	考古学実習ⅠA	(1)	弥生時代の考古学A	(2)	
	考古学実習ⅠB	(1)	弥生時代の考古学B	(2)	
	考古学実習ⅡA	(1)	古墳時代の考古学A	(2)	
	考古学実習ⅡB	(1)	古墳時代の考古学B	(2)	
地理学(地誌を含む。)	○人文地理学概論A	(2)	地理学実習Ⅰ	(1)	
	人文地理学概論B	(2)	地理学実習Ⅱ	(1)	
	○自然地理学概論A	(2)	地理学実習Ⅲ	(1)	
	自然地理学概論B	(2)	地理学実習Ⅳ	(1)	
	文化地理学Ⅰ	(2)	地形学Ⅰ	(2)	
	文化地理学Ⅱ	(2)	地形学Ⅱ	(2)	
	○地誌学概論A	(2)	気候学Ⅰ	(2)	
	地誌学概論B	(2)	気候学Ⅱ	(2)	
	日本地誌	(2)	地図学Ⅰ	(2)	
	外国地誌	(2)	地図学Ⅱ	(2)	
	地理学研究法A	(2)	測量学Ⅰ	(2)	
	地理学研究法B	(2)	測量学Ⅱ	(2)	
	演習Ⅰ(地理学)A	(2)	都市地理学Ⅰ	(2)	
	演習Ⅰ(地理学)B	(2)	都市地理学Ⅱ	(2)	
「法律学、政治学」	△法律学概論	(2)			△1科目選択必修
	△政治学概論	(2)			
「社会学、経済学」	△社会学概論	(2)	社会地理学Ⅰ	(2)	△1科目選択必修
	△経済学概論	(2)	社会地理学Ⅱ	(2)	
	経済地理学Ⅰ	(2)			
	経済地理学Ⅱ	(2)			
「哲学、倫理学、宗教学」	「哲学概論A	(2)	} … A群		A群又はB群のいずれか1群(2科目4単位)を選択必修
	△哲学概論B	(2)			
	「倫理学概論A	(2)	} … B群		
	△倫理学概論B	(2)			
	宗教学A	(2)			
	宗教学B	(2)			
	哲学特論A	(2)			
	哲学特論B	(2)			
	倫理学特論A	(2)			
	倫理学特論B	(2)			
	アジアの地域と思想	(2)			

・履修条件(○は必修, △は選択必修)を満たしたうえで, 上表の科目を20単位以上修得すること。

・太字の科目は, 一般的包括的な内容を含んでいる。

文学部 史学地理学科 全専攻

高等学校教諭一種免許状「地理歴史」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目（単位数）	備考	
日本史	○日本史概論 A (2)	日本美術史 A (2)	
	○日本史概論 B (2)	日本美術史 B (2)	
	史学概論 A (2)	考古学概論 I A (2)	
	史学概論 B (日本史) (2)	考古学概論 I B (2)	
	文献講読 A (日本史) (2)	考古学概論 II A (2)	
	文献講読 B (日本史) (2)	考古学概論 II B (2)	
	演習 I (日本史) A (2)	考古学研究法 I A (2)	
	演習 I (日本史) B (2)	考古学研究法 I B (2)	
	演習 II (日本史) A (2)	考古学研究法 II A (2)	
	演習 II (日本史) B (2)	考古学研究法 II B (2)	
	日本現代史 I (2)	演習 I (考古学) A (2)	
	日本現代史 II (2)	演習 I (考古学) B (2)	
	日本文化史 A (2)	考古学実習 I A (1)	
	日本文化史 B (2)	考古学実習 I B (1)	
	日本史科学 I (2)	考古学実習 II A (1)	
	日本史科学 II (2)	考古学実習 II B (1)	
	日本史科学 III (2)	旧石器時代の考古学 A (2)	
	日本史科学 IV (2)	旧石器時代の考古学 B (2)	
	民俗学 A (2)	縄文時代の考古学 A (2)	
	民俗学 B (2)	縄文時代の考古学 B (2)	
	日本史特説 I A (2)	弥生時代の考古学 A (2)	
	日本史特説 I B (2)	弥生時代の考古学 B (2)	
	日本史特説 II A (2)	古墳時代の考古学 A (2)	
	日本史特説 II B (2)	古墳時代の考古学 B (2)	
	外国史	○アジア史概論 A (2)	南アジア史 A (2)
		○アジア史概論 B (2)	南アジア史 B (2)
○西洋史概論 A (2)		中央ユーラシア史 (2)	
○西洋史概論 B (2)		朝鮮史 A (2)	
史学概論 B (アジア史) (2)		朝鮮史 B (2)	
文献講読 A (アジア史) (2)		東南アジア史 A (2)	
文献講読 B (アジア史) (2)		東南アジア史 B (2)	
史料演習 (アジア史) A (2)		史学概論 B (西洋史) (2)	
史料演習 (アジア史) B (2)		原書講読 A (2)	
演習 I (アジア史) A (2)		原書講読 B (2)	
演習 I (アジア史) B (2)		史料演習 (西洋史) A (2)	
演習 II (アジア史) A (2)		史料演習 (西洋史) B (2)	
演習 II (アジア史) B (2)		演習 I (西洋史) A (2)	
東アジア古代史 A (2)		演習 I (西洋史) B (2)	
東アジア古代史 B (2)		演習 II (西洋史) A (2)	
東アジア中世史 A (2)		演習 II (西洋史) B (2)	
東アジア中世史 B (2)		西洋古代史 A (2)	
東アジア近世史 A (2)		西洋古代史 B (2)	
東アジア近世史 B (2)		西洋中世史 A (2)	
東アジア近現代史 A (2)		西洋中世史 B (2)	
東アジア近現代史 B (2)		西洋近代史 I A (2)	
イスラム史 A (2)		西洋近代史 I B (2)	
イスラム史 B (2)		西洋近代史 II A (2)	
東アジア国際関係史 A (2)		西洋近代史 II B (2)	
東アジア国際関係史 B (2)			

次のページへ続く

前のページから続く

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)				備考
外国史	西洋現代史ⅠA	(2)	英語圏の歴史A	(2)	
	西洋現代史ⅠB	(2)	英語圏の歴史B	(2)	
	西洋現代史ⅡA	(2)	ドイツ語圏の歴史	(2)	
	西洋現代史ⅡB	(2)	スラヴ語圏の歴史	(2)	
	西洋史特説ⅠA	(2)	フランス語圏の歴史	(2)	
	西洋史特説ⅠB	(2)			
	西洋史特説ⅡA	(2)			
	西洋史特説ⅡB	(2)			
人文地理学・自然地理学	○人文地理学概論A	(2)	地形学Ⅰ	(2)	
	人文地理学概論B	(2)	地形学Ⅱ	(2)	
	○自然地理学概論A	(2)	気候学Ⅰ	(2)	
	自然地理学概論B	(2)	気候学Ⅱ	(2)	
	文化地理学Ⅰ	(2)	地図学Ⅰ	(2)	
	文化地理学Ⅱ	(2)	地図学Ⅱ	(2)	
	地理学研究法A	(2)	測量学Ⅰ	(2)	
	地理学研究法B	(2)	測量学Ⅱ	(2)	
	演習Ⅰ(地理学)A	(2)	都市地理学Ⅰ	(2)	
	演習Ⅰ(地理学)B	(2)	都市地理学Ⅱ	(2)	
	地理学実習Ⅰ	(1)			
	地理学実習Ⅱ	(1)			
	地理学実習Ⅲ	(1)			
	地理学実習Ⅳ	(1)			
地誌	○地誌学概論A	(2)	日本地誌	(2)	
	地誌学概論B	(2)	外国地誌	(2)	

・履修条件(○は必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。

・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

文学部 史学地理学科 全専攻

高等学校教諭一種免許状「公民」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
「法学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	△法律学概論 (2) △政治学概論 (2) 国際関係論 (2) 国際法 ※ (4)	△1科目選択必修 ※政治経済学部政治学科開設科目
「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	△社会学概論 (2) △経済学概論 (2) 経済地理学Ⅰ (2) 経済地理学Ⅱ (2) 社会地理学Ⅰ (2) 社会地理学Ⅱ (2) 社会史A (2) 社会史B (2) 経済史A (2) 経済史B (2)	△1科目選択必修
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	「哲学概論A (2) △哲学概論B (2) } …A群 「倫理学概論A (2) △倫理学概論B (2) } …B群 「心理学概論A (2) △心理学概論B (2) } …C群 哲学特論A (2) 哲学特論B (2) 倫理学特論A (2) 倫理学特論B (2) 心理学特論 (2) 日本思想史A (2) 日本思想史B (2) 東洋思想史A (2) 東洋思想史B (2) 西洋思想史A (2) 西洋思想史B (2) 宗教学A (2) 宗教学B (2) キリスト教史 (2) イスラム教史 (2) アジアの地域と思想 (2)	A群～C群のうち、いずれか1群(2科目4単位)を選択必修

- ・履修条件(△は選択必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

文学部 心理社会学科

中学校教諭一種免許状「社会」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)		備考
日本史・外国史	○日本史概論 A (2)		
	○日本史概論 B (2)		
	○アジア史概論 A (2)		
	○アジア史概論 B (2)		
	○西洋史概論 A (2)		
	○西洋史概論 B (2)		
	考古学概論 I A (2)		
	考古学概論 I B (2)		
	史学概論 A (2)		
地理学(地誌を含む。)	○人文地理学概論 A (2)		
	人文地理学概論 B (2)		
	○自然地理学概論 A (2)		
	自然地理学概論 B (2)		
	○地誌学概論 A (2)		
	地誌学概論 B (2)		
「法学、政治学」	△法学概論 (2)		△1科目選択必修
	△政治学概論 (2)		
	生命の政治社会学 (2)		
「社会学、経済学」	△社会学概論 (2)	現代社会学実習 A (1)	△1科目選択必修
	△経済学概論 (2)	現代社会学実習 B (1)	
	環境社会学 (2)	社会意識論 (2)	
	社会史 A (2)	情報社会論 (2)	
	社会史 B (2)	市民活動論 (2)	
	心理社会研究入門 B (2)	社会的共生論 (2)	
	心理社会研究基礎演習 I A (2)	社会ネットワーク論 (2)	
	心理社会研究基礎演習 I B (2)	コミュニティデザイン論 (2)	
	心理社会研究基礎演習 II A (2)	臨床社会学 (2)	
	心理社会研究基礎演習 II B (2)	マイノリティ論 (2)	
	現代社会学論 (2)	ジェンダー論 (2)	
	現代社会学演習 A (2)	ソーシャルワーク論 (2)	
	現代社会学演習 B (2)		
「哲学、倫理学、宗教学」	「哲学概論 A (2)	} …A群	A群又はB群のいずれか1群(2科目4単位)を選択必修
	△哲学概論 B (2)		
	「倫理学概論 A (2)	} …B群	
	△倫理学概論 B (2)		
	身体と社会 (2)	哲学プラクティス I A (2)	
	人体の構造と機能及び疾病 (2)	哲学プラクティス I B (2)	
	アイデンティティ論 (2)	哲学プラクティス II A (2)	
	社会運動論 (2)	哲学プラクティス II B (2)	
	心理社会研究入門 C (2)	哲学交流論 (2)	
	基礎演習(哲学) A (2)	文学と哲学 (2)	
	基礎演習(哲学) B (2)	環境の哲学 (2)	
	哲学演習(2年) A (2)	臨床哲学 (2)	
	哲学演習(2年) B (2)	政治と哲学 (2)	
	哲学演習(3年) A (2)	芸術と哲学 (2)	
	哲学演習(3年) B (2)		

・履修条件(○は必修, △は選択必修)を満たしたうえで, 上表の科目を20単位以上修得すること。

・太字の科目は, 一般的包括的な内容を含んでいる。

文学部 心理社会学科

高等学校教諭一種免許状「公民」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目（単位数）	備考
「法学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	△ 法律学概論 (2) △ 政治学概論 (2) 生命の政治社会学 (2)	△ 1科目選択必修
「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	△ 社会学概論 (2) 現代社会学実習 A (1) △ 経済学概論 (2) 現代社会学実習 B (1) 環境社会学 (2) 社会意識論 (2) 社会史 A (2) 情報社会論 (2) 社会史 B (2) 市民活動論 (2) 心理社会研究入門 B (2) 社会的共生論 (2) 心理社会研究基礎演習 I A (2) 社会ネットワーク論 (2) 心理社会研究基礎演習 I B (2) コミュニティデザイン論 (2) 心理社会研究基礎演習 II A (2) 臨床社会学 (2) 心理社会研究基礎演習 II B (2) マイノリティ論 (2) 現代社会学論 (2) ジェンダー論 (2) 現代社会学演習 A (2) ソーシャルワーク論 (2) 現代社会学演習 B (2)	△ 1科目選択必修
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	「 心理学概論 A (2) } … A群 △ 心理学概論 B (2) } 「 哲学概論 A (2) } … B群 △ 哲学概論 B (2) } 「 倫理学概論 A (2) } … C群 △ 倫理学概論 B (2) } 心理学特論 (2) 哲学演習（2年） A (2) 社会・集団・家族心理学 I (2) 哲学演習（2年） B (2) 社会・集団・家族心理学 II (2) 哲学演習（3年） A (2) 発達心理学 (2) 哲学演習（3年） B (2) 感情・人格心理学 (2) 哲学プラクティス I A (2) 学習・言語心理学 (2) 哲学プラクティス I B (2) 知覚・認知心理学 (2) 哲学プラクティス II A (2) 臨床心理学概論 I (2) 哲学プラクティス II B (2) 臨床心理学概論 II (2) 哲学交流論 (2) ライフサイクルと人間 I (2) 文学と哲学 (2) ライフサイクルと人間 II (2) 環境の哲学 (2) 身体と社会 (2) 臨床哲学 (2) 人体の構造と機能及び疾病 (2) 政治と哲学 (2) アイデンティティ論 (2) 芸術と哲学 (2) 社会運動論 (2) 心理社会研究入門 C (2) 基礎演習（哲学） A (2) 基礎演習（哲学） B (2)	A群～C群のうち、いずれか1群（2科目4単位）を選択必修

- ・履修条件（△は選択必修）を満たすうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

7. 理工学部の免許状取得要件

[1] 取得できる免許状の種類・学校種・教科

学 科	中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状
電気電子生命学科	数学	数学
機 械 工 学 科	数学	数学
機 械 情 報 工 学 科	数学	数学, 情報
建 築 学 科	数学	数学
応 用 化 学 科	理科	理科
情 報 科 学 科	数学	数学, 情報
数 学 科	数学	数学
物 理 学 科	数学, 理科	数学, 理科

[2] 免許状取得要件

- ① 学士の学位を取得すること。(卒業すること。)
- ② [教職専門科目] について、中学校39単位以上、高等学校31単位以上修得すること。
 - ◆ 取得する学校種・免許教科の必修科目・選択必修科目を修得し、且つ「最低修得単位数」を満たすこと。
 - ◆ ○は当該学校種・免許教科の必修科目です。×は当該学校種・免許教科の取得要件単位として計上できません。

授業科目	単位数	履修開始年次	中学一種		高校一種		
			数学	理科	数学	理科	情報
数学科教育法Ⅰ	2	3年	○	×	○	×	×
数学科教育法Ⅱ	2	3年	○	×	○	×	×
授業デザイン論(数学)A	2	2年	○	×	自由選択	×	×
授業デザイン論(数学)B	2	2年	○	×	自由選択	×	×
理科教育法Ⅰ	2	3年	×	○	×	○	×
理科教育法Ⅱ	2	3年	×	○	×	○	×
授業デザイン論(理科)A	2	2年	×	○	×	自由選択	×
授業デザイン論(理科)B	2	2年	×	○	×	自由選択	×
情報科教育法Ⅰ	2	3年	×	×	×	×	○
情報科教育法Ⅱ	2	3年	×	×	×	×	○
教育基礎論	2	1年	○	○	○	○	○
教職入門	2	1年	○	○	○	○	○
教育行政学	2	1年	1科目以上	1科目以上	1科目以上	1科目以上	1科目以上
学校の制度と経営	2	1年	選択必修	選択必修	選択必修	選択必修	選択必修
教育心理学	2	1年	○	○	○	○	○
特別支援教育概論	2	1年	○	○	○	○	○
教育課程論	2	2年	○	○	○	○	○
道徳教育の理論と実践	2	2年	○	○	×	×	×
総合的な学習の時間の指導法	2	2年	○	○	○	○	○
特別活動論	2	2年	○	○	○	○	○
教育の方法と技術(ICTの活用含む)	2	2年	○	○	○	○	○
生徒・進路指導論	2	2年	○	○	○	○	○
教育相談の理論と方法	2	2年	○	○	○	○	○
教育実習Ⅰ	1	3年	○	○	○	○	○
教育実習ⅡA	4	4年	○	○	選択必修	選択必修	選択必修
教育実習ⅡB	2	4年	※	※			
教職実践演習(中・高)	2	4年	○	○	○	○	○
最低修得単位数			39単位	39単位	31単位	31単位	31単位

※ 教育実習ⅡBは、中学校一種免許状取得要件(教育実習5単位)を満たしません。

- ③ 『教科に関する専門的事項』について20単位以上を修得すること。
 - ◆ 取得する学校種・免許教科の必修科目・選択必修科目を修得し、且つ「最低修得単位数(20単位)」を満たすこと。
 - ◆ 『教科に関する専門的事項』は、所属学部において開設しています。それ以外に、他学部開設科目を含む場合があります。詳細な科目の一覧は、pp.100~113を参照してください。

④ 『大学が独自に設定する科目』について、高等学校は8単位以上修得すること。

授業科目	単位数	履修開始年次	備考
道徳教育の理論と実践	2	2年	高校のみ計上
教育法Ⅰ	2	2年	法学部設置科目※
教育法Ⅱ	2	2年	法学部設置科目※
教育学A	2	1年	文学部設置科目※
教育学B	2	1年	文学部設置科目※
教職特論A	2	3年	
教職特論B	2	3年	
教職キャリア形成A	2	3年	
教職キャリア形成B	2	4年	
教職ライティング演習	2	3年	
生涯学習概論	4	1年	
(社会教育主事課程設置科目)			
社会教育課題研究	4	3年	社会教育主事課程を履修していない場合、在学中8単位を上限として、修得できます。
社会教育経営論A	2	2年	
社会教育経営論B	2	2年	
ジェンダーと教育A	2	2年	
ジェンダーと教育B	2	2年	
現代の子どもと社会教育	2	2年	
環境問題と社会教育	2	2年	
コミュニティケアと社会教育	2	2年	
(司書課程設置科目)			
児童サービス論	2	2年	
(司書教諭課程設置科目)			
学校経営と学校図書館	2	1年	司書教諭課程を履修していない場合、在学中4単位を上限として修得できます。「情報メディアの活用」は事前申請必要科目です。
学校図書館メディアの構成	2	2年	
学習指導と学校図書館	2	2年	
読書と豊かな人間性	2	1年	
情報メディアの活用	2	2年	

◆〔教職専門科目〕及び『教科に関する専門的事項』の最低修得単位数を超えて取得した単位は、『大学が独自に設定する科目』の単位として計上することができます。ただし、計上できる単位数は、学校種及び免許教科によって異なります。計上する場合は、それぞれの学校種及び免許教科ごとに必要単位数を集計したうえで判断しなければなりません。

※学部設置科目は、履修上限に含まれますので、注意して下さい。

⑤ 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目について必要単位数を修得すること。

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	必要単位数	授業科目 (単位数)	
日本国憲法	2単位	法学A (日本国憲法) (2)	日本国憲法 (2)
体育	2単位	健康・スポーツ学1 (1)	健康・スポーツ学2 (1)
外国語コミュニケーション	2単位	英語コミュニケーション1 (1)	英語コミュニケーション2 (1)
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2単位	★所属する学科により修得する科目が異なります。	
		1. 電気電子生命学科, 機械工学科, 機械情報工学科 建築学科, 応用化学科, 数学科, 物理学科	情報処理実習1 (1) 情報処理実習2 (1)
		2. 情報科学科	プログラム実習1 (2)

⑥ 中学校教諭一種免許を取得する場合、「介護等体験」を行うこと。

理工学部 電気電子生命学科

中学校教諭一種免許状「数学」、高等学校教諭一種免許状「数学」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
代数学	○代数 1 (2) ○代数 2 (2) 基礎線形代数 1 (2) 基礎線形代数 2 (2) 線形代数学 1 (2) 線形代数学 2 (2)	
幾何学	○幾何 1 (2) ○幾何 2 (2)	
解析学	○解析 1 (2) ○解析 2 (2) 基礎微分積分 1 (2) 基礎微分積分 2 (2) 微分積分学 1 (2) 微分積分学 2 (2) 応用数理概論 1 (2) 応用数理概論 2 (2) 応用電気数学 (2)	
「確率論、統計学」	○確率・統計 (2)	
コンピュータ	△情報処理 1 (2) △情報処理 2 (2)	△ 1 科目選択必修

- ・履修条件（○は必修，△は選択必修）を満たしたうえで，上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は，一般的包括的な内容を含んでいる。

理工学部 機械工学科

中学校教諭一種免許状「数学」、高等学校教諭一種免許状「数学」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
代数学	○代数 1 (2) ○代数 2 (2) 基礎線形代数 1 (2) 基礎線形代数 2 (2) 線形代数学 1 (2) 線形代数学 2 (2)	
幾何学	○幾何 1 (2) ○幾何 2 (2)	
解析学	○解析 1 (2) ○解析 2 (2) 基礎微分積分 1 (2) 基礎微分積分 2 (2) 微分積分学 1 (2) 微分積分学 2 (2) 応用数理概論 1 (2) 応用数理概論 2 (2)	
「確率論、統計学」	○確率・統計 (2)	
コンピュータ	○情報処理 1 (2) 情報処理 2 (2) 情報処理実習 2 (1) 制御工学 1 (2) コンピュータ機械工学 (2)	

- ・履修条件（○は必修）を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

理工学部 機械情報工学科

中学校教諭一種免許状「数学」、高等学校教諭一種免許状「数学」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
代数学	○代数 1 (2) ○代数 2 (2) 基礎線形代数 1 (2) 基礎線形代数 2 (2) 線形代数学 1 (2) 線形代数学 2 (2)	
幾何学	○幾何 1 (2) ○幾何 2 (2)	
解析学	○解析 1 (2) ○解析 2 (2) 基礎微分積分 1 (2) 基礎微分積分 2 (2) 微分積分学 1 (2) 微分積分学 2 (2) 応用数理概論 1 (2) 応用数理概論 2 (2) 統計解析 (2)	
「確率論、統計学」	○確率・統計 (2)	
コンピュータ	○情報処理実習 1 (1) ○情報処理実習 2 (1)	

- ・履修条件（○は必修）を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

理工学部 機械情報工学科

高等学校教諭一種免許状「情報」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
情報社会・情報倫理	○情報社会と情報倫理 (2)	
コンピュータ・情報処理(実習を含む。)	○プログラム実習1 (1) ○メカトロニクス (2) プログラム実習2 (1) ロボット工学 (2) デジタル制御 (2)	
情報システム(実習を含む。)	○機械情報工学実験1 (2) ○機械情報工学実験2 (2) 画像処理工学 (2) 工業統計学 (2) システム制御工学 (2)	
情報通信ネットワーク(実習を含む。)	○情報通信・ネットワーク (2) 生産システム工学 (2)	
マルチメディア表現・マルチメディア技術(実習を含む。)	○機械情報製図1 (2) ○機械情報製図2 (2) シミュレーション工学・演習 (2)	
情報と職業	○情報と職業 (2)	

- ・履修条件(○は必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

理工学部 建築学科

中学校教諭一種免許状「数学」、高等学校教諭一種免許状「数学」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
代数学	○代数 1 (2) ○代数 2 (2) 基礎線形代数 1 (2) 基礎線形代数 2 (2) 線形代数学 1 (2) 線形代数学 2 (2)	
幾何学	○幾何 1 (2) ○幾何 2 (2)	
解析学	○解析 1 (2) ○解析 2 (2) 基礎微分積分 1 (2) 基礎微分積分 2 (2) 微分積分学 1 (2) 微分積分学 2 (2) 応用数理概論 1 (2) 応用数理概論 2 (2)	
「確率論、統計学」	○確率・統計 (2)	
コンピュータ	○情報処理 2 (2) 情報処理実習 1 (1) 情報処理実習 2 (1)	

- ・履修条件 (○は必修) を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

理工学部 応用化学科

中学校教諭一種免許状「理科」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
物理学	△熱・統計力学基礎 (2) △現代物理学 (2) △基礎電磁気学 (2)	△1科目選択必修
物理学実験(コンピュータ活用を含む。)	△基礎物理学実験1 (1) △基礎物理学実験2 (1)	△1科目選択必修
化学	○基礎無機化学 (2) ○基礎物理化学 (2) ○基礎有機化学 (2) 応用化学実習1 (1) 無機化学 (2) 錯体化学1 (2) 有機化学1 (2) 有機化学2 (2) 有機化学3 (2) 高分子化学1 (2) 高分子化学2 (2) 物理化学 (2) 反応物理化学 (2) 基礎分析化学 (2) 分析化学 (2) 機器分析学 (2) 基礎化学工学 (2) 化学工学1 (2) 基礎生物化学 (2)	
化学実験(コンピュータ活用を含む。)	○応用化学実験1 (3) ○応用化学実験2 (3) ○応用化学実験3 (3) 応用化学実験4 (3)	
生物学	○基礎生物学1 (2) ○基礎生物学2 (2) 応用微生物学1 (2) 応用微生物学2 (2) 生命科学 (2)	
生物学実験(コンピュータ活用を含む。)	○生物学実験 (1)	
地学	○地球科学1 (2) ○地球科学2 (2) 宇宙科学 (2) 基礎地学1 (2) 基礎地学2 (2)	
地学実験(コンピュータ活用を含む。)	○地学実験 (1)	

- ・履修条件(○は必修, △は選択必修)を満たしたうえで, 上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は, 一般的包括的な内容を含んでいる。

理工学部 応用化学科

高等学校教諭一種免許状「理科」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
物理学	△熱・統計力学基礎 (2) △現代物理学 (2) △基礎電磁気学 (2)	△1科目選択必修
化学	○基礎無機化学 (2) ○基礎物理化学 (2) ○基礎有機化学 (2) 応用化学実習1 (1) 無機化学 (2) 錯体化学1 (2) 有機化学1 (2) 有機化学2 (2) 有機化学3 (2) 高分子化学1 (2) 高分子化学2 (2) 物理化学 (2) 反応物理化学 (2) 基礎分析化学 (2) 分析化学 (2) 機器分析学 (2) 基礎化学工学 (2) 化学工学1 (2) 基礎生物化学 (2)	
生物学	○基礎生物学1 (2) ○基礎生物学2 (2) 応用微生物学1 (2) 応用微生物学2 (2) 生命科学 (2)	
地学	○地球科学1 (2) ○地球科学2 (2) 宇宙科学 (2) 基礎地学1 (2) 基礎地学2 (2)	
「物理学実験(コンピュータ活用を含む。)、化学実験(コンピュータ活用を含む。)、生物学実験(コンピュータ活用を含む。)、地学実験(コンピュータ活用を含む。)」	△基礎物理学実験1 (1) ……A群 △基礎物理学実験2 (1) ……B群 ┌応用化学実験1 (3) △応用化学実験2 (3) } ……C群 └応用化学実験3 (3) △生物学実験 (1) ……D群 △地学実験 (1) ……E群 応用化学実験4 (3)	A群～E群のうち、1群を選択必修(注:C群については3科目9単位を修得することが必要)

- ・履修条件(○は必修, △は選択必修)を満たしたうえで, 上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は, 一般的包括的な内容を含んでいる。

理工学部 情報科学科

中学校教諭一種免許状「数学」、高等学校教諭一種免許状「数学」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
代数学	○代数 1 (2) ○代数 2 (2) 基礎線形代数 1 (2) 基礎線形代数 2 (2) 線形代数学 1 (2) 線形代数学 2 (2) 離散数学 1 (2)	
幾何学	○幾何 1 (2) ○幾何 2 (2)	
解析学	○解析 1 (2) ○解析 2 (2) 基礎微分積分 1 (2) 基礎微分積分 2 (2) 微分積分学 1 (2) 微分積分学 2 (2) 応用数理概論 1 (2) 応用数理概論 2 (2)	
「確率論、統計学」	○確率・統計 (2)	
コンピュータ	○情報処理 1 (2) 情報処理 2 (2)	

- ・履修条件 (○は必修) を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

理工学部 情報科学科

高等学校教諭一種免許状「情報」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
情報社会・情報倫理	○情報社会と情報倫理 (2)	
コンピュータ・情報処理(実習を含む。)	○情報処理実習1 (1) ○プログラム実習1 (2) ○ハードウェア実習 (3) 情報処理実習2 (1) プログラム実習2 (2) スイッチング理論と論理設計1 (2) スイッチング理論と論理設計2 (2) データ構造とアルゴリズム1 (2) データ構造とアルゴリズム2 (2)	
情報システム(実習を含む。)	○データベース (2) ○情報システム論 (2) ○ソフトウェア実習 (3) ソフトウェア工学 (2) ソフトウェア工学演習 (2)	
情報通信ネットワーク(実習を含む。)	○コンピュータネットワーク (2) ○コンピュータサイエンス実習B (3) ウェブプログラミング (2) 情報セキュリティ (2)	
マルチメディア表現・マルチメディア技術(実習を含む。)	○コンピュータシミュレーション (2) ○コンピュータサイエンス実習A (3) コンピュータグラフィックス (2) 画像処理とパターン認識 (2) マルチメディア論 (2)	
情報と職業	○情報と職業 (2)	

- ・履修条件(○は必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

理工学部 数学科

中学校教諭一種免許状「数学」、高等学校教諭一種免許状「数学」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
代数学	○ベクトル空間論 (2) ○代数概論 (2) 代数学1 (2) ベクトル空間論演習 (2) 代数概論演習 (2) 代数学2 (2) 代数学1演習 (2) 代数学2演習 (2)	
幾何学	○幾何入門1 (2) ○幾何入門2演習 (2) 幾何学1 (2) 幾何入門2 (2) 幾何学2 (2) 幾何学1演習 (2) 幾何学2演習 (2)	
解析学	○数学の方法1 (2) ○解析学1演習 (2) ○解析学2演習 (2) ○解析学3演習 (2) 解析学2 (2) 解析学3 (2) 関数論1 (2) 関数論2 (2) 関数論1演習 (2) 関数論2演習 (2) 関数解析 (2) 常微分方程式1 (2) 常微分方程式2 (2) フーリエ解析 (2) 解析学4 (2) 解析学5 (2)	
「確率論、統計学」	○確率・統計 (2)	
コンピュータ	○情報処理1 (2)	

- ・履修条件(○は必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

理工学部 物理学科

中学校教諭一種免許状「数学」、高等学校教諭一種免許状「数学」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
代数学	○代数 1 (2) ○代数 2 (2) 基礎線形代数 1 (2) 基礎線形代数 2 (2) 線形代数学 1 (2) 線形代数学 2 (2)	
幾何学	○幾何 1 (2) ○幾何 2 (2)	
解析学	○解析 1 (2) ○解析 2 (2) 物理数学 1 (2) 物理数学 2 (2) 物理数学 3 (2) 計算物理学 (2) 基礎微分積分 1 (2) 基礎微分積分 2 (2) 微分積分学 1 (2) 微分積分学 2 (2) 応用数理概論 1 (2) 応用数理概論 2 (2)	
「確率論、統計学」	○確率・統計 (2)	
コンピュータ	○情報処理 1 (2)	

- ・履修条件（○は必修）を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

理工学部 物理学科

中学校教諭一種免許状「理科」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)		備考	
物理学	○現代物理学序説 物理学演習1 物理学演習2 ○力学1 力学2 力学1演習 力学2演習 ○電磁気学1 電磁気学2 電磁気学1演習 電磁気学2演習 電磁気学3	(2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)	量子力学1 (2) 量子力学2 (2) 統計力学1 (2) 統計力学2 (2) 光学 (2) 連続体の力学 (2) 相対性理論 (2) 素粒子物理学 (2) 物性物理学1 (2) 物性物理学2 (2) 量子エレクトロニクス (2)	
物理学実験(コンピュータ活用を含む。)	△物理学実験1 △物理学実験2 △物理学実験3 △物理学実験4	(3) (3) (3) (3)		△1科目選択必修
化学	○基礎化学1 ○基礎化学2 熱力学	(2) (2) (2)	基礎無機化学 (2) 基礎物理化学 (2) 基礎有機化学 (2)	
化学実験(コンピュータ活用を含む。)	△基礎化学実験1 △基礎化学実験2	(1) (1)		△1科目選択必修
生物学	○基礎生物学1 ○基礎生物学2 生物物理学序論 生命科学	(2) (2) (2) (2)	応用微生物学1 (2) 応用微生物学2 (2) 生物物理学1 (2) 生物物理学2 (2)	
生物学実験(コンピュータ活用を含む。)	○生物学実験	(1)		
地学	「基礎地学1 △基礎地学2 「地球科学1 △地球科学2 地球惑星圏物理学 原子核物理学	(2) (2) (2) (2) (2) (2)	} …A群 } …B群	A群又はB群いずれか1群(2科目4単位)を選択必修
地学実験(コンピュータ活用を含む。)	○地学実験	(1)		

- ・履修条件(○は必修, △は選択必修)を満たしたうえで, 上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は, 一般的包括的な内容を含んでいる。

理工学部 物理学科

高等学校教諭一種免許状「理科」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
物理学	○現代物理学序説 (2) 量子力学1 (2) 物理学演習1 (2) 量子力学2 (2) 物理学演習2 (2) 統計力学1 (2) ○力学1 (2) 統計力学2 (2) 力学2 (2) 光学 (2) 力学1演習 (2) 連続体の力学 (2) 力学2演習 (2) 相対性理論 (2) ○電磁気学1 (2) 素粒子物理学 (2) 電磁気学2 (2) 物性物理学1 (2) 電磁気学1演習 (2) 物性物理学2 (2) 電磁気学2演習 (2) 量子エレクトロニクス (2) 電磁気学3 (2)	
化学	○基礎化学1 (2) 基礎無機化学 (2) ○基礎化学2 (2) 基礎物理化学 (2) 熱力学 (2) 基礎有機化学 (2)	
生物学	○基礎生物学1 (2) 応用微生物学1 (2) ○基礎生物学2 (2) 応用微生物学2 (2) 生物物理学序論 (2) 生物物理学1 (2) 生命科学 (2) 生物物理学2 (2)	
地学	「基礎地学1 (2) } …A群 △基礎地学2 (2) } 「地球科学1 (2) } …B群 △地球科学2 (2) } 地球惑星圏物理学 (2) 原子核物理学 (2)	A群又はB群いずれか1群(2科目4単位)を選択必修
「物理学実験(コンピュータ活用を含む。)、化学実験(コンピュータ活用を含む。)、生物学実験(コンピュータ活用を含む。)、地学実験(コンピュータ活用を含む。)」	△物理学実験1 (3) △物理学実験2 (3) △物理学実験3 (3) △物理学実験4 (3) △基礎化学実験1 (1) △基礎化学実験2 (1) △生物学実験 (1) △地学実験 (1)	△1科目選択必修

- ・履修条件(○は必修, △は選択必修)を満たしたうえで, 上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は, 一般的包括的な内容を含んでいる。

8. 農学部 農学科・農芸化学科・生命科学科の免許状取得要件

[1] 取得できる免許状の種類・学校種・教科

学 科	中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状
農 学 科	理科	理科, 農業
農 芸 化 学 科	理科	理科, 農業
生 命 科 学 科	理科	理科

[2] 免許状取得要件

- ① 学士の学位を取得すること。(卒業すること。)
- ② [教職専門科目] について, 中学校39単位以上, 高等学校31単位以上修得すること。
 - ◆ 取得する学校種・免許教科の必修科目・選択必修科目を修得し, 且つ「最低修得単位数」を満たすこと。
 - ◆ ○は当該学校種・免許教科の必修科目です。×は当該学校種・免許教科の取得要件単位として計上できません。

授業科目	単位数	履修開始 年 次	中学一種	高校一種	
			理 科	理 科	農 業
理科教育法Ⅰ	2	3年	○	○	×
理科教育法Ⅱ	2	3年	○	○	×
授業デザイン論(理科)A	2	2年	○	自由選択	×
授業デザイン論(理科)B	2	2年	○	自由選択	×
農業科教育法Ⅰ	2	3年	×	×	○
農業科教育法Ⅱ	2	3年	×	×	○
教育基礎論	2	1年	○	○	○
教職入門	2	1年	○	○	○
教育行政学	2	1年	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修
学校の制度と経営	2	1年			
教育心理学	2	1年	○	○	○
特別支援教育概論	2	1年	○	○	○
教育課程論	2	2年	○	○	○
道德教育の理論と実践	2	2年	○	×	×
総合的な学習の時間の指導法	2	2年	○	○	○
特別活動論	2	2年	○	○	○
教育の方法と技術 (ICTの活用含む)	2	2年	○	○	○
生徒・進路指導論	2	2年	○	○	○
教育相談の理論と方法	2	2年	○	○	○
教育実習Ⅰ	1	3年	○	○	○
教育実習ⅡA	4	4年	○	選択必修	選択必修
教育実習ⅡB	2	4年	※		
教職実践演習(中・高)	2	4年	○	○	○
最低修得単位数			39単位	31単位	31単位

※ 教育実習ⅡBは, 中学校一種免許状取得要件(教育実習5単位)を満たしません。

- ③ 『教科に関する専門的事項』について20単位以上を修得すること。
 - ◆ 取得する学校種・免許教科の必修科目・選択必修科目を修得し, 且つ「最低修得単位数(20単位)」を満たすこと。
 - ◆ 『教科に関する専門的事項』は, 所属学部において開設しています。それ以外に, 他学部開設科目を含む場合があります。詳細な科目の一覧は, pp.116~123を参照してください。

④ 『大学が独自に設定する科目』について、高等学校は8単位以上修得すること。

授業科目	単位数	履修開始年次	備考
道徳教育の理論と実践	2	2年	高校のみ計上
教育法Ⅰ	2	2年	法学部設置科目※
教育法Ⅱ	2	2年	法学部設置科目※
教育学A	2	1年	文学部設置科目※
教育学B	2	1年	文学部設置科目※
教職特論A	2	3年	
教職特論B	2	3年	
教職キャリア形成A	2	3年	
教職キャリア形成B	2	4年	
教職ライティング演習	2	3年	
生涯学習概論	4	1年	
(社会教育主事課程設置科目)			
社会教育課題研究	4	3年	社会教育主事課程を履修していない場合、在学中8単位を上限として、修得できます。
社会教育経営論A	2	2年	
社会教育経営論B	2	2年	
ジェンダーと教育A	2	2年	
ジェンダーと教育B	2	2年	
現代の子どもと社会教育	2	2年	
環境問題と社会教育	2	2年	
コミュニティケアと社会教育	2	2年	
(司書課程設置科目)			
児童サービス論	2	2年	
(司書教諭課程設置科目)			
学校経営と学校図書館	2	1年	司書教諭課程を履修していない場合、在学中4単位を上限として修得できます。「情報メディアの活用」は事前申請必要科目です。
学校図書館メディアの構成	2	2年	
学習指導と学校図書館	2	2年	
読書と豊かな人間性	2	1年	
情報メディアの活用	2	2年	

◆〔教職専門科目〕及び『教科に関する専門的事項』の最低修得単位数を超えて取得した単位は、『大学が独自に設定する科目』の単位として計上することができます。ただし、計上できる単位数は、学校種及び免許教科によって異なります。計上する場合は、それぞれの学校種及び免許教科ごとに必要単位数を集計したうえで判断しなければなりません。

※学部設置科目は、履修上限に含まれますので、注意して下さい。

⑤ 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目について必要単位数を修得すること。

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	必要単位数	授業科目 (単位数)			
日本国憲法	2単位	日本国憲法 (2)			
体育	2単位	スポーツ実習Ⅰ (1)	スポーツ実習Ⅱ (1)	スポーツ実習Ⅲ (1)	
外国語コミュニケーション	2単位	English CommunicationⅠA (1)	フランス語会話ⅠA (1)	English Intensive CourseⅠ (2)	
		English CommunicationⅠB (1)	フランス語会話ⅠB (1)	English Intensive CourseⅡ (2)	
		English CommunicationⅠC (2)	フランス語会話ⅡA (1)	English Intensive CourseⅢ (2)	
		English CommunicationⅡA (1)	フランス語会話ⅡB (1)	ドイツ語会話Ⅰ(集中講座)(2)	
		English CommunicationⅡB (1)	フランス語会話ⅢA (1)	ドイツ語会話Ⅱ(集中講座)(2)	
		English CommunicationⅡC (2)	フランス語会話ⅢB (1)	ドイツ語会話Ⅲ(集中講座)(2)	
		English CommunicationⅢA (1)	スペイン語会話ⅠA (1)	フランス語会話Ⅰ(集中講座)(2)	
		English CommunicationⅢB (1)	スペイン語会話ⅠB (1)	フランス語会話Ⅱ(集中講座)(2)	
		English CommunicationⅢC (2)	スペイン語会話ⅡA (1)	フランス語会話Ⅲ(集中講座)(2)	
		ドイツ語会話ⅠA (1)	スペイン語会話ⅡB (1)	中国語会話Ⅰ(集中講座)(2)	
		ドイツ語会話ⅠB (1)	中国語会話ⅠA (1)	中国語会話Ⅱ(集中講座)(2)	
		ドイツ語会話ⅡA (1)	中国語会話ⅠB (1)	中国語会話Ⅲ(集中講座)(2)	
		ドイツ語会話ⅡB (1)	中国語会話ⅡA (1)	英語コミュニケーション (1)	
		ドイツ語会話ⅢA (1)	中国語会話ⅡB (1)		
ドイツ語会話ⅢB (1)	中国語会話ⅢA (1)				
		中国語会話ⅢB (1)			
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2単位	ICTベーシックⅠ (2)	ICT統計解析Ⅰ (2)	ICTデータベースⅠ (2)	
		ICTベーシックⅡ (2)	ICT統計解析Ⅱ (2)	ICTデータベースⅡ (2)	

⑥ 中学校教諭一種免許を取得する場合、「介護等体験」を行うこと。

農学部 農学科

中学校教諭一種免許状「理科」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
物理学	○物理学概論 (2) 水理学 (2) 土質力学 (2)	
物理学実験(コンピュータ活用を含む。)	○物理学実験 (1)	
化学	○化学概論 (2)	
化学実験(コンピュータ活用を含む。)	○化学実験 (1)	
生物学	○アニマルサイエンス入門 (2) ○植物生理学 (2) ○マクロ生物学入門 (2) 植物保護学概論 (2) 植物育種学 (2) 動物育種学 (2) 植物線虫学 (2)	
生物学実験(コンピュータ活用を含む。)	○農学実験Ⅰ (1) ○農学実験Ⅱ (1)	
地学	○地学概論 (2) 土壌物理学 (2)	
地学実験(コンピュータ活用を含む。)	○地学実験 (1) 農学実験Ⅵ (1)	

- ・履修条件(○は必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

農学部 農学科

高等学校教諭一種免許状「理科」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
物理学	○物理学概論 (2) 水理学 (2) 土質力学 (2)	
化学	○化学概論 (2)	
生物学	○アニマルサイエンス入門 (2) ○植物生理学 (2) ○マクロ生物学入門 (2) 植物保護学概論 (2) 植物育種学 (2) 動物育種学 (2) 植物線虫学 (2)	
地学	○地学概論 (2) 土壌物理学 (2)	
「物理学実験(コンピュータ活用を含む。)、化学実験(コンピュータ活用を含む。)、生物学実験(コンピュータ活用を含む。)、地学実験(コンピュータ活用を含む。)」	△物理学実験 (1) ……A群 △化学実験 (1) ……B群 「農学実験Ⅰ (1) } ……C群 △農学実験Ⅱ (1) } △地学実験 (1) ……D群 農学実験Ⅵ (1)	A群～D群のうち、1群を選択必修(注：C群については、2科目2単位を修得することが必要)

- ・履修条件(○は必修、△は選択必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

農学部 農学科

高等学校教諭一種免許状「農業」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)		備考
農業の関係科目	○栽培学入門	(2) 動物感染症学 (2)	
	○作物学概論	(2) 実験動物学 (2)	
	○野菜園芸学	(2) ランドスケープ工学 (2)	
	○果樹園芸学	(2) 景観園芸学 (2)	
	○基礎植物育種学	(2) ランドスケープエコロジー (2)	
	食用作物学	(2) ランドスケープ情報論 (2)	
	基礎生物統計学	(2) ランドスケープ活用学 (2)	
	土壌学	(2) ランドスケープ計画学 (2)	
	アグリサイエンス論	(2) 農村計画学 (2)	
	農場実習	(1) 生産気象学 (2)	
	工芸作物学	(2) 農業水利学 (2)	
	花卉園芸学	(2) 応用水理学 (2)	
	園芸植物繁殖学	(2) 材料施工学 (2)	
	資源植物学	(2) 測量学Ⅰ (2)	
	生産システム学概論	(2) 測量学Ⅱ (2)	
	生産システム学	(2) 測量実習Ⅰ (1)	
	動物資源機能利用学	(2) 測量実習Ⅱ (1)	
	肥料学	(2) 農学実験Ⅲ (1)	
	植物病理学	(2) 農学実験Ⅳ (1)	
	植物ウイルス学	(2) 農学実験Ⅴ (1)	
	植物病害制御学	(2)	
	応用昆虫学	(2)	
	害虫管理学	(2)	
	野生動物学	(2)	
	保全生態学	(2)	
	生物多様性再生学	(2)	
	雑草学	(2)	
	動物環境学	(2)	
	動物行動学	(2)	
	動物生産制御学	(2)	
職業指導	○職業指導	(2)	

- ・履修条件(○は必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

農学部 農芸化学科

中学校教諭一種免許状「理科」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
物理学	○物理学(力学・熱力学) (2) ○物理学(電磁気学・光学) (2) 物理学 (2) 生物物理学 (2)	
物理学実験(コンピュータ活用を含む。)	○物理学実験 (1)	
化学	○有機化学 (2) ○生物有機化学 (2) ○生化学Ⅰ (2) ○生化学Ⅱ (2) 必修化学 (2) 環境分析化学 (2) 微生物生理学 (2) 微生物化学 (2) 栄養化学 (2) 食品衛生学 (2) 食品安全学 (2) 食品機能化学 (2) 天然物有機化学 (2) 生物機能化学 (2) 応用生化学 (2) 高分子化学 (2)	
化学実験(コンピュータ活用を含む。)	○生化学・物理化学実験 (2) 化学実験 (1) 有機化学・有機分析実験 (2) 食品化学・食品分析実験 (1)	
生物学	○微生物学Ⅰ (2) ○微生物学Ⅱ (2) ○細胞生物学 (2) ○植物栄養学 (2) 基礎分子生物学 (2) 分子生物学 (2)	
生物学実験(コンピュータ活用を含む。)	○環境化学実験 (1) ○環境分析実験 (1) ○微生物学実験 (1) ○バイオテクノロジー実験 (1)	
地学	○地学概論 (2)	
地学実験(コンピュータ活用を含む。)	○地学実験 (1)	

- ・履修条件(○は必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

農学部 農芸化学科

高等学校教諭一種免許状「理科」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
物理学	○物理学(力学・熱力学) (2) ○物理学(電磁気学・光学) (2) 物理学 (2) 生物物理学 (2)	
化学	○有機化学 (2) ○生物有機化学 (2) ○生化学Ⅰ (2) ○生化学Ⅱ (2) 必修化学 (2) 環境分析化学 (2) 微生物生理学 (2) 微生物化学 (2) 栄養生化学 (2) 食品衛生学 (2) 食品安全学 (2) 食品機能化学 (2) 天然物有機化学 (2) 生物機能化学 (2) 応用生化学 (2) 高分子化学 (2)	
生物学	○微生物学Ⅰ (2) ○微生物学Ⅱ (2) ○細胞生物学 (2) ○植物栄養学 (2) 基礎分子生物学 (2) 分子生物学 (2)	
地学	○地学概論 (2)	
「物理学実験(コンピュータ活用を含む。)、化学実験(コンピュータ活用を含む。)、生物学実験(コンピュータ活用を含む。)、地学実験(コンピュータ活用を含む。)」	△物理学実験 (1) ……A群 △生化学・物理化学実験 (2) ……B群 〔環境化学実験 (1) } 〔環境分析実験 (1) } ……C群 △微生物学実験 (1) } 〔バイオテクノロジー実験 (1) } △地学実験 (1) ……D群 化学実験 (1) 有機化学・有機分析実験 (2) 食品化学・食品分析実験 (1)	A群～D群のうち、1群を選択必修(注:C群については、4科目4単位を修得することが必要)

- ・履修条件(○は必修、△は選択必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

農学部 農芸化学科

高等学校教諭一種免許状「農業」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
農業の関係科目	<input type="radio"/> 土壌化学 (2) <input type="radio"/> 土壌圏科学 (2) <input type="radio"/> 食品化学 (2) <input type="radio"/> 食品生化学 (2) <input type="radio"/> アグリサイエンス論 (2) 基礎生物統計学 (2) 農場実習 (1) 動物資源化学 (2) 食品工学 (2) 食品健康科学 (2) 食品冷凍冷蔵学 (2) 農薬化学 (2) 植物環境制御学 (2) 微生物遺伝学 (2) 応用微生物学 (2) 微生物生態学 (2) 環境微生物学 (2) 発酵食品学 (2) 土壌環境保全学 (2)	
職業指導	<input type="radio"/> 職業指導 (2)	

- ・履修条件（○は必修）を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

農学部 生命科学科

中学校教諭一種免許状「理科」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
物理学	○物理学概論 (2) 物理学基礎 (2) 生物物理学 (2)	
物理学実験(コンピュータ活用を含む。)	○物理学実験 (1)	
化学	○化学要論 (2) ○生化学Ⅰ(生体成分・酵素) (2) ○生物有機化学 (2) ○タンパク質科学Ⅰ (2) 生化学Ⅱ(動物代謝) (2) 生化学Ⅲ(植物代謝) (2) 糖鎖生物学 (2)	
化学実験(コンピュータ活用を含む。)	○生命科学実験Ⅱ (2) 生命科学実験Ⅲ (2)	
生物学	○動物生命科学 (2) ○植物生命科学 (2) ○微生物学Ⅰ (2) 細胞生物学 (2) 分子生物学入門 (2) 分子生物学 (2) 生物学基礎 (2) 遺伝学 (2) 動物生理学Ⅰ (2) 生殖生物学 (2) 生体機構学Ⅰ (2) 植物細胞生物学 (2) 植物環境生理学 (2) 環境応答生物学 (2) 微生物学Ⅱ (2) 微生物工学 (2) ウイルス学概論 (2) 細胞情報制御学 (2)	
生物学実験(コンピュータ活用を含む。)	○生命科学実験Ⅰ (2) 生命科学実験Ⅳ (2)	
地学	○地学概論 (2)	
地学実験(コンピュータ活用を含む。)	○地学実験 (1)	

- ・履修条件(○は必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

農学部 生命科学科

高等学校教諭一種免許状「理科」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
物理学	○物理学概論 (2) 物理学基礎 (2) 生物物理学 (2)	
化学	○化学要論 (2) ○生化学Ⅰ(生体成分・酵素) (2) ○生物有機化学 (2) ○タンパク質科学Ⅰ (2) 生化学Ⅱ(動物代謝) (2) 生化学Ⅲ(植物代謝) (2) 糖鎖生物学 (2)	
生物学	○動物生命科学 (2) ○植物生命科学 (2) ○微生物学Ⅰ (2) 細胞生物学 (2) 分子生物学入門 (2) 分子生物学 (2) 生物学基礎 (2) 遺伝学 (2) 動物生理学Ⅰ (2) 生殖生物学 (2) 生体機構学Ⅰ (2) 植物細胞生物学 (2) 植物環境生理学 (2) 環境応答生物学 (2) 微生物学Ⅱ (2) 微生物工学 (2) ウイルス学概論 (2) 細胞情報制御学 (2)	
地学	○地学概論 (2)	
「物理学実験(コンピュータ活用を含む。)、化学実験(コンピュータ活用を含む。)、生物学実験(コンピュータ活用を含む。)、地学実験(コンピュータ活用を含む。)」	△物理学実験 (1) △生命科学実験Ⅰ (2) △生命科学実験Ⅱ (2) △地学実験 (1) 生命科学実験Ⅲ (2) 生命科学実験Ⅳ (2)	△1科目選択必修

- ・履修条件(○は必修, △は選択必修)を満たしたうえで, 上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は, 一般的包括的な内容を含んでいる。

9. 農学部 食料環境政策学科の免許状取得要件

[1] 取得できる免許状の種類・学校種・教科

学 科	中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状
食料環境政策学科	社会	地理歴史, 公民, 農業

[2] 免許状取得要件

① 学士の学位を取得すること。(卒業すること。)

② [教職専門科目] について, 中学校39単位以上, 高等学校31単位以上修得すること。

◆ 取得する学校種・免許教科の必修科目・選択必修科目を修得し, 且つ「最低修得単位数」を満たすこと。

◆ ○は当該学校種・免許教科の必修科目です。×は当該学校種・免許教科の取得要件単位として計上できません。

授業科目	単位数	履修開始 年 次	中学一種	高校一種		
			社 会	地理歴史	公 民	農 業
社会科・地理歴史科教育法Ⅰ	2	3年	○	○	×	×
社会科・地理歴史科教育法Ⅱ	2	3年	○	○	×	×
社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3年	○	×	○	×
社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3年	○	×	○	×
農業科教育法Ⅰ	2	3年	×	×	×	○
農業科教育法Ⅱ	2	3年	×	×	×	○
教育基礎論	2	1年	○	○	○	○
教職入門	2	1年	○	○	○	○
教育行政学	2	1年	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修
学校の制度と経営	2	1年				
教育心理学	2	1年	○	○	○	○
特別支援教育概論	2	1年	○	○	○	○
教育課程論	2	2年	○	○	○	○
道徳教育の理論と実践	2	2年	○	×	×	×
総合的な学習の時間の指導法	2	2年	○	○	○	○
特別活動論	2	2年	○	○	○	○
教育の方法と技術 (ICTの活用含む)	2	2年	○	○	○	○
生徒・進路指導論	2	2年	○	○	○	○
教育相談の理論と方法	2	2年	○	○	○	○
教育実習Ⅰ	1	3年	○	○	○	○
教育実習ⅡA	4	4年	○	選択必修	選択必修	選択必修
教育実習ⅡB	2	4年	※			
教職実践演習 (中・高)	2	4年	○	○	○	○
最低修得単位数			39単位	31単位	31単位	31単位

※ 教育実習ⅡBは, 中学校一種免許状取得要件 (教育実習5単位) を満たしません。

③ 『教科に関する専門的事項』 について20単位以上を修得すること。

◆ 取得する学校種・免許教科の必修科目・選択必修科目を修得し, 且つ「最低修得単位数 (20単位)」を満たすこと。

◆ 『教科に関する専門的事項』 は, 所属学部において開設しています。それ以外に, 他学部開設科目を含む場合があります。詳細な科目の一覧は, pp.126~129を参照してください。

④ 『大学が独自に設定する科目』について、高等学校は8単位以上修得すること。

授業科目	単位数	履修開始年次	備考
道徳教育の理論と実践	2	2年	高校のみ計上
教育法Ⅰ	2	2年	法学部設置科目※
教育法Ⅱ	2	2年	法学部設置科目※
教育学A	2	1年	文学部設置科目※
教育学B	2	1年	文学部設置科目※
教職特論A	2	3年	
教職特論B	2	3年	
教職キャリア形成A	2	3年	
教職キャリア形成B	2	4年	
教職ライティング演習	2	3年	
生涯学習概論	4	1年	
(社会教育主事課程設置科目)			
社会教育課題研究	4	3年	社会教育主事課程を履修していない場合、在学中8単位を上限として、修得できます。
社会教育経営論A	2	2年	
社会教育経営論B	2	2年	
ジェンダーと教育A	2	2年	
ジェンダーと教育B	2	2年	
現代の子どもと社会教育	2	2年	
環境問題と社会教育	2	2年	
コミュニティケアと社会教育	2	2年	
(司書課程設置科目)			
児童サービス論	2	2年	
(司書教諭課程設置科目)			
学校経営と学校図書館	2	1年	司書教諭課程を履修していない場合、在学中4単位を上限として修得できます。「情報メディアの活用」は事前申請必要科目です。
学校図書館メディアの構成	2	2年	
学習指導と学校図書館	2	2年	
読書と豊かな人間性	2	1年	
情報メディアの活用	2	2年	

◆〔教職専門科目〕及び『教科に関する専門的事項』の最低修得単位数を超えて取得した単位は、『大学が独自に設定する科目』の単位として計上することができます。ただし、計上できる単位数は、学校種及び免許教科によって異なります。計上する場合は、それぞれの学校種及び免許教科ごとに必要単位数を集計したうえで判断しなければなりません。

※学部設置科目は、履修上限に含まれますので、注意して下さい。

⑤ 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目について必要単位数を修得すること。

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	必要単位数	授業科目 (単位数)			
日本国憲法	2単位	日本国憲法 (2)			
体育	2単位	スポーツ実習Ⅰ (1)	スポーツ実習Ⅱ (1)	スポーツ実習Ⅲ (1)	
外国語コミュニケーション	2単位	English CommunicationⅠA (1)	フランス語会話ⅠA (1)	English Intensive CourseⅠ (2)	
		English CommunicationⅠB (1)	フランス語会話ⅠB (1)	English Intensive CourseⅡ (2)	
		English CommunicationⅠC (2)	フランス語会話ⅡA (1)	English Intensive CourseⅢ (2)	
		English CommunicationⅡA (1)	フランス語会話ⅡB (1)	ドイツ語会話Ⅰ(集中講座)(2)	
		English CommunicationⅡB (1)	フランス語会話ⅢA (1)	ドイツ語会話Ⅱ(集中講座)(2)	
		English CommunicationⅡC (2)	フランス語会話ⅢB (1)	ドイツ語会話Ⅲ(集中講座)(2)	
		English CommunicationⅢA (1)	スペイン語会話ⅠA (1)	フランス語会話Ⅰ(集中講座)(2)	
		English CommunicationⅢB (1)	スペイン語会話ⅠB (1)	フランス語会話Ⅱ(集中講座)(2)	
		English CommunicationⅢC (2)	スペイン語会話ⅡA (1)	フランス語会話Ⅲ(集中講座)(2)	
		ドイツ語会話ⅠA (1)	スペイン語会話ⅡB (1)	中国語会話Ⅰ(集中講座)(2)	
		ドイツ語会話ⅠB (1)	中国語会話ⅠA (1)	中国語会話Ⅱ(集中講座)(2)	
		ドイツ語会話ⅡA (1)	中国語会話ⅠB (1)	中国語会話Ⅲ(集中講座)(2)	
		ドイツ語会話ⅡB (1)	中国語会話ⅡA (1)	英語コミュニケーション (1)	
		ドイツ語会話ⅢA (1)	中国語会話ⅡB (1)		
ドイツ語会話ⅢB (1)	中国語会話ⅢA (1)				
		中国語会話ⅢB (1)			
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2単位	ICTベーシックⅠ (2)	ICT統計解析Ⅰ (2)	ICTデータベースⅠ (2)	
		ICTベーシックⅡ (2)	ICT統計解析Ⅱ (2)	ICTデータベースⅡ (2)	

⑥ 中学校教諭一種免許を取得する場合、「介護等体験」を行うこと。

農学部 食料環境政策学科

中学校教諭一種免許状「社会」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
日本史・外国史	○日本史概論 (2) ○東洋史概論 (2) ○西洋史概論 (2) 日本の歴史A (2) 日本の歴史B (2) 民俗学 (2) 農業史 (2)	
地理学(地誌を含む。)	○地理学概論 (2) アジア農業論 (2) ○地誌学概論 (2) 先進国の食と環境 (2) 国際開発論 (2) 途上国の食と環境 (2) 国際食料需給論 (2) 内発的発展論 (2) 共生社会論 (2) 環境行動経済学 (2) 国際協力論 (2) 環境社会学 (2) 環境問題と地域社会 (2)	
「法学、政治学」	△法学概論 (2) …… A群 「政治学Ⅰ (2) } …… B群 △政治学Ⅱ (2) 政策科学入門 (2) 地域ガバナンス論 (2) 農業・環境法 (2) 民法Ⅰ (2) 民法Ⅱ (2)	A群又はB群のいずれか1群を選択必修(注: B群は2科目4単位を修得することが必要)
「社会学、経済学」	△社会学入門 (2) …… A群 「経済学入門 (2) } …… B群 △ミクロ経済学 (2) 「政治経済学 (2) マクロ経済学 (2) 環境経済論 (2) 会計学入門 (2) 環境資源会計論 (2) 持続可能性の会計学 (2)	A群又はB群のいずれか1群を選択必修(注: B群は3科目6単位を修得することが必要)
「哲学、倫理学、宗教学」	△哲学概論 (2) △倫理学概論 (2)	△1科目選択必修

・履修条件(○は必修, △は選択必修)を満たしたうえで, 上表の科目を20単位以上修得すること。

・太字の科目は, 一般的包括的な内容を含んでいる。

農学部 食料環境政策学科

高等学校教諭一種免許状「地理歴史」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
日本史	○日本史概論 (2) 日本の歴史A (2) 日本の歴史B (2) 民俗学 (2) 農業史 (2)	
外国史	○東洋史概論 (2) ○西洋史概論 (2)	
人文地理学・自然地理学	○地理学概論 (2) 国際開発論 (2) 国際食料需給論 (2) 内発的発展論 (2) 共生社会論 (2) 環境行動経済学 (2) 国際協力論 (2) 環境社会学 (2) 環境問題と地域社会 (2)	
地誌	○地誌学概論 (2) アジア農業論 (2) 先進国の食と環境 (2) 途上国の食と環境 (2)	

- ・履修条件（○は必修）を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

農学部 食料環境政策学科

高等学校教諭一種免許状「公民」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
「法律学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	△法律学概論 (2) …… A群 「政治学Ⅰ (2) } …… B群 △政治学Ⅱ (2) } 政策科学入門 (2) 地域ガバナンス論 (2) 農業・環境法 (2) 民法Ⅰ (2) 民法Ⅱ (2)	A群又はB群のいずれか1群を選択必修(注: B群については, 2科目4単位を修得することが必要)
「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	△社会学入門 (2) …… A群 「経済学入門 (2) } …… B群 △ミクロ経済学 (2) } 「政治経済学 (2) } マクロ経済学 (2) 環境経済論 (2) 会計学入門 (2) 環境資源会計論 (2) 持続可能性の会計学 (2)	A群又はB群のいずれか1群を選択必修(注: B群については, 3科目6単位を修得することが必要)
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	△哲学概論 (2) △倫理学概論 (2) 心理学A (2) 心理学B (2)	△1科目選択必修

- ・履修条件(△は選択必修)を満たしたうえで, 上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は, 一般的包括的な内容を含んでいる。

農学部 食料環境政策学科

高等学校教諭一種免許状「農業」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
農業の関係科目	○食料環境政策学を学ぶ (2) ○食料環境政策入門 (2) △フードシステム論 (2) △農業政策論 (2) △農業マネジメント論 (2) △国際農業経済論 (2) △資源経済論 (2) アグリサイエンス論 (2) 途上国と一次産品論 (2) 農業経営の発展と地域農業 (2) 農業・資源問題の経済学 (2) 協同組合論 (2) 食農メディア論A (2) 食農メディア論B (2) 食品ブランド化戦略論 (2) 比較農業論 (2) 持続可能性の経済学 (2) 森林・水産政策論 (2) 英語農学Ⅰ (2) 英語農学Ⅱ (2)	△2科目選択必修
職業指導	○職業指導 (2)	

- ・履修条件(○は必修, △は選択必修)を満たしたうえで, 上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は, 一般的包括的な内容を含んでいる。

10. 経営学部の免許状取得要件

[1] 取得できる免許状の種類・学校種・教科

学 科	中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状
経営学科 会計学科 公共経営学科	社会	地理歴史, 公民, 商業

[2] 免許状取得要件

- ① 学士の学位を取得すること。(卒業すること。)
- ② [教職専門科目] について, 中学校39単位以上, 高等学校31単位以上修得すること。
- ◆ 取得する学校種・免許教科の必修科目・選択必修科目を修得し, 且つ「最低修得単位数」を満たすこと。
 - ◆ ○は当該学校種・免許教科の必修科目です。×は当該学校種・免許教科の取得要件単位として計上できません。

授業科目	単位数	履修開始 年 次	高校一種			
			中学一種 社 会	地理歴史	公 民	商 業
社会科・地理歴史科教育法Ⅰ	2	3年	○	○	×	×
社会科・地理歴史科教育法Ⅱ	2	3年	○	○	×	×
社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3年	○	×	○	×
社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3年	○	×	○	×
商業科教育法Ⅰ	2	3年	×	×	×	○
商業科教育法Ⅱ	2	3年	×	×	×	○
教育基礎論	2	1年	○	○	○	○
教職入門	2	1年	○	○	○	○
教育行政学	2	1年	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修
学校の制度と経営	2	1年				
教育心理学	2	1年	○	○	○	○
特別支援教育概論	2	1年	○	○	○	○
教育課程論	2	2年	○	○	○	○
道德教育の理論と実践	2	2年	○	×	×	×
総合的な学習の時間の指導法	2	2年	○	○	○	○
特別活動論	2	2年	○	○	○	○
教育の方法と技術 (ICTの活用含む)	2	2年	○	○	○	○
生徒・進路指導論	2	2年	○	○	○	○
教育相談の理論と方法	2	2年	○	○	○	○
教育実習Ⅰ	1	3年	○	○	○	○
教育実習ⅡA	4	4年	○	選択必修	選択必修	選択必修
教育実習ⅡB	2	4年	※			
教職実践演習 (中・高)	2	4年	○	○	○	○
最低修得単位数			39単位	31単位	31単位	31単位

※ 教育実習ⅡBは, 中学校一種免許状取得要件 (教育実習5単位) を満たしません。

- ③ 『教科に関する専門的事項』 について20単位以上を修得すること。
- ◆ 取得する学校種・免許教科の必修科目・選択必修科目を修得し, 且つ「最低修得単位数 (20単位)」を満たすこと。
 - ◆ 『教科に関する専門的事項』 は, 所属学部において開設しています。それ以外に, 他学部開設科目を含む場合があります。詳細な科目の一覧は, pp.132~143を参照してください。

④ 『大学が独自に設定する科目』について、高等学校は8単位以上修得すること。

授業科目	単位	履修開始年次	備考
道徳教育の理論と実践	2	2年	高校のみ計上
教育法Ⅰ	2	2年	法学部設置科目※
教育法Ⅱ	2	2年	法学部設置科目※
教育学A	2	1年	文学部設置科目※
教育学B	2	1年	文学部設置科目※
教職特論A	2	3年	
教職特論B	2	3年	
教職キャリア形成A	2	3年	
教職キャリア形成B	2	4年	
教職ライティング演習	2	3年	
生涯学習概論	4	1年	
(社会教育主事課程設置科目)			
社会教育課題研究	4	3年	社会教育主事課程を履修していない場合、在学中8単位を上限として、修得できます。
社会教育経営論A	2	2年	
社会教育経営論B	2	2年	
ジェンダーと教育A	2	2年	
ジェンダーと教育B	2	2年	
現代の子どもと社会教育	2	2年	
環境問題と社会教育	2	2年	
コミュニティケアと社会教育	2	2年	
(司書課程設置科目)			
児童サービス論	2	2年	
(司書教諭課程設置科目)			
学校経営と学校図書館	2	1年	司書教諭課程を履修していない場合、在学中4単位を上限として修得できます。「情報メディアの活用」は事前申請必要科目です。
学校図書館メディアの構成	2	2年	
学習指導と学校図書館	2	2年	
読書と豊かな人間性	2	1年	
情報メディアの活用	2	2年	

◆〔教職専門科目〕及び『教科に関する専門的事項』の最低修得単位数を超えて取得した単位は、『大学が独自に設定する科目』の単位として計上することができます。ただし、計上できる単位数は、学校種及び免許教科によって異なります。計上する場合は、それぞれの学校種及び免許教科ごとに必要単位数を集計したうえで判断しなければなりません。

※学部設置科目は、履修上限に含まれますので、注意して下さい。

⑤ 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目について必要単位数を修得すること。

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	必要単位数	授業科目 (単位数)	
日本国憲法	2単位	法学A (2)	日本国憲法 (2)
体育	2単位	体育実技A (1)	体育実技B (1)
外国語コミュニケーション	2単位	英語コミュニケーション初級A (1)	フランス語コミュニケーション初級A (1)
		英語コミュニケーション初級B (1)	フランス語コミュニケーション初級B (1)
		英語コミュニケーション中級A (1)	フランス語コミュニケーション中級A (1)
		英語コミュニケーション中級B (1)	フランス語コミュニケーション中級B (1)
		英語コミュニケーション上級A (1)	フランス語コミュニケーション上級A (1)
		英語コミュニケーション上級B (1)	フランス語コミュニケーション上級B (1)
		ドイツ語コミュニケーション初級A (1)	中国語コミュニケーション初級A (1)
		ドイツ語コミュニケーション初級B (1)	中国語コミュニケーション初級B (1)
		ドイツ語コミュニケーション中級A (1)	中国語コミュニケーション中級A (1)
		ドイツ語コミュニケーション中級B (1)	中国語コミュニケーション中級B (1)
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2単位	ICTベーシックⅠ (2) ICT統計解析Ⅰ (2) ICTデータベースⅠ (2) ICTメディア編集Ⅰ (2) ICTベーシックⅡ (2) ICT統計解析Ⅱ (2) ICTデータベースⅡ (2) ICTメディア編集Ⅱ (2)	

⑥ 中学校教諭一種免許を取得する場合、「介護等体験」を行うこと。

経営学部 経営学科

中学校教諭一種免許状「社会」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)		備考
日本史・外国史	○日本史概論 (2)	国際経営史A (2)	
	○東洋史概論 (2)	国際経営史B (2)	
	○西洋史概論 (2)	経済史A (2)	
	日本経営史 (2)	経済史B (2)	
	日本企業者史 (2)	日本経済史A (2)	
	経営史A (2)	日本経済史B (2)	
	経営史B (2)		
地理学(地誌を含む。)	〔人文地理学概論 (2) } …… A群		A群又はB群のいずれか1群を選択必修(注:A群については、3科目6単位を修得することが必要)
	△自然地理学概論 (2)		
	〔地誌学概論 (2)		
	△地理学A (2) …… B群		
	地理学B (2)		
	経済地理学A (2)		
	経済地理学B (2)		
〔法学、政治学〕	○法学概論 (2)	手形法・小切手法 (2)	
	財産法 (2)	税法 (2)	
	会社法A (2)	労働法 (2)	
	会社法B (2)	ビジネス法 (2)	
〔社会学、経済学〕	△近代経済学A (2)	社会学A (2)	△1科目選択必修 ※公共経営学科開設科目
	△近代経済学B (2)	社会学B (2)	
	経済原論A (2)	統計学A (2)	
	経済原論B (2)	統計学B (2)	
	企業内教育論 (2)	経営組織論 (2)	
	能力開発論 (2)	組織行動論 (2)	
	ビジネス・エコノミックスA (2)	公共セクター経済論 ※ (2)	
	ビジネス・エコノミックスB (2)	マーケティング・マネジメントA (2)	
	Japanese Economy (2)	マーケティング・マネジメントB (2)	
	社会調査法 (2)	雇用関係論 (2)	
	経営社会学 (2)	労使関係論 (2)	
	情報化社会論A (2)		
	情報化社会論B (2)		
〔哲学、倫理学、宗教学〕	△哲学概論 (2)		△1科目選択必修
	△倫理学概論 (2)		
	経営哲学A (2)		
	経営哲学B (2)		

・履修条件(○は必修、△は選択必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。

・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

経営学部 経営学科

高等学校教諭一種免許状「地理歴史」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
日本史	○日本史概論 (2) 日本経営史 (2) 日本企業者史 (2) 日本経済史A (2) 日本経済史B (2)	
外国史	○東洋史概論 (2) △西洋史概論 (2) △西洋史(総論) (2) 西洋史(各論) (2) 経営史A (2) 経営史B (2) 国際経営史A (2) 国際経営史B (2) 経済史A (2) 経済史B (2) アメリカ文化論 (2) ドイツ文化論 (2) 中国文化論 (2) フランス文化論 (2) 公共歴史論 ※ (2)	△1科目選択必修 ※公共経営学科開設科目
人文地理学・自然地理学	「人文地理学概論 (2) △自然地理学概論 (2) } ……A群 △地理学A (2) ……B群 地理学B (2) 経済地理学A (2) 経済地理学B (2) 自然人類学 (2) 文化人類学 (2) 生活文化論 ※ (2) 地域公共論 ※ (2)	A群又はB群のいずれか1群を選択必修(注:A群については、2科目4単位を修得することが必要) ※公共経営学科開設科目
地誌	○地誌学概論 (2)	

- ・履修条件(○は必修, △は選択必修)を満たしたうえで, 上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は, 一般的包括的な内容を含んでいる。

経営学部 経営学科

高等学校教諭一種免許状「公民」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目（単位数）	備考
「法律学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	○法律学概論 (2) 財産法 (2) 会社法A (2) 会社法B (2) 手形法・小切手法 (2) 税法 (2) 労働法 (2) ビジネス法 (2)	
「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	△近代経済学A (2) △近代経済学B (2) 経済原論A (2) 経済原論B (2) 企業内教育論 (2) 能力開発論 (2) ビジネス・エコノミックスA (2) ビジネス・エコノミックスB (2) Japanese Economy (2) 社会調査法 (2) 経営社会学 (2) 情報化社会論A (2) 情報化社会論B (2) 社会学A (2) 社会学B (2) 統計学A (2) 統計学B (2) 経営組織論 (2) 組織行動論 (2) 公共セクター経済論 ※ (2) マーケティング・マネジメントA (2) マーケティング・マネジメントB (2) 雇用関係論 (2) 労使関係論 (2)	△ 1科目選択必修 ※公共経営学科開設科目
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	△哲学概論 (2) △倫理学概論 (2) 経営哲学A (2) 経営哲学B (2) 経営心理学 (2)	△ 1科目選択必修

・履修条件（○は必修，△は選択必修）を満たしたうえで，上表の科目を20単位以上修得すること。

・太字の科目は，一般的包括的な内容を含んでいる。

経営学部 経営学科

高等学校教諭一種免許状「商業」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)		備考	
商業の関係科目	○経営学	(2)	監査論A ※ (2)	※会計学科開設科目
	○簿記論I	(2)	監査論B ※ (2)	
	○簿記論II	(2)	現代会計基準論A ※ (2)	
	中級簿記論 ※	(2)	現代会計基準論B ※ (2)	
	上級簿記論 ※	(2)	税務会計論A ※ (2)	
	経営管理論A	(2)	税務会計論B ※ (2)	
	経営管理論B	(2)	マネジメント・コントロールA ※ (2)	
	財務管理論	(2)	マネジメント・コントロールB ※ (2)	
	現代コーポレートファイナンス論	(2)	原価管理論A ※ (2)	
	財務会計総論A ※	(2)	原価管理論B ※ (2)	
	財務会計総論B ※	(2)	経営分析論A ※ (2)	
	管理会計総論A ※	(2)	経営分析論B ※ (2)	
	管理会計総論B ※	(2)	会計情報システム論A ※ (2)	
	経営学史A	(2)	会計情報システム論B ※ (2)	
	経営学史B	(2)	国際会計論A ※ (2)	
	生産管理論A	(2)	国際会計論B ※ (2)	
	生産管理論B	(2)	比較経営論(ロシア・東欧)A (2)	
	グローバル・マーケティング論A	(2)	比較経営論(ロシア・東欧)B (2)	
	グローバル・マーケティング論B	(2)	Fundamentals of Management A (2)	
	人事労務管理論A	(2)	Fundamentals of Management B (2)	
	人事労務管理論B	(2)	経営統計学A (2)	
	経営情報論	(2)	経営統計学B (2)	
	リスクマネジメント論	(2)	経営基礎数学A (2)	
	経営技術論	(2)	経営基礎数学B (2)	
	技術戦略論	(2)	経営と環境A (2)	
	国際経営論A	(2)	経営と環境B (2)	
	国際経営論B	(2)	戦略経営情報システム論 (2)	
	中小企業論	(2)	企業の社会的責任論 (2)	
	ベンチャービジネス論	(2)	ビジネス英語A (2)	
	原価計算論I ※	(2)	ビジネス英語B (2)	
	原価計算論II ※	(2)	ビジネス・プレゼンテーションA (2)	
	財務諸表論A ※	(2)	ビジネス・プレゼンテーションB (2)	
	財務諸表論B ※	(2)	ICT ベーシック I (2)	
		ICT ベーシック II (2)		
職業指導	○職業指導	(2)		

- ・履修条件(○は必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

経営学部 会計学科

中学校教諭一種免許状「社会」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
日本史・外国史	○日本史概論 (2) ○東洋史概論 (2) ○西洋史概論 (2) 経営史A (2) 経営史B (2) 経済史A (2) 経済史B (2) 日本経済史A (2) 日本経済史B (2)	
地理学(地誌を含む。)	┌人文地理学概論 (2) △自然地理学概論 (2) └地誌学概論 (2) △地理学A (2) …… A群 地理学B (2) 経済地理学A (2) 経済地理学B (2)	A群又はB群のいずれか1群を選択必修(注:A群については、3科目6単位を修得することが必要)
「法学、政治学」	○法律学概論 (2) 税法 (2) 財産法 (2) 労働法 (2) 会社法A (2) 法人税法A (2) 会社法B (2) 法人税法B (2) 手形法・小切手法 (2) ビジネス法 (2)	
「社会学、経済学」	△近代経済学A (2) 雇用関係論 ※1 (2) △近代経済学B (2) 労使関係論 ※1 (2) 経済原論A (2) 企業内教育論 ※1 (2) 経済原論B (2) 能力開発論 ※1 (2) ビジネス・エコノミックスA (2) 経営組織論 ※1 (2) ビジネス・エコノミックスB (2) 組織行動論 ※1 (2) Japanese Economy (2) 公共セクター経済論 ※2 (2) 社会調査法 (2) 社会学A (2) 経営社会学 (2) 社会学B (2) 情報化社会論A (2) 統計学A (2) 情報化社会論B (2) 統計学B (2) マーケティング・マネジメントA ※1 (2) マーケティング・マネジメントB ※1 (2)	△1科目選択必修 ※1 経営学科開設科目 ※2 公共経営学科開設科目
「哲学、倫理学、宗教学」	△哲学概論 (2) △倫理学概論 (2)	△1科目選択必修

- ・履修条件(○は必修, △は選択必修)を満たしたうえで, 上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は, 一般的包括的な内容を含んでいる。

経営学部 会計学科

高等学校教諭一種免許状「地理歴史」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
日本史	○日本史概論 (2) 日本経営史 ※1 (2) 日本企業者史 ※1 (2) 日本経済史A (2) 日本経済史B (2)	※1 経営学科開設科目
外国史	○東洋史概論 (2) ○西洋史概論 (2) 経営史A (2) 経営史B (2) 経済史A (2) 経済史B (2) アメリカ文化論 (2) ドイツ文化論 (2) 中国文化論 (2) フランス文化論 (2)	
人文地理学・自然地理学	「人文地理学概論 (2) △自然地理学概論 (2) } ……A群 △地理学A (2) ……B群 地理学B (2) 経済地理学A (2) 経済地理学B (2) 生活文化論 ※2 (2) 地域公共論 ※2 (2) 自然人類学 (2) 文化人類学 (2)	A群又はB群のいずれか1群を選択必修(注:A群については、2科目4単位を修得することが必要) ※2 公共経営学科開設科目
地誌	○地誌学概論 (2)	

- ・履修条件(○は必修, △は選択必修)を満たしたうえで, 上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は, 一般的包括的な内容を含んでいる。

経営学部 会計学科

高等学校教諭一種免許状「公民」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
「法律学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	○法律学概論 (2) 財産法 (2) 会社法A (2) 会社法B (2) 手形法・小切手法 (2) 税法 (2) 労働法 (2) 法人税法A (2) 法人税法B (2) ビジネス法 (2)	
「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	△近代経済学A (2) △近代経済学B (2) 経済原論A (2) 経済原論B (2) ビジネス・エコノミックスA (2) ビジネス・エコノミックスB (2) Japanese Economy (2) 社会調査法 (2) 経営社会学 (2) 情報化社会論A (2) 情報化社会論B (2) 社会学A (2) 社会学B (2) 統計学A (2) 統計学B (2)	△1科目選択必修
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	△哲学概論 (2) △倫理学概論 (2) 経営心理学 (2)	△1科目選択必修

- ・履修条件(○は必修、△は選択必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

経営学部 会計学科

高等学校教諭一種免許状「商業」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)		備考	
商業の関係科目	○経営学	(2)	国際財務報告論 A (2)	※経営学科開設科目
	○簿記論 I	(2)	国際財務報告論 B (2)	
	○簿記論 II	(2)	英文会計 (2)	
	財務会計総論 A	(2)	会計史 A (2)	
	財務会計総論 B	(2)	会計史 B (2)	
	管理会計総論 A	(2)	公会計論 (2)	
	管理会計総論 B	(2)	NPO 会計論 (2)	
	中級簿記論	(2)	Financial Accounting A (2)	
	上級簿記論	(2)	Financial Accounting B (2)	
	原価計算論 I	(2)	Fundamentals of Management A (2)	
	原価計算論 II	(2)	Fundamentals of Management B (2)	
	財務諸表論 A	(2)	経営統計学 A (2)	
	財務諸表論 B	(2)	経営統計学 B (2)	
	監査論 A	(2)	経営基礎数学 A (2)	
	監査論 B	(2)	経営基礎数学 B (2)	
	現代会計基準論 A	(2)	経営と環境 A (2)	
	現代会計基準論 B	(2)	経営と環境 B (2)	
	税務会計論 A	(2)	戦略経営情報システム論 (2)	
	税務会計論 B	(2)	企業の社会的責任論 (2)	
	マネジメント・コントロール A	(2)	ビジネス英語 A (2)	
	マネジメント・コントロール B	(2)	ビジネス英語 B (2)	
	原価管理論 A	(2)	ビジネス・プレゼンテーション A (2)	
	原価管理論 B	(2)	ビジネス・プレゼンテーション B (2)	
	経営分析論 A	(2)	ICT ベーシック I (2)	
	経営分析論 B	(2)	ICT ベーシック II (2)	
	会計情報システム論 A	(2)	経営管理論 A ※ (2)	
	会計情報システム論 B	(2)	経営管理論 B ※ (2)	
環境会計論 A	(2)	グローバル・マーケティング論 A ※ (2)		
環境会計論 B	(2)			
職業指導	○職業指導	(2)		

- ・履修条件（○は必修）を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

経営学部 公共経営学科

中学校教諭一種免許状「社会」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
日本史・外国史	○日本史概論 (2) 経済史A (2) ○東洋史概論 (2) 経済史B (2) ○西洋史概論 (2) 日本経済史A (2) 経営史A (2) 日本経済史B (2) 経営史B (2) 公共歴史論 (2)	
地理学(地誌を含む。)	「人文地理学概論 (2) } ……A群 △自然地理学概論 (2) } 「地誌学概論 (2) } △地理学A (2) ……B群 地理学B (2) 経済地理学A (2) 経済地理学B (2)	A群又はB群のいずれか1群を選択必修(注:A群については、3科目6単位を修得することが必要)
「法学、政治学」	○法律学概論 (2) 税法 (2) 財産法 (2) 労働法 (2) 会社法A (2) ビジネス法 (2) 会社法B (2) 行政経営論A (2) 手形法・小切手法 (2) 行政経営論B (2)	
「社会学、経済学」	△近代経済学A (2) 雇用関係論 ※ (2) △近代経済学B (2) 労使関係論 ※ (2) 経済原論A (2) 企業内教育論 ※ (2) 経済原論B (2) 能力開発論 ※ (2) ビジネス・エコノミクスA (2) 経営組織論 ※ (2) ビジネス・エコノミクスB (2) 組織行動論 ※ (2) Japanese Economy (2) 社会学A (2) 社会調査法 (2) 社会学B (2) 経営社会学 (2) 統計学A (2) 情報化社会論A (2) 統計学B (2) 情報化社会論B (2) 公共セクター経済論 (2) マーケティング・マネジメントA ※ (2) マーケティング・マネジメントB ※ (2)	△1科目選択必修 ※経営学科開設科目
「哲学、倫理学、宗教学」	△哲学概論 (2) △倫理学概論 (2) 公共思想論 (2)	△1科目選択必修

- ・履修条件(○は必修、△は選択必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

経営学部 公共経営学科

高等学校教諭一種免許状「地理歴史」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
日本史	○日本史概論 (2) 日本経営史 ※ (2) 日本企業者史 ※ (2) 日本経済史A (2) 日本経済史B (2)	※経営学科開設科目
外国史	○東洋史概論 (2) ○西洋史概論 (2) 経営史A (2) 経営史B (2) 経済史A (2) 経済史B (2) アメリカ文化論 (2) ドイツ文化論 (2) 中国文化論 (2) フランス文化論 (2) 公共歴史論 (2)	
人文地理学・自然地理学	「人文地理学概論 (2) △自然地理学概論 (2) } ……A群 △地理学A (2) ……B群 地理学B (2) 経済地理学A (2) 経済地理学B (2) 生活文化論 (2) 自然人類学 (2) 文化人類学 (2) 地域公共論 (2)	A群又はB群のいずれか1群を選択必修(注:A群については、2科目4単位を修得することが必要)
地誌	○地誌学概論 (2)	

- ・履修条件(○は必修, △は選択必修)を満たしたうえで, 上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は, 一般的包括的な内容を含んでいる。

経営学部 公共経営学科

高等学校教諭一種免許状「公民」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
「法律学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	○法律学概論 (2) 財産法 (2) 会社法A (2) 会社法B (2) 手形法・小切手法 (2) 税法 (2) 労働法 (2) ビジネス法 (2) 行政経営論A (2) 行政経営論B (2)	
「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	△近代経済学A (2) △近代経済学B (2) 経済原論A (2) 経済原論B (2) ビジネス・エコノミックスA (2) ビジネス・エコノミックスB (2) Japanese Economy (2) 社会調査法 (2) 経営社会学 (2) 情報化社会論A (2) 情報化社会論B (2) 社会学A (2) 社会学B (2) 統計学A (2) 統計学B (2) 公共セクター経済論 (2)	△1科目選択必修
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	△哲学概論 (2) △倫理学概論 (2) 公共思想論 (2) 経営心理学 (2)	△1科目選択必修

- ・履修条件(○は必修、△は選択必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

経営学部 公共経営学科

高等学校教諭一種免許状「商業」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)		備考	
商業の関係科目	○経営学	(2)	公会計論 (2)	※1 経営学科開設科目 ※2 会計学科開設科目
	○簿記論Ⅰ	(2)	NPO会計論 (2)	
	○簿記論Ⅱ	(2)	公益事業論 (2)	
	Fundamentals of Management A	(2)	ライフスタイル・マネジメント論 (2)	
	Fundamentals of Management B	(2)	自治体マネジメント論 (2)	
	経営統計学A	(2)	スポーツ・マネジメント論 (2)	
	経営統計学B	(2)	アウトドア組織マネジメント論 (2)	
	経営基礎数学A	(2)	ビジネス英語A (2)	
	経営基礎数学B	(2)	ビジネス英語B (2)	
	経営と環境A	(2)	ビジネス・プレゼンテーションA (2)	
	経営と環境B	(2)	ビジネス・プレゼンテーションB (2)	
	戦略経営情報システム論	(2)	ICT ベーシックⅠ (2)	
	企業の社会的責任論	(2)	ICT ベーシックⅡ (2)	
	情報公共論	(2)	経営管理論A ※1 (2)	
	公共経営学	(2)	経営管理論B ※1 (2)	
	Introduction to Public Management	(2)	グローバル・マーケティング論A ※1 (2)	
	公共マーケティング論	(2)	中級簿記論 ※2 (2)	
	社会会計論	(2)	上級簿記論 ※2 (2)	
	非営利組織論	(2)	財務諸表論A ※2 (2)	
	社会的企業論	(2)	財務諸表論B ※2 (2)	
	NPO経営戦略論	(2)	現代会計基準論A ※2 (2)	
	ソーシャル・ファイナンス論	(2)	現代会計基準論B ※2 (2)	
	行政評価論	(2)	経営分析論A ※2 (2)	
自治体財政分析論	(2)	経営分析論B ※2 (2)		
職業指導	○職業指導	(2)		

- ・履修条件(○は必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

11. 情報コミュニケーション学部の免許状取得要件

[1] 取得できる免許状の種類・学校種・教科

学 科	中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状
情報コミュニケーション学科	社会, 外国語 (英語)	公民, 外国語 (英語), 情報

[2] 免許状取得要件

① 学士の学位を取得すること。(卒業すること。)

② [教職専門科目] について, 中学校39単位以上, 高等学校31単位以上修得すること。

◆ 取得する学校種・免許教科の必修科目・選択必修科目を修得し, 且つ「最低修得単位数」を満たすこと。

◆ ○は当該学校種・免許教科の必修科目です。×は当該学校種・免許教科の取得要件単位として計上できません。

授業科目	単位数	履修開始年次	中学一種		高校一種		
			社会	英語	公民	英語	情報
社会科・地理歴史科教育法Ⅰ	2	3年	○	×	×	×	×
社会科・地理歴史科教育法Ⅱ	2	3年	○	×	×	×	×
社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3年	○	×	○	×	×
社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3年	○	×	○	×	×
英語科教育法Ⅰ	2	3年	×	○	×	○	×
英語科教育法Ⅱ	2	3年	×	○	×	○	×
授業デザイン論 (英語) A	2	2年	×	○	×	自由選択	×
授業デザイン論 (英語) B	2	2年	×	○	×	自由選択	×
情報科教育法Ⅰ	2	3年	×	×	×	×	○
情報科教育法Ⅱ	2	3年	×	×	×	×	○
教育基礎論	2	1年	○	○	○	○	○
教職入門	2	1年	○	○	○	○	○
教育行政学	2	1年	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修
学校の制度と経営	2	1年	○	○	○	○	○
教育心理学	2	1年	○	○	○	○	○
特別支援教育概論	2	1年	○	○	○	○	○
教育課程論	2	2年	○	○	○	○	○
道徳教育の理論と実践	2	2年	○	○	×	×	×
総合的な学習の時間の指導法	2	2年	○	○	○	○	○
特別活動論	2	2年	○	○	○	○	○
教育の方法と技術 (ICTの活用含む)	2	2年	○	○	○	○	○
生徒・進路指導論	2	2年	○	○	○	○	○
教育相談の理論と方法	2	2年	○	○	○	○	○
教育実習Ⅰ	1	3年	○	○	○	○	○
教育実習ⅡA	4	4年	○	○	選択必修	選択必修	選択必修
教育実習ⅡB	2	4年	※	※	選択必修	選択必修	選択必修
教職実践演習 (中・高)	2	4年	○	○	○	○	○
最低修得単位数			39単位	39単位	31単位	31単位	31単位

※ 教育実習ⅡBは, 中学校一種免許状取得要件 (教育実習5単位) を満たしません。

③ 『教科に関する専門的事項』 について20単位以上を修得すること。

◆ 取得する学校種・免許教科の必修科目・選択必修科目を修得し, 且つ「最低修得単位数 (20単位)」を満たすこと。

◆ 『教科に関する専門的事項』 は, 所属学部において開設しています。それ以外に, 他学部開設科目を含む場合があります。詳細な科目の一覧は, pp.146~149を参照してください。

④ 『大学が独自に設定する科目』について、高等学校は8単位以上修得すること。

授業科目	単位数	履修開始年次	備考
道徳教育の理論と実践	2	2年	高校のみ計上
教育法Ⅰ	2	2年	法学部設置科目※
教育法Ⅱ	2	2年	法学部設置科目※
教育学A	2	1年	文学部設置科目※
教育学B	2	1年	文学部設置科目※
教職特論A	2	3年	
教職特論B	2	3年	
教職キャリア形成A	2	3年	
教職キャリア形成B	2	4年	
教職ライティング演習	2	3年	
生涯学習概論	4	1年	
(社会教育主事課程設置科目)			
社会教育課題研究	4	3年	社会教育主事課程を履修していない場合、在学中8単位を上限として、修得できます。
社会教育経営論A	2	2年	
社会教育経営論B	2	2年	
ジェンダーと教育A	2	2年	
ジェンダーと教育B	2	2年	
現代の子どもと社会教育	2	2年	
環境問題と社会教育	2	2年	
コミュニティケアと社会教育	2	2年	
(司書課程設置科目)			
児童サービス論	2	2年	
(司書教諭課程設置科目)			
学校経営と学校図書館	2	1年	司書教諭課程を履修していない場合、在学中4単位を上限として修得できます。「情報メディアの活用」は事前申請必要科目です。
学校図書館メディアの構成	2	2年	
学習指導と学校図書館	2	2年	
読書と豊かな人間性	2	1年	
情報メディアの活用	2	2年	

◆〔教職専門科目〕及び『教科に関する専門的事項』の最低修得単位数を超えて取得した単位は、『大学が独自に設定する科目』の単位として計上することができます。ただし、計上できる単位数は、学校種及び免許教科によって異なります。計上する場合は、それぞれの学校種及び免許教科ごとに必要単位数を集計したうえで判断しなければなりません。

※学部設置科目は、履修上限に含まれますので、注意して下さい。

⑤ 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目について必要単位数を修得すること。

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	必要単位数	授業科目 (単位数)
日本国憲法	2単位	憲法A (2) 憲法B (2)
体育	2単位	ウェルネスA (2) ウェルネス・スポーツA (1) ウェルネス・スポーツC (1) ウェルネス・スポーツB (1) ウェルネス・スポーツD (1)
外国語コミュニケーション	2単位	英語コミュニケーションⅠ (2) ドイツ語会話ⅠA (1) フランス語会話ⅠA (1) 英語コミュニケーションⅡ (2) ドイツ語会話ⅠB (1) フランス語会話ⅠB (1) English CommunicationⅠA (1) ドイツ語会話ⅡA (1) フランス語会話ⅡA (1) English CommunicationⅠB (1) ドイツ語会話ⅡB (1) フランス語会話ⅡB (1) English CommunicationⅠC (2) ドイツ語会話ⅢA (1) フランス語会話ⅢA (1) English CommunicationⅡA (1) ドイツ語会話ⅢB (1) フランス語会話ⅢB (1) English CommunicationⅡB (1) English CommunicationⅡC (2) English CommunicationⅢA (1) English CommunicationⅢB (1) English CommunicationⅢC (2)
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2単位	ICTベーシックⅠ (2) ICTベーシックⅡ (2) 専門情報リテラシー (2)

⑥ 中学校教諭一種免許を取得する場合、「介護等体験」を行うこと。

情報コミュニケーション学部 情報コミュニケーション学科

中学校教諭一種免許状「社会」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)		備考	
日本史・外国史	○日本史概論 (2)	生命思想史 I (2)		
	○東洋史概論 (2)	メディアの歴史 (2)		
	○西洋史概論 (2)	コミュニケーション思想史 (2)		
	歴史学 (2)	科学技術史 (2)		
	近・現代史 I (2)			
	近・現代史 II (2)			
	社会文化史 (2)			
	異文化コミュニケーション史 (2)			
地理学(地誌を含む。)	○地誌学 (2)			
	○地理学 (2)			
	人文地理学 (2)			
	自然地理学 (2)			
	人類学 A (2)			
	人類学 B (2)			
「法律学、政治学」	○政治学 (2)	市民社会と法 I (2)		
	憲法 A (2)	市民社会と法 II (2)		
	憲法 B (2)	ビジネスと法 A (2)		
	法学 (2)	ビジネスと法 B (2)		
	政治とメディア (2)	公共政策 A (2)		
	個人と国家 (2)	公共政策 B (2)		
	家族と法 I (2)			
	家族と法 II (2)			
	犯罪と法 I (2)			
	犯罪と法 II (2)			
	現代型犯罪と刑法 I (2)			
	現代型犯罪と刑法 II (2)			
「社会学、経済学」	△社会学 A (2)	} … A 群	A 群又は B 群のいずれか 1 群 (2 科目 4 単位) を選択必修	
	△社会学 B (2)			
	△マクロ経済学 (2)	} … B 群		
	△ミクロ経済学 (2)			
	不確実性下の人間行動 (2)			
	情報と経済行動 (2)			
	社会調査法 A (2)			
	社会調査法 B (2)			
	環境と社会 (2)			
	国際経済論 A (2)			
	国際経済論 B (2)			
「哲学、倫理学、宗教学」	△哲学 (2)			△ 1 科目選択必修
	△宗教学 (2)			
	△倫理学 (2)			

- ・履修条件 (○は必修, △は選択必修) を満たしたうえで, 上表の科目を 20 単位以上修得すること。
- ・太字の科目は, 一般的包括的な内容を含んでいる。

情報コミュニケーション学部 情報コミュニケーション学科

高等学校教諭一種免許状「公民」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)				備考
「法律学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	○政治学	(2)	市民社会と法Ⅰ	(2)	
	憲法A	(2)	市民社会と法Ⅱ	(2)	
	憲法B	(2)	ビジネスと法A	(2)	
	法学	(2)	ビジネスと法B	(2)	
	政治とメディア	(2)	公共政策A	(2)	
	個人と国家	(2)	公共政策B	(2)	
	家族と法Ⅰ	(2)			
	家族と法Ⅱ	(2)			
	犯罪と法Ⅰ	(2)			
	犯罪と法Ⅱ	(2)			
	現代型犯罪と刑法Ⅰ	(2)			
	現代型犯罪と刑法Ⅱ	(2)			
「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	△社会学A	(2)	…A群		A群又はB群のいずれか1群(2科目4単位)を選択必修
	△社会学B	(2)			
	△マクロ経済学	(2)	…B群		
	△ミクロ経済学	(2)			
	不確実性下の人間行動	(2)			
	情報と経済行動	(2)			
	社会調査法A	(2)			
	社会調査法B	(2)			
	環境と社会	(2)			
	国際経済論A	(2)			
	国際経済論B	(2)			
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	△哲学	(2)	社会心理学A	(2)	
	△宗教学	(2)	社会心理学B	(2)	
	△倫理学	(2)			
	△心理学A	(2)			
	△心理学B	(2)			

- ・履修条件(○は必修, △は選択必修)を満たしたうえで, 上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は, 一般的包括的な内容を含んでいる。

情報コミュニケーション学部 情報コミュニケーション学科

中学校教諭一種免許状「英語」、高等学校教諭一種免許状「英語」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目（単位数）	備考
英語学	○英語音声学 (2) ○英語の文化と歴史 (2) ○言語学 (2) 英語学概論 A ※ (2) 英語学概論 B ※ (2)	※文学部文学科開設科目
英語文学	○英語文学 A (2) ○英語文学 B (2) 英作家作品研究 A ※ (2) 米作家作品研究 A ※ (2)	※文学部文学科開設科目
英語コミュニケーション	○英語コミュニケーション I (2) ○英語コミュニケーション II (2) ○Critical Writing A (1) Critical Writing B (1) Speech & Debate A (1) Speech & Debate B (1) Critical Discussion (1) English Seminar I (1) English Seminar II (1)	
異文化理解	○異文化理解 (2) 地域文化論（英語圏）A (2) 地域文化論（英語圏）B (2) 比較文化（基礎）A (2) 比較文化（基礎）B (2) 異文化間コミュニケーション (2)	

- ・履修条件（○は必修）を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

情報コミュニケーション学部 情報コミュニケーション学科

高等学校教諭一種免許状「情報」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目（単位数）	備考
情報社会・情報倫理	○情報倫理 (2) △情報社会論 A (2) △情報社会論 B (2) 情報社会と経済 (2) 情報社会と教育 A (2) 情報社会と教育 B (2) 情報社会と出版 (2) 情報社会と芸術 (2) ネットワーク社会論 (2) 情報社会と安全 A (2) 情報社会と安全 B (2)	△ 1 科目選択必修
コンピュータ・情報処理（実習を含む。）	○プログラミング実習Ⅰ (1) ○プログラミング実習Ⅱ (1) アルゴリズム実習Ⅰ (1) アルゴリズム実習Ⅱ (1) 専門情報リテラシー (2) 数理リテラシー (2) ICT アプリ開発Ⅰ (2) ICT アプリ開発Ⅱ (2)	
情報システム（実習を含む。）	○情報システム論 (2) △ICT データベースⅠ (2) △ICT データベースⅡ (2) 情報検索論 (2)	△ 1 科目選択必修
情報通信ネットワーク（実習を含む。）	○ネットワーク技術Ⅰ (2) ネットワーク技術Ⅱ (2) ネットワーク技術Ⅲ (2) ネットワーク技術Ⅳ (2)	
マルチメディア表現・マルチメディア技術（実習を含む。）	○ICT メディア編集Ⅰ (2) ICT メディア編集Ⅱ (2) デジタルアート A (2) デジタルアート B (2) デジタルプレゼンテーション (2) 情報デザイン論 (2) ICT コンテンツデザインⅠ (2) ICT コンテンツデザインⅡ (2)	
情報と職業	○情報と職業 (2) 情報産業論 (2)	

- ・履修条件（○は必修，△は選択必修）を満たしたうえで，上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は，一般的包括的な内容を含んでいる。

12. 国際日本学部の免許状取得要件

[1] 取得できる免許状の種類・学校種・教科

学 科	中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状
国際日本学科	社会, 外国語 (英語)	地理歴史, 公民, 外国語 (英語)

[2] 免許状取得要件

① 学士の学位を取得すること。(卒業すること。)

② [教職専門科目] について, 中学校39単位以上, 高等学校31単位以上修得すること。

◆ 取得する学校種・免許教科の必修科目・選択必修科目を修得し, 且つ「最低修得単位数」を満たすこと。

◆ ○は当該学校種・免許教科の必修科目です。×は当該学校種・免許教科の取得要件単位として計上できません。

授業科目	単位数	履修開始 年 次	中学一種		高校一種		
			社会	英語	地理歴史	公民	英語
社会科・地理歴史科教育法Ⅰ	2	3年	○	×	○	×	×
社会科・地理歴史科教育法Ⅱ	2	3年	○	×	○	×	×
社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3年	○	×	×	○	×
社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3年	○	×	×	○	×
英語科教育法Ⅰ	2	3年	×	○	×	×	○
英語科教育法Ⅱ	2	3年	×	○	×	×	○
授業デザイン論 (英語) A	2	2年	×	○	×	×	自由選択
授業デザイン論 (英語) B	2	2年	×	○	×	×	自由選択
教育基礎論	2	1年	○	○	○	○	○
教職入門	2	1年	○	○	○	○	○
教育行政学	2	1年	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修
学校の制度と経営	2	1年	○	○	○	○	○
教育心理学	2	1年	○	○	○	○	○
特別支援教育概論	2	1年	○	○	○	○	○
教育課程論	2	2年	○	○	○	○	○
道德教育の理論と実践	2	2年	○	○	×	×	×
総合的な学習の時間の指導法	2	2年	○	○	○	○	○
特別活動論	2	2年	○	○	○	○	○
教育の方法と技術 (ICTの活用含む)	2	2年	○	○	○	○	○
生徒・進路指導論	2	2年	○	○	○	○	○
教育相談の理論と方法	2	2年	○	○	○	○	○
教育実習Ⅰ	1	3年	○	○	○	○	○
教育実習ⅡA	4	4年	○	○	選択必修	選択必修	選択必修
教育実習ⅡB	2	4年	※	※			
教職実践演習 (中・高)	2	4年	○	○	○	○	○
最低修得単位数			39単位	39単位	31単位	31単位	31単位

※ 教育実習ⅡBは, 中学校一種免許状取得要件 (教育実習5単位) を満たしません。

③ 『教科に関する専門的事項』 について20単位以上を修得すること。

◆ 取得する学校種・免許教科の必修科目・選択必修科目を修得し, 且つ「最低修得単位数 (20単位)」を満たすこと。

◆ 『教科に関する専門的事項』 は, 所属学部において開設しています。それ以外に, 他学部開設科目を含む場合があります。詳細な科目の一覧は, pp.152~155を参照してください。

④ 『大学が独自に設定する科目』について、高等学校は8単位以上修得すること。

授業科目	単位数	履修開始年次	備考
道徳教育の理論と実践	2	2年	高校のみ計上
教育法Ⅰ	2	2年	法学部設置科目※
教育法Ⅱ	2	2年	法学部設置科目※
教育学A	2	1年	文学部設置科目※
教育学B	2	1年	文学部設置科目※
教職特論A	2	3年	
教職特論B	2	3年	
教職キャリア形成A	2	3年	
教職キャリア形成B	2	4年	
教職ライティング演習	2	3年	
生涯学習概論	4	1年	
(社会教育主事課程設置科目)			
社会教育課題研究	4	3年	社会教育主事課程を履修していない場合、在学中8単位を上限として、修得できます。
社会教育経営論A	2	2年	
社会教育経営論B	2	2年	
ジェンダーと教育A	2	2年	
ジェンダーと教育B	2	2年	
現代の子どもと社会教育	2	2年	
環境問題と社会教育	2	2年	
コミュニティケアと社会教育	2	2年	
(司書課程設置科目)			
児童サービス論	2	2年	
(司書教諭課程設置科目)			
学校経営と学校図書館	2	1年	司書教諭課程を履修していない場合、在学中4単位を上限として修得できます。「情報メディアの活用」は事前申請必要科目です。
学校図書館メディアの構成	2	2年	
学習指導と学校図書館	2	2年	
読書と豊かな人間性	2	1年	
情報メディアの活用	2	2年	

◆〔教職専門科目〕及び『教科に関する専門的事項』の最低修得単位数を超えて取得した単位は、『大学が独自に設定する科目』の単位として計上することができます。ただし、計上できる単位数は、学校種及び免許教科によって異なります。計上する場合は、それぞれの学校種及び免許教科ごとに必要単位数を集計したうえで判断しなければなりません。

※学部設置科目は、履修上限に含まれますので、注意して下さい。

⑤ 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目について必要単位数を修得すること。

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	必要単位数	授業科目 (単位数)
日本国憲法	2単位	日本国憲法 (2)
体育	2単位	スポーツ・身体運動文化A (1) スポーツ・身体運動文化D (1) スポーツ・身体運動文化B (1) スポーツ・身体運動文化E (1) スポーツ・身体運動文化C (1)
外国語コミュニケーション	2単位	Speech & Presentation (2)
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2単位	ICT ベーシック I (2)

⑥ 中学校教諭一種免許を取得する場合、「介護等体験」を行うこと。

国際日本学部 国際日本学科

中学校教諭一種免許状「社会」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
日本史・外国史	○日本史A (2) アジア史A (2) ○日本史B (2) アジア史B (2) ○東アジア文化交流史A (2) イスラーム史A (2) ○東アジア文化交流史B (2) イスラーム史B (2) ○西洋史A (2) ラテンアメリカの歴史と文化A (2) ○西洋史B (2) ラテンアメリカの歴史と文化B (2) 日本の流通システム論A (2) アフリカと近現代世界A (2) 日本の流通システム論B (2) アフリカと近現代世界B (2) 日本の文化伝統A (2) 国際経済史A (2) 日本の文化伝統B (2) 国際経済史B (2) 日本技術移転史A (2) 日本技術移転史B (2)	
地理学(地誌を含む。)	○地理学A (2) ○地理学B (2) 都市交通システム論A (2) 都市交通システム論B (2)	
「法律学、政治学」	「政治学A (2) } ……A群 △政治学B (2) } △日本社会システム論A (2) ……B群 国際関係論A (2) 国際関係論B (2) ヨーロッパ政治経済論A (2) ヨーロッパ政治経済論B (2)	A群又はB群のいずれか1群を選択必修(注:A群については、2科目4単位を修得することが必要)
「社会学、経済学」	「社会学A (2) } ……A群 △社会学B (2) } 「経済学A (2) } ……B群 △経済学B (2) } △日本社会システム論B (2) ……C群 経営学A (2) 経営学B (2) 経済団体研究A (2) 経済団体研究B (2) インド経済論A (2) インド経済論B (2) アジア太平洋政治経済論A (2) アジア太平洋政治経済論B (2)	A群～C群のうち、いずれか1群を選択必修(注:A群及びB群については、2科目4単位を修得することが必要)
「哲学、倫理学、宗教学」	△宗教と哲学A (2) △比較宗教論 (2) 宗教と哲学B (2) 日本の哲学A (2) 日本の哲学B (2) 日本の宗教A (2) 日本の宗教B (2)	△1科目選択必修

- ・履修条件(○は必修、△は選択必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

国際日本学部 国際日本学科

高等学校教諭一種免許状「地理歴史」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
日本史	○日本史A (2) ○日本史B (2) 日本の流通システム論A (2) 日本の流通システム論B (2) 日本の文化伝統A (2) 日本の文化伝統B (2) 日本技術移転史A (2) 日本技術移転史B (2)	
外国史	○東アジア文化交流史A (2) ○東アジア文化交流史B (2) ○西洋史A (2) ○西洋史B (2) アジア史A (2) アジア史B (2) イスラーム史A (2) イスラーム史B (2) ラテンアメリカの歴史と文化A (2) ラテンアメリカの歴史と文化B (2) アフリカと近現代世界A (2) アフリカと近現代世界B (2) 国際経済史A (2) 国際経済史B (2)	
人文地理学・自然地理学	○地理学A (2) 都市交通システム論A (2) 都市交通システム論B (2)	
地誌	○地理学B (2)	

- ・履修条件(○は必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

国際日本学部 国際日本学科

高等学校教諭一種免許状「公民」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
「法学(国際法を含む)、政治学(国際政治を含む)」	「政治学A (2) } △政治学B (2) } ……A群 △日本社会システム論A (2) ……B群 国際関係論A (2) 国際関係論B (2) ヨーロッパ政治経済論A (2) ヨーロッパ政治経済論B (2)	A群又はB群のいずれか1群を選択必修(注:A群については、2科目4単位を修得することが必要)
「社会学、経済学(国際経済を含む)」	「社会学A (2) } △社会学B (2) } ……A群 「経済学A (2) } △経済学B (2) } ……B群 △日本社会システム論B (2) ……C群 経営学A (2) 経営学B (2) 経済団体研究A (2) 経済団体研究B (2) インド経済論A (2) インド経済論B (2) アジア太平洋政治経済論A (2) アジア太平洋政治経済論B (2)	A群～C群のうち、いずれか1群を選択必修(注:A群及びB群については、2科目4単位を修得することが必要)
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	△宗教と哲学A (2) △比較宗教論 (2) 宗教と哲学B (2) 日本の哲学A (2) 日本の哲学B (2) 日本の宗教A (2) 日本の宗教B (2)	△1科目選択必修

- ・履修条件(△は選択必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

国際日本学部 国際日本学科

中学校教諭一種免許状「英語」、高等学校教諭一種免許状「英語」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
英語学	○英語学A (2) ○英語学B (2) △応用言語学A (2) △応用言語学B (2) 言語と文化A (2) 言語と文化B (2) 心理と言語A (2) 心理と言語B (2)	△1科目選択必修
英語文学	○Literature Reading A (1) ○Literature Reading B (1)	
英語コミュニケーション	○Speech & Presentation (2) English (Speaking) I (2) English (Speaking) II (2) English (Listening) I (2) English (Listening) II (2) Discussion & Debate (1) Integrated English A (2) Integrated English B (2)	
異文化理解	○ダイバーシティと社会A (2) ダイバーシティと社会B (2) 多文化共生論 (2) 比較文化学B (2) 異文化間教育学A (2)	

- ・履修条件（○は必修，△は選択必修）を満たしたうえで，上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は，一般的包括的な内容を含んでいる。

13. 総合数理学部の免許状取得要件

[1] 取得できる免許状の種類・学校種・教科

学 科	中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状
現象数理学科	数学	数学
先端メディアサイエンス学科	—	情報
ネットワークデザイン学科	—	情報

[2] 免許状取得要件

- ① 学士の学位を取得すること。(卒業すること。)
- ② [教職専門科目] について、中学校39単位以上、高等学校31単位以上修得すること。
- ◆ 取得する学校種・免許教科の必修科目・選択必修科目を修得し、且つ「最低修得単位数」を満たすこと。
 - ◆ ○は当該学校種・免許教科の必修科目です。×は当該学校種・免許教科の取得要件単位として計上できません。

授業科目	単位数	履修開始 年 次	中学一種	高校一種	
			数 学	数 学	情 報
数学科教育法Ⅰ	2	3年	○	○	×
数学科教育法Ⅱ	2	3年	○	○	×
授業デザイン論(数学)A	2	2年	○	自由選択	×
授業デザイン論(数学)B	2	2年	○	自由選択	×
情報科教育法Ⅰ	2	3年	×	×	○
情報科教育法Ⅱ	2	3年	×	×	○
教育基礎論	2	1年	○	○	○
教職入門	2	1年	○	○	○
教育行政学	2	1年	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修	1科目以上 選択必修
学校の制度と経営	2	1年			
教育心理学	2	1年	○	○	○
特別支援教育概論	2	1年	○	○	○
教育課程論	2	2年	○	○	○
道德教育の理論と実践	2	2年	○	×	×
総合的な学習の時間の指導法	2	2年	○	○	○
特別活動論	2	2年	○	○	○
教育の方法と技術 (ICTの活用含む)	2	2年	○	○	○
生徒・進路指導論	2	2年	○	○	○
教育相談の理論と方法	2	2年	○	○	○
教育実習Ⅰ	1	3年	○	○	○
教育実習ⅡA	4	4年	○	選択必修	選択必修
教育実習ⅡB	2	4年	※		
教職実践演習(中・高)	2	4年	○	○	○
最低修得単位数			39単位	31単位	31単位

※ 教育実習ⅡBは、中学校一種免許状取得要件(教育実習5単位)を満たしません。

- ③ 『教科に関する専門的事項』について20単位以上を修得すること。
- ◆ 取得する学校種・免許教科の必修科目・選択必修科目を修得し、且つ「最低修得単位数(20単位)」を満たすこと。
 - ◆ 『教科に関する専門的事項』は、所属学部において開設しています。それ以外に、他学部開設科目を含む場合があります。詳細な科目の一覧は、pp.158~160を参照してください。

- ④ 『大学が独自に設定する科目』について、高等学校は8単位以上修得すること。

授業科目	単位数	履修開始年次	備考
道徳教育の理論と実践	2	2年	高校のみ計上
教育法Ⅰ	2	2年	法学部設置科目※
教育法Ⅱ	2	2年	法学部設置科目※
教育学A	2	1年	文学部設置科目※
教育学B	2	1年	文学部設置科目※
教職特論A	2	3年	
教職特論B	2	3年	
教職キャリア形成A	2	3年	
教職キャリア形成B	2	4年	
教職ライティング演習	2	3年	
生涯学習概論	4	1年	
(社会教育主事課程設置科目)			
社会教育課題研究	4	3年	社会教育主事課程を履修していない場合、在学中8単位を上限として、修得できます。
社会教育経営論A	2	2年	
社会教育経営論B	2	2年	
ジェンダーと教育A	2	2年	
ジェンダーと教育B	2	2年	
現代の子どもと社会教育	2	2年	
環境問題と社会教育	2	2年	
コミュニティケアと社会教育	2	2年	
(司書課程設置科目)			
児童サービス論	2	2年	
(司書教諭課程設置科目)			
学校経営と学校図書館	2	1年	司書教諭課程を履修していない場合、在学中4単位を上限として修得できます。「情報メディアの活用」は事前申請必要科目です。
学校図書館メディアの構成	2	2年	
学習指導と学校図書館	2	2年	
読書と豊かな人間性	2	1年	
情報メディアの活用	2	2年	

◆〔教職専門科目〕及び『教科に関する専門的事項』の最低修得単位数を超えて取得した単位は、『大学が独自に設定する科目』の単位として計上することができます。ただし、計上できる単位数は、学校種及び免許教科によって異なります。計上する場合は、それぞれの学校種及び免許教科ごとに必要単位数を集計したうえで判断しなければなりません。

※学部設置科目は、履修上限に含まれますので、注意して下さい。

- ⑤ 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目について必要単位数を修得すること。

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	必要単位数	授業科目（単位数）	
日本国憲法	2単位	日本国憲法 (2)	
体育	2単位	スポーツ・健康科学 (2)	スポーツ実習C (1)
		スポーツ実習A (1)	スポーツ実習D (1)
		スポーツ実習B (1)	スポーツ実習E (1)
外国語コミュニケーション	2単位	English I C (1)	English I D (1)
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2単位	1. 現象数理学科、先端メディアサイエンス学科	プログラミング演習Ⅰ (4)
		2. ネットワークデザイン学科	プログラミング演習Ⅰ (2) プログラミング演習Ⅱ (2)

- ⑥ 中学校教諭一種免許を取得する場合、「介護等体験」を行うこと。

総合数理学部 現象数理学科

中学校教諭一種免許状「数学」、高等学校教諭一種免許状「数学」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
代数学	○代数 (2) 線形代数Ⅰ (2) 線形代数Ⅰ演習 (2) 線形代数Ⅱ (2) 線形代数Ⅱ演習 (2) 現象と代数 (2) ベクトル空間 (2)	
幾何学	○幾何 (2) トポロジー (2) 応用幾何 (2)	
解析学	○微積分Ⅱ (2) △微積分Ⅰ (2) △微積分Ⅰベーシックコース (2) 微積分演習 (2) 微分方程式 (2) 複素関数 (2) 応用複素関数 (2) 応用測度論 (2)	△1科目選択必修
「確率論、統計学」	○確率・統計 (2) 確率過程 (2)	
コンピュータ	○情報処理 (2) 現象のモデリングとシミュレーション (4)	

- ・履修条件(○は必修, △は選択必修)を満たしたうえで, 上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は, 一般的包括的な内容を含んでいる。

総合数理学部 先端メディアサイエンス学科

高等学校教諭一種免許状「情報」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
情報社会・情報倫理	○技術・情報倫理 (2) 知的財産 (2)	
コンピュータ・情報処理(実習を含む。)	○エンタテインメントプログラミング演習 (2) ○基本情報技術Ⅰ (2) ○基本情報技術Ⅱ (2) プログラミング演習Ⅰ (4) アルゴリズム基礎 (2) コンピュータ基礎 (2)	
情報システム(実習を含む。)	○基本情報技術Ⅲ (2) ○基本情報技術Ⅳ (2) メディア基礎実験 (2) データベース ※ (2)	※ネットワークデザイン学科開設科目
情報通信ネットワーク(実習を含む。)	○ウェブプログラミング実習 (2) ユビキタスコンピューティング (2) 情報分析と可視化 (2) ネットワークと情報セキュリティ (2)	
マルチメディア表現・マルチメディア技術(実習を含む。)	○メディアプログラミング実習 (2) プログラミング演習Ⅱ (4) コンピュータグラフィックス基礎 (2) 信号処理演習 (2) 映像・アニメーション表現 (2) 映像・画像処理 (2)	
情報と職業	○情報と職業 (2)	

- ・履修条件(○は必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる。

総合数理学部 ネットワークデザイン学科

高等学校教諭一種免許状「情報」の『教科に関する専門的事項』

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目(単位数)	備考
情報社会・情報倫理	○技術・情報倫理 (2) 知的財産 (2)	
コンピュータ・情報処理(実習を含む。)	○プログラミング演習Ⅱ (2) ○プログラミング演習Ⅲ (2) ○コンピュータリテラシー (2) コンピュータアーキテクチャ (2) アルゴリズム論 (2) 論理とデジタル回路 (2)	
情報システム(実習を含む。)	○並列分散処理 (2) ○データベース (2) 知能数理概論 (2) 予測システム (2) データサイエンス (2) プログラミング演習Ⅳ (2)	
情報通信ネットワーク(実習を含む。)	○情報ネットワーク基礎 (2) ネットワークセキュリティ (2) センサネットワーク基礎 (2) ネットワーク理論 (2) 通信理論 (2)	
マルチメディア表現・マルチメディア技術(実習を含む。)	○メディアコンピューティング (2) プログラミング演習Ⅰ (2) 信号処理 (2) 映像・アニメーション表現 ※ (2)	※先端メディアサイエンス学科開設科目
情報と職業	○情報と職業 (2)	

- ・履修条件(○は必修)を満たしたうえで、上表の科目を20単位以上修得すること。
- ・太字の科目は、一般的包括的な内容を含んでいる

X. 研究科（専攻）別免許状の取得要件科目一覧

1. 法学研究科 公法学専攻

中学校教諭専修免許状「社会」、高等学校教諭専修免許状「公民」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
憲法研究（演習）Ⅰ	(2)	犯罪学研究（演習）Ⅰ	(2)	法思想史研究Ⅰ	(2)
憲法研究（演習）Ⅱ	(2)	犯罪学研究（演習）Ⅱ	(2)	法思想史研究Ⅱ	(2)
憲法研究（演習）Ⅲ	(2)	犯罪学研究（演習）Ⅲ	(2)	環境法研究（演習）Ⅰ	(2)
憲法研究（演習）Ⅳ	(2)	犯罪学研究（演習）Ⅳ	(2)	環境法研究（演習）Ⅱ	(2)
憲法研究Ⅰ	(2)	犯罪学研究Ⅰ	(2)	環境法研究（演習）Ⅲ	(2)
憲法研究Ⅱ	(2)	犯罪学研究Ⅱ	(2)	環境法研究（演習）Ⅳ	(2)
税法研究（演習）Ⅰ	(2)	犯罪心理学研究Ⅰ	(2)	環境法研究Ⅰ	(2)
税法研究（演習）Ⅱ	(2)	犯罪心理学研究Ⅱ	(2)	環境法研究Ⅱ	(2)
税法研究（演習）Ⅲ	(2)	労働法研究（演習）Ⅰ	(2)	外国法（英米法）研究（演習）Ⅰ	(2)
税法研究（演習）Ⅳ	(2)	労働法研究（演習）Ⅱ	(2)	外国法（英米法）研究（演習）Ⅱ	(2)
税法研究Ⅰ	(2)	労働法研究（演習）Ⅲ	(2)	外国法（英米法）研究（演習）Ⅲ	(2)
税法研究Ⅱ	(2)	労働法研究（演習）Ⅳ	(2)	外国法（英米法）研究（演習）Ⅳ	(2)
行政法研究（演習）Ⅰ	(2)	労働法研究Ⅰ	(2)	外国法（英米法）研究Ⅰ	(2)
行政法研究（演習）Ⅱ	(2)	労働法研究Ⅱ	(2)	外国法（英米法）研究Ⅱ	(2)
行政法研究（演習）Ⅲ	(2)	社会保障法研究（演習）Ⅰ	(2)	外国法（ドイツ法）研究（演習）Ⅰ	(2)
行政法研究（演習）Ⅳ	(2)	社会保障法研究（演習）Ⅱ	(2)	外国法（ドイツ法）研究（演習）Ⅱ	(2)
行政法研究Ⅰ	(2)	社会保障法研究（演習）Ⅲ	(2)	外国法（ドイツ法）研究（演習）Ⅲ	(2)
行政法研究Ⅱ	(2)	社会保障法研究（演習）Ⅳ	(2)	外国法（ドイツ法）研究（演習）Ⅳ	(2)
教育法研究（演習）Ⅰ	(2)	社会保障法研究Ⅰ	(2)	外国法（ドイツ法）研究Ⅰ	(2)
教育法研究（演習）Ⅱ	(2)	社会保障法研究Ⅱ	(2)	外国法（ドイツ法）研究Ⅱ	(2)
教育法研究（演習）Ⅲ	(2)	国際法研究（演習）Ⅰ	(2)	外国法（フランス法）研究（演習）Ⅰ	(2)
教育法研究（演習）Ⅳ	(2)	国際法研究（演習）Ⅱ	(2)	外国法（フランス法）研究（演習）Ⅱ	(2)
教育法研究Ⅰ	(2)	国際法研究（演習）Ⅲ	(2)	外国法（フランス法）研究（演習）Ⅲ	(2)
教育法研究Ⅱ	(2)	国際法研究（演習）Ⅳ	(2)	外国法（フランス法）研究（演習）Ⅳ	(2)
刑法研究（演習）Ⅰ	(2)	国際法研究Ⅰ	(2)	外国法（フランス法）研究Ⅰ	(2)
刑法研究（演習）Ⅱ	(2)	国際法研究Ⅱ	(2)	外国法（フランス法）研究Ⅱ	(2)
刑法研究（演習）Ⅲ	(2)	法哲学研究（演習）Ⅰ	(2)	外国法（EU法）研究（演習）Ⅰ	(2)
刑法研究（演習）Ⅳ	(2)	法哲学研究（演習）Ⅱ	(2)	外国法（EU法）研究（演習）Ⅱ	(2)
刑法研究Ⅰ	(2)	法哲学研究（演習）Ⅲ	(2)	外国法（EU法）研究Ⅰ	(2)
刑法研究Ⅱ	(2)	法哲学研究（演習）Ⅳ	(2)	外国法（EU法）研究Ⅱ	(2)
刑事訴訟法研究（演習）Ⅰ	(2)	法哲学研究Ⅰ	(2)	中国法研究（演習）Ⅰ	(2)
刑事訴訟法研究（演習）Ⅱ	(2)	法哲学研究Ⅱ	(2)	中国法研究（演習）Ⅱ	(2)
刑事訴訟法研究（演習）Ⅲ	(2)	法思想史研究（演習）Ⅰ	(2)	中国法研究（演習）Ⅲ	(2)
刑事訴訟法研究（演習）Ⅳ	(2)	法思想史研究（演習）Ⅱ	(2)	中国法研究（演習）Ⅳ	(2)
刑事訴訟法研究Ⅰ	(2)	法思想史研究（演習）Ⅲ	(2)	中国法研究Ⅰ	(2)
刑事訴訟法研究Ⅱ	(2)	法思想史研究（演習）Ⅳ	(2)	中国法研究Ⅱ	(2)

上表の科目を24単位以上修得すること。

2. 法学研究科 民事法学専攻

中学校教諭専修免許状「社会」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
民法（財産法）研究（演習）Ⅰ	（2）	民事訴訟法研究（演習）Ⅰ	（2）	医事法研究（演習）Ⅰ	（2）
民法（財産法）研究（演習）Ⅱ	（2）	民事訴訟法研究（演習）Ⅱ	（2）	医事法研究（演習）Ⅱ	（2）
民法（財産法）研究（演習）Ⅲ	（2）	民事訴訟法研究（演習）Ⅲ	（2）	医事法研究（演習）Ⅲ	（2）
民法（財産法）研究（演習）Ⅳ	（2）	民事訴訟法研究（演習）Ⅳ	（2）	医事法研究（演習）Ⅳ	（2）
民法（財産法）研究Ⅰ	（2）	民事訴訟法研究Ⅰ	（2）	医事法研究Ⅰ	（2）
民法（財産法）研究Ⅱ	（2）	民事訴訟法研究Ⅱ	（2）	医事法研究Ⅱ	（2）
民法（家族法）研究（演習）Ⅰ	（2）	法社会学研究（演習）Ⅰ	（2）	法史学（日本）研究（演習）Ⅰ	（2）
民法（家族法）研究（演習）Ⅱ	（2）	法社会学研究（演習）Ⅱ	（2）	法史学（日本）研究（演習）Ⅱ	（2）
民法（家族法）研究（演習）Ⅲ	（2）	法社会学研究（演習）Ⅲ	（2）	法史学（日本）研究（演習）Ⅲ	（2）
民法（家族法）研究（演習）Ⅳ	（2）	法社会学研究（演習）Ⅳ	（2）	法史学（日本）研究（演習）Ⅳ	（2）
民法（家族法）研究Ⅰ	（2）	法社会学研究Ⅰ	（2）	法史学（日本）研究Ⅰ	（2）
民法（家族法）研究Ⅱ	（2）	法社会学研究Ⅱ	（2）	法史学（日本）研究Ⅱ	（2）
商法（総則・商行為・会社）研究（演習）Ⅰ	（2）	法情報学研究（演習）Ⅰ	（2）	法史学（東洋）研究（演習）Ⅰ	（2）
商法（総則・商行為・会社）研究（演習）Ⅱ	（2）	法情報学研究（演習）Ⅱ	（2）	法史学（東洋）研究（演習）Ⅱ	（2）
商法（総則・商行為・会社）研究（演習）Ⅲ	（2）	法情報学研究（演習）Ⅲ	（2）	法史学（東洋）研究（演習）Ⅲ	（2）
商法（総則・商行為・会社）研究（演習）Ⅳ	（2）	法情報学研究（演習）Ⅳ	（2）	法史学（東洋）研究（演習）Ⅳ	（2）
商法（総則・商行為・会社）研究Ⅰ	（2）	法情報学研究Ⅰ	（2）	法史学（東洋）研究Ⅰ	（2）
商法（総則・商行為・会社）研究Ⅱ	（2）	法情報学研究Ⅱ	（2）	法史学（東洋）研究Ⅱ	（2）
商法（保険・手形・海商）研究（演習）Ⅰ	（2）	ネット取引法研究（演習）Ⅰ	（2）	法史学（西洋）研究（演習）Ⅰ	（2）
商法（保険・手形・海商）研究（演習）Ⅱ	（2）	ネット取引法研究（演習）Ⅱ	（2）	法史学（西洋）研究（演習）Ⅱ	（2）
商法（保険・手形・海商）研究（演習）Ⅲ	（2）	ネット取引法研究（演習）Ⅲ	（2）	法史学（西洋）研究（演習）Ⅲ	（2）
商法（保険・手形・海商）研究（演習）Ⅳ	（2）	ネット取引法研究（演習）Ⅳ	（2）	法史学（西洋）研究（演習）Ⅳ	（2）
商法（保険・手形・海商）研究Ⅰ	（2）	ネット取引法研究Ⅰ	（2）	法史学（西洋）研究Ⅰ	（2）
商法（保険・手形・海商）研究Ⅱ	（2）	ネット取引法研究Ⅱ	（2）	法史学（西洋）研究Ⅱ	（2）
経済法研究（演習）Ⅰ	（2）	知的財産法研究（演習）Ⅰ	（2）	民事法学特別講義AⅠ	（2）
経済法研究（演習）Ⅱ	（2）	知的財産法研究（演習）Ⅱ	（2）	民事法学特別講義AⅡ	（2）
経済法研究（演習）Ⅲ	（2）	知的財産法研究（演習）Ⅲ	（2）	法律実務実践研究AⅠ	（2）
経済法研究（演習）Ⅳ	（2）	知的財産法研究（演習）Ⅳ	（2）	法律実務実践研究AⅡ	（2）
経済法研究Ⅰ	（2）	知的財産法研究Ⅰ	（2）		
経済法研究Ⅱ	（2）	知的財産法研究Ⅱ	（2）		

上表の科目を24単位以上修得すること。

法学研究科 民事法学専攻

高等学校教諭専修免許状「地理歴史」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
法史学（日本）研究（演習）Ⅰ（2）	法史学（東洋）研究（演習）Ⅰ（2）	法史学（西洋）研究（演習）Ⅰ（2）			
法史学（日本）研究（演習）Ⅱ（2）	法史学（東洋）研究（演習）Ⅱ（2）	法史学（西洋）研究（演習）Ⅱ（2）			
法史学（日本）研究（演習）Ⅲ（2）	法史学（東洋）研究（演習）Ⅲ（2）	法史学（西洋）研究（演習）Ⅲ（2）			
法史学（日本）研究（演習）Ⅳ（2）	法史学（東洋）研究（演習）Ⅳ（2）	法史学（西洋）研究（演習）Ⅳ（2）			
法史学（日本）研究Ⅰ（2）	法史学（東洋）研究Ⅰ（2）	法史学（西洋）研究Ⅰ（2）			
法史学（日本）研究Ⅱ（2）	法史学（東洋）研究Ⅱ（2）	法史学（西洋）研究Ⅱ（2）			

上表の科目を24単位以上修得すること。

高等学校教諭専修免許状「公民」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
民法（財産法）研究（演習）Ⅰ（2）	経済法研究（演習）Ⅰ（2）	ネット取引法研究（演習）Ⅰ（2）			
民法（財産法）研究（演習）Ⅱ（2）	経済法研究（演習）Ⅱ（2）	ネット取引法研究（演習）Ⅱ（2）			
民法（財産法）研究（演習）Ⅲ（2）	経済法研究（演習）Ⅲ（2）	ネット取引法研究（演習）Ⅲ（2）			
民法（財産法）研究（演習）Ⅳ（2）	経済法研究（演習）Ⅳ（2）	ネット取引法研究（演習）Ⅳ（2）			
民法（財産法）研究Ⅰ（2）	経済法研究Ⅰ（2）	ネット取引法研究Ⅰ（2）			
民法（財産法）研究Ⅱ（2）	経済法研究Ⅱ（2）	ネット取引法研究Ⅱ（2）			
民法（家族法）研究（演習）Ⅰ（2）	民事訴訟法研究（演習）Ⅰ（2）	知的財産法研究（演習）Ⅰ（2）			
民法（家族法）研究（演習）Ⅱ（2）	民事訴訟法研究（演習）Ⅱ（2）	知的財産法研究（演習）Ⅱ（2）			
民法（家族法）研究（演習）Ⅲ（2）	民事訴訟法研究（演習）Ⅲ（2）	知的財産法研究（演習）Ⅲ（2）			
民法（家族法）研究（演習）Ⅳ（2）	民事訴訟法研究（演習）Ⅳ（2）	知的財産法研究（演習）Ⅳ（2）			
民法（家族法）研究Ⅰ（2）	民事訴訟法研究Ⅰ（2）	知的財産法研究Ⅰ（2）			
民法（家族法）研究Ⅱ（2）	民事訴訟法研究Ⅱ（2）	知的財産法研究Ⅱ（2）			
商法（総則・商行為・会社）研究（演習）Ⅰ（2）	法社会学研究（演習）Ⅰ（2）	医事法研究（演習）Ⅰ（2）			
商法（総則・商行為・会社）研究（演習）Ⅱ（2）	法社会学研究（演習）Ⅱ（2）	医事法研究（演習）Ⅱ（2）			
商法（総則・商行為・会社）研究（演習）Ⅲ（2）	法社会学研究（演習）Ⅲ（2）	医事法研究（演習）Ⅲ（2）			
商法（総則・商行為・会社）研究（演習）Ⅳ（2）	法社会学研究（演習）Ⅳ（2）	医事法研究（演習）Ⅳ（2）			
商法（総則・商行為・会社）研究Ⅰ（2）	法社会学研究Ⅰ（2）	医事法研究Ⅰ（2）			
商法（総則・商行為・会社）研究Ⅱ（2）	法社会学研究Ⅱ（2）	医事法研究Ⅱ（2）			
商法（保険・手形・海商）研究（演習）Ⅰ（2）	法情報学研究（演習）Ⅰ（2）	民事法学特別講義AⅠ（2）			
商法（保険・手形・海商）研究（演習）Ⅱ（2）	法情報学研究（演習）Ⅱ（2）	民事法学特別講義AⅡ（2）			
商法（保険・手形・海商）研究（演習）Ⅲ（2）	法情報学研究（演習）Ⅲ（2）	法律実務実践研究AⅠ（2）			
商法（保険・手形・海商）研究（演習）Ⅳ（2）	法情報学研究（演習）Ⅳ（2）	法律実務実践研究AⅡ（2）			
商法（保険・手形・海商）研究Ⅰ（2）	法情報学研究Ⅰ（2）				
商法（保険・手形・海商）研究Ⅱ（2）	法情報学研究Ⅱ（2）				

上表の科目を24単位以上修得すること。

3. 商学研究科 商学専攻

中学校教諭専修免許状「社会」、高等学校教諭専修免許状「公民」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
経済理論特論A	(2)	国際経済史特論A	(2)	交通理論特論A	(2)
経済理論特論B	(2)	国際経済史特論B	(2)	交通理論特論B	(2)
理論経済学特論A	(2)	経済学外国文献研究A	(2)	貿易理論特論A	(2)
理論経済学特論B	(2)	経済学外国文献研究B	(2)	貿易理論特論B	(2)
計量経済学特論A	(2)	経済史外国文献研究A	(2)	世界経済論特論A	(2)
計量経済学特論B	(2)	経済史外国文献研究B	(2)	世界経済論特論B	(2)
財政学特論A	(2)	労使関係論特論A	(2)	ドイツ語経済文献研究A	(2)
財政学特論B	(2)	労使関係論特論B	(2)	ドイツ語経済文献研究B	(2)
経済政策論特論A	(2)	金融理論特論A	(2)	フランス語経済文献研究A	(2)
経済政策論特論B	(2)	金融理論特論B	(2)	フランス語経済文献研究B	(2)
国際経済学特論A	(2)	国際金融論特論A	(2)		
国際経済学特論B	(2)	国際金融論特論B	(2)		

上表の科目を24単位以上修得すること。

商学研究科 商学専攻

高等学校教諭専修免許状「商業」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
産業組織論特論A	(2)	経営情報システム論特論B	(2)	コーポレートファイナンス特論A	(2)
産業組織論特論B	(2)	情報管理論特論A	(2)	コーポレートファイナンス特論B	(2)
中小企業論特論A	(2)	情報管理論特論B	(2)	証券市場論特論A	(2)
中小企業論特論B	(2)	経営哲学特論A	(2)	証券市場論特論B	(2)
商業理論特論A	(2)	経営哲学特論B	(2)	機関投資家論特論A	(2)
商業理論特論B	(2)	クリエイティブ・ビジネス論特論A	(2)	機関投資家論特論B	(2)
商業経営論特論A	(2)	クリエイティブ・ビジネス論特論B	(2)	金融取引論特論A	(2)
商業経営論特論B	(2)	経営戦略論特論A	(2)	金融取引論特論B	(2)
マーケティング論特論A	(2)	経営戦略論特論B	(2)	金融・証券外国文献研究A	(2)
マーケティング論特論B	(2)	経営学外国文献研究A	(2)	金融・証券外国文献研究B	(2)
商品学特論A	(2)	経営学外国文献研究B	(2)	保険理論特論A	(2)
商品学特論B	(2)	財務会計論特論A	(2)	保険理論特論B	(2)
広告論特論A	(2)	財務会計論特論B	(2)	損害保険論特論A	(2)
広告論特論B	(2)	原価計算論特論A	(2)	損害保険論特論B	(2)
マーケティング戦略論特論A	(2)	原価計算論特論B	(2)	保険リスクマネジメント論特論A	(2)
マーケティング戦略論特論B	(2)	意思決定会計論特論A	(2)	保険リスクマネジメント論特論B	(2)
インダストリアルマーケティング論特論A	(2)	意思決定会計論特論B	(2)	保険論外国文献研究A	(2)
インダストリアルマーケティング論特論B	(2)	業績管理会計論特論A	(2)	保険論外国文献研究B	(2)
マーケティング管理論特論A	(2)	業績管理会計論特論B	(2)	都市・地域交通論特論A	(2)
マーケティング管理論特論B	(2)	監査論特論A	(2)	都市・地域交通論特論B	(2)
日本流通史特論A	(2)	監査論特論B	(2)	国際交通論特論A	(2)
日本流通史特論B	(2)	経営分析論特論A	(2)	国際交通論特論B	(2)
流通システム論特論A	(2)	経営分析論特論B	(2)	物的流通論特論A	(2)
流通システム論特論B	(2)	国際会計論特論A	(2)	物的流通論特論B	(2)
市場調査論特論A	(2)	国際会計論特論B	(2)	交通論外国文献研究A	(2)
市場調査論特論B	(2)	税務会計論特論A	(2)	交通論外国文献研究B	(2)
商業学外国文献研究A	(2)	税務会計論特論B	(2)	国際マーケティング論特論A	(2)
商業学外国文献研究B	(2)	会計情報論特論A	(2)	国際マーケティング論特論B	(2)
経営理論特論A	(2)	会計情報論特論B	(2)	貿易商務論特論A	(2)
経営理論特論B	(2)	租税法持論A	(2)	貿易商務論特論B	(2)
生産管理論特論A	(2)	租税法持論B	(2)	国際ビジネス・コミュニケーション論特論A	(2)
生産管理論特論B	(2)	企業評価論特論A	(2)	国際ビジネス・コミュニケーション論特論B	(2)
工業経営論特論A	(2)	企業評価論特論B	(2)	国際ビジネス交渉論特論A	(2)
工業経営論特論B	(2)	会計学外国文献研究A	(2)	国際ビジネス交渉論特論B	(2)
経営労務論特論A	(2)	会計学外国文献研究B	(2)	貿易論外国文献研究A	(2)
経営労務論特論B	(2)	金融機関論特論A	(2)	貿易論外国文献研究B	(2)
経営情報システム論特論A	(2)	金融機関論特論B	(2)		

上表の科目を24単位以上修得すること。

4. 政治経済学研究科 政治学専攻

中学校教諭専修免許状「社会」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目 (単位数)					
政治学演習Ⅰ	(2)	政治理論研究Ⅰ	(2)	都市政策演習Ⅰ	(2)
政治学演習Ⅱ	(2)	政治理論研究Ⅱ	(2)	都市政策演習Ⅱ	(2)
政治学演習Ⅲ	(2)	政治学説史演習Ⅰ	(2)	都市政策演習Ⅲ	(2)
政治学演習Ⅳ	(2)	政治学説史演習Ⅱ	(2)	都市政策演習Ⅳ	(2)
政治学研究Ⅰ	(2)	政治学説史演習Ⅲ	(2)	都市政策研究Ⅰ	(2)
政治学研究Ⅱ	(2)	政治学説史演習Ⅳ	(2)	都市政策研究Ⅱ	(2)
比較政治論演習Ⅰ	(2)	政治学説史研究Ⅰ	(2)	マス・コミュニケーション学演習Ⅰ	(2)
比較政治論演習Ⅱ	(2)	政治学説史研究Ⅱ	(2)	マス・コミュニケーション学演習Ⅱ	(2)
比較政治論演習Ⅲ	(2)	西洋政治史演習Ⅰ	(2)	マス・コミュニケーション学演習Ⅲ	(2)
比較政治論演習Ⅳ	(2)	西洋政治史演習Ⅱ	(2)	マス・コミュニケーション学演習Ⅳ	(2)
比較政治論研究Ⅰ	(2)	西洋政治史演習Ⅲ	(2)	マス・コミュニケーション学研究Ⅰ	(2)
比較政治論研究Ⅱ	(2)	西洋政治史演習Ⅳ	(2)	マス・コミュニケーション学研究Ⅱ	(2)
政治体制論演習Ⅰ	(2)	西洋政治史研究Ⅰ	(2)	社会学演習Ⅰ	(2)
政治体制論演習Ⅱ	(2)	西洋政治史研究Ⅱ	(2)	社会学演習Ⅱ	(2)
政治体制論演習Ⅲ	(2)	外交史演習Ⅰ	(2)	社会学演習Ⅲ	(2)
政治体制論演習Ⅳ	(2)	外交史演習Ⅱ	(2)	社会学演習Ⅳ	(2)
政治体制論研究Ⅰ	(2)	外交史演習Ⅲ	(2)	社会学研究Ⅰ	(2)
政治体制論研究Ⅱ	(2)	外交史演習Ⅳ	(2)	社会学研究Ⅱ	(2)
政治過程論演習Ⅰ	(2)	外交史研究Ⅰ	(2)	比較社会学演習Ⅰ	(2)
政治過程論演習Ⅱ	(2)	外交史研究Ⅱ	(2)	比較社会学演習Ⅱ	(2)
政治過程論演習Ⅲ	(2)	日本政治思想史研究Ⅰ	(2)	比較社会学演習Ⅲ	(2)
政治過程論演習Ⅳ	(2)	日本政治思想史研究Ⅱ	(2)	比較社会学演習Ⅳ	(2)
政治過程論研究Ⅰ	(2)	日本政治史演習Ⅰ	(2)	比較社会学研究Ⅰ	(2)
政治過程論研究Ⅱ	(2)	日本政治史演習Ⅱ	(2)	比較社会学研究Ⅱ	(2)
政治行動論演習Ⅰ	(2)	日本政治史演習Ⅲ	(2)	産業社会学研究Ⅰ	(2)
政治行動論演習Ⅱ	(2)	日本政治史演習Ⅳ	(2)	産業社会学研究Ⅱ	(2)
政治行動論演習Ⅲ	(2)	日本政治史研究Ⅰ	(2)	福祉社会学演習Ⅰ	(2)
政治行動論演習Ⅳ	(2)	日本政治史研究Ⅱ	(2)	福祉社会学演習Ⅱ	(2)
政治行動論研究Ⅰ	(2)	政治思想演習Ⅰ	(2)	福祉社会学演習Ⅲ	(2)
政治行動論研究Ⅱ	(2)	政治思想演習Ⅱ	(2)	福祉社会学演習Ⅳ	(2)
国家論演習Ⅰ	(2)	政治思想演習Ⅲ	(2)	福祉社会学研究Ⅰ	(2)
国家論演習Ⅱ	(2)	政治思想演習Ⅳ	(2)	福祉社会学研究Ⅱ	(2)
国家論演習Ⅲ	(2)	政治思想研究Ⅰ	(2)	社会人類学演習Ⅰ	(2)
国家論演習Ⅳ	(2)	政治思想研究Ⅱ	(2)	社会人類学演習Ⅱ	(2)
国家論研究Ⅰ	(2)	行政学演習Ⅰ	(2)	社会人類学演習Ⅲ	(2)
国家論研究Ⅱ	(2)	行政学演習Ⅱ	(2)	社会人類学演習Ⅳ	(2)
国際政治学演習Ⅰ	(2)	行政学演習Ⅲ	(2)	社会人類学研究Ⅰ	(2)
国際政治学演習Ⅱ	(2)	行政学演習Ⅳ	(2)	社会人類学研究Ⅱ	(2)
国際政治学演習Ⅲ	(2)	行政学研究Ⅰ	(2)		
国際政治学演習Ⅳ	(2)	行政学研究Ⅱ	(2)		
国際政治学研究Ⅰ	(2)	地方自治論演習Ⅰ	(2)		
国際政治学研究Ⅱ	(2)	地方自治論演習Ⅱ	(2)		
政治理論演習Ⅰ	(2)	地方自治論演習Ⅲ	(2)		
政治理論演習Ⅱ	(2)	地方自治論演習Ⅳ	(2)		
政治理論演習Ⅲ	(2)	地方自治論研究Ⅰ	(2)		
政治理論演習Ⅳ	(2)	地方自治論研究Ⅱ	(2)		

上表の科目を24単位以上修得すること。

政治経済学研究科 政治学専攻

高等学校教諭専修免許状「地理歴史」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
政治学説史演習Ⅰ	(2)	外交史演習Ⅰ	(2)	日本政治史研究Ⅰ	(2)
政治学説史演習Ⅱ	(2)	外交史演習Ⅱ	(2)	日本政治史研究Ⅱ	(2)
政治学説史演習Ⅲ	(2)	外交史演習Ⅲ	(2)	政治思想演習Ⅰ	(2)
政治学説史演習Ⅳ	(2)	外交史演習Ⅳ	(2)	政治思想演習Ⅱ	(2)
政治学説史研究Ⅰ	(2)	外交史研究Ⅰ	(2)	政治思想演習Ⅲ	(2)
政治学説史研究Ⅱ	(2)	外交史研究Ⅱ	(2)	政治思想演習Ⅳ	(2)
西洋政治史演習Ⅰ	(2)	日本政治思想史研究Ⅰ	(2)	政治思想研究Ⅰ	(2)
西洋政治史演習Ⅱ	(2)	日本政治思想史研究Ⅱ	(2)	政治思想研究Ⅱ	(2)
西洋政治史演習Ⅲ	(2)	日本政治史演習Ⅰ	(2)		
西洋政治史演習Ⅳ	(2)	日本政治史演習Ⅱ	(2)		
西洋政治史研究Ⅰ	(2)	日本政治史演習Ⅲ	(2)		
西洋政治史研究Ⅱ	(2)	日本政治史演習Ⅳ	(2)		

上表の科目を24単位以上修得すること。

政治経済学研究科 政治学専攻

高等学校教諭専修免許状「公民」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目 (単位数)					
政治学演習 I	(2)	国際政治学演習 I	(2)	社会学演習 I	(2)
政治学演習 II	(2)	国際政治学演習 II	(2)	社会学演習 II	(2)
政治学演習 III	(2)	国際政治学演習 III	(2)	社会学演習 III	(2)
政治学演習 IV	(2)	国際政治学演習 IV	(2)	社会学演習 IV	(2)
政治学研究 I	(2)	国際政治学研究 I	(2)	社会学研究 I	(2)
政治学研究 II	(2)	国際政治学研究 II	(2)	社会学研究 II	(2)
比較政治論演習 I	(2)	政治理論演習 I	(2)	比較社会学演習 I	(2)
比較政治論演習 II	(2)	政治理論演習 II	(2)	比較社会学演習 II	(2)
比較政治論演習 III	(2)	政治理論演習 III	(2)	比較社会学演習 III	(2)
比較政治論演習 IV	(2)	政治理論演習 IV	(2)	比較社会学演習 IV	(2)
比較政治論研究 I	(2)	政治理論研究 I	(2)	比較社会学研究 I	(2)
比較政治論研究 II	(2)	政治理論研究 II	(2)	比較社会学研究 II	(2)
政治体制論演習 I	(2)	行政学演習 I	(2)	産業社会学研究 I	(2)
政治体制論演習 II	(2)	行政学演習 II	(2)	産業社会学研究 II	(2)
政治体制論演習 III	(2)	行政学演習 III	(2)	福祉社会学演習 I	(2)
政治体制論演習 IV	(2)	行政学演習 IV	(2)	福祉社会学演習 II	(2)
政治体制論研究 I	(2)	行政学研究 I	(2)	福祉社会学演習 III	(2)
政治体制論研究 II	(2)	行政学研究 II	(2)	福祉社会学演習 IV	(2)
政治過程論演習 I	(2)	地方自治論演習 I	(2)	福祉社会学研究 I	(2)
政治過程論演習 II	(2)	地方自治論演習 II	(2)	福祉社会学研究 II	(2)
政治過程論演習 III	(2)	地方自治論演習 III	(2)	社会人類学演習 I	(2)
政治過程論演習 IV	(2)	地方自治論演習 IV	(2)	社会人類学演習 II	(2)
政治過程論研究 I	(2)	地方自治論研究 I	(2)	社会人類学演習 III	(2)
政治過程論研究 II	(2)	地方自治論研究 II	(2)	社会人類学演習 IV	(2)
政治行動論演習 I	(2)	都市政策演習 I	(2)	社会人類学研究 I	(2)
政治行動論演習 II	(2)	都市政策演習 II	(2)	社会人類学研究 II	(2)
政治行動論演習 III	(2)	都市政策演習 III	(2)		
政治行動論演習 IV	(2)	都市政策演習 IV	(2)		
政治行動論研究 I	(2)	都市政策研究 I	(2)		
政治行動論研究 II	(2)	都市政策研究 II	(2)		
国家論演習 I	(2)	マス・コミュニケーション学演習 I	(2)		
国家論演習 II	(2)	マス・コミュニケーション学演習 II	(2)		
国家論演習 III	(2)	マス・コミュニケーション学演習 III	(2)		
国家論演習 IV	(2)	マス・コミュニケーション学演習 IV	(2)		
国家論研究 I	(2)	マス・コミュニケーション学研究 I	(2)		
国家論研究 II	(2)	マス・コミュニケーション学研究 II	(2)		

上表の科目を24単位以上修得すること。

5. 政治経済学研究科 経済学専攻

中学校教諭専修免許状「社会」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
理論経済学演習Ⅰ	(2)	財政学研究Ⅱ	(2)	開発経済学演習Ⅰ	(2)
理論経済学演習Ⅱ	(2)	金融経済学演習Ⅰ	(2)	開発経済学演習Ⅱ	(2)
理論経済学演習Ⅲ	(2)	金融経済学演習Ⅱ	(2)	開発経済学演習Ⅲ	(2)
理論経済学演習Ⅳ	(2)	金融経済学演習Ⅲ	(2)	開発経済学演習Ⅳ	(2)
理論経済学研究Ⅰ	(2)	金融経済学演習Ⅳ	(2)	開発経済学研究Ⅰ	(2)
理論経済学研究Ⅱ	(2)	金融経済学研究Ⅰ	(2)	開発経済学研究Ⅱ	(2)
計量経済学演習Ⅰ	(2)	金融経済学研究Ⅱ	(2)	国際金融演習Ⅰ	(2)
計量経済学演習Ⅱ	(2)	社会保障論演習Ⅰ	(2)	国際金融演習Ⅱ	(2)
計量経済学演習Ⅲ	(2)	社会保障論演習Ⅱ	(2)	国際金融演習Ⅲ	(2)
計量経済学演習Ⅳ	(2)	社会保障論演習Ⅲ	(2)	国際金融演習Ⅳ	(2)
計量経済学研究Ⅰ	(2)	社会保障論演習Ⅳ	(2)	国際金融研究Ⅰ	(2)
計量経済学研究Ⅱ	(2)	社会保障論研究Ⅰ	(2)	国際金融研究Ⅱ	(2)
統計学演習Ⅰ	(2)	社会保障論研究Ⅱ	(2)	経済地理学演習Ⅰ	(2)
統計学演習Ⅱ	(2)	労働経済学演習Ⅰ	(2)	経済地理学演習Ⅱ	(2)
統計学演習Ⅲ	(2)	労働経済学演習Ⅱ	(2)	経済地理学演習Ⅲ	(2)
統計学演習Ⅳ	(2)	労働経済学演習Ⅲ	(2)	経済地理学演習Ⅳ	(2)
統計学研究Ⅰ	(2)	労働経済学演習Ⅳ	(2)	経済地理学研究Ⅰ	(2)
統計学研究Ⅱ	(2)	労働経済学研究Ⅰ	(2)	経済地理学研究Ⅱ	(2)
経済学史演習Ⅰ	(2)	労働経済学研究Ⅱ	(2)	地域産業論演習Ⅰ	(2)
経済学史演習Ⅱ	(2)	食料経済学演習Ⅰ	(2)	地域産業論演習Ⅱ	(2)
経済学史演習Ⅲ	(2)	食料経済学演習Ⅱ	(2)	地域産業論演習Ⅲ	(2)
経済学史演習Ⅳ	(2)	食料経済学演習Ⅲ	(2)	地域産業論演習Ⅳ	(2)
経済学史研究Ⅰ	(2)	食料経済学演習Ⅳ	(2)	地域産業論研究Ⅰ	(2)
経済学史研究Ⅱ	(2)	食料経済学研究Ⅰ	(2)	地域産業論研究Ⅱ	(2)
西洋経済史演習Ⅰ	(2)	食料経済学研究Ⅱ	(2)	中小企業論演習Ⅰ	(2)
西洋経済史演習Ⅱ	(2)	人口学演習Ⅰ	(2)	中小企業論演習Ⅱ	(2)
西洋経済史演習Ⅲ	(2)	人口学演習Ⅱ	(2)	中小企業論演習Ⅲ	(2)
西洋経済史演習Ⅳ	(2)	人口学演習Ⅲ	(2)	中小企業論演習Ⅳ	(2)
西洋経済史研究Ⅰ	(2)	人口学演習Ⅳ	(2)	中小企業論研究Ⅰ	(2)
西洋経済史研究Ⅱ	(2)	人口学研究Ⅰ	(2)	中小企業論研究Ⅱ	(2)
日本経済史研究Ⅰ	(2)	人口学研究Ⅱ	(2)	環境経済学演習Ⅰ	(2)
日本経済史研究Ⅱ	(2)	日本経済論演習Ⅰ	(2)	環境経済学演習Ⅱ	(2)
経済思想史演習Ⅰ	(2)	日本経済論演習Ⅱ	(2)	環境経済学演習Ⅲ	(2)
経済思想史演習Ⅱ	(2)	日本経済論演習Ⅲ	(2)	環境経済学演習Ⅳ	(2)
経済思想史演習Ⅲ	(2)	日本経済論演習Ⅳ	(2)	環境経済学研究Ⅰ	(2)
経済思想史演習Ⅳ	(2)	日本経済論研究Ⅰ	(2)	環境経済学研究Ⅱ	(2)
経済思想史研究Ⅰ	(2)	日本経済論研究Ⅱ	(2)	協同組合論演習Ⅰ	(2)
経済思想史研究Ⅱ	(2)	国際経済政策演習Ⅰ	(2)	協同組合論演習Ⅱ	(2)
財政学演習Ⅰ	(2)	国際経済政策演習Ⅱ	(2)	協同組合論演習Ⅲ	(2)
財政学演習Ⅱ	(2)	国際経済政策演習Ⅲ	(2)	協同組合論演習Ⅳ	(2)
財政学演習Ⅲ	(2)	国際経済政策演習Ⅳ	(2)	協同組合論研究Ⅰ	(2)
財政学演習Ⅳ	(2)	国際経済政策研究Ⅰ	(2)	協同組合論研究Ⅱ	(2)
財政学研究Ⅰ	(2)	国際経済政策研究Ⅱ	(2)		

上表の科目を24単位以上修得すること。

政治経済学研究科 経済学専攻

高等学校教諭専修免許状「地理歴史」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
西洋経済史演習Ⅰ	(2)	日本経済史研究Ⅱ	(2)	経済地理学演習Ⅰ	(2)
西洋経済史演習Ⅱ	(2)	経済思想史演習Ⅰ	(2)	経済地理学演習Ⅱ	(2)
西洋経済史演習Ⅲ	(2)	経済思想史演習Ⅱ	(2)	経済地理学演習Ⅲ	(2)
西洋経済史演習Ⅳ	(2)	経済思想史演習Ⅲ	(2)	経済地理学演習Ⅳ	(2)
西洋経済史研究Ⅰ	(2)	経済思想史演習Ⅳ	(2)	経済地理学研究Ⅰ	(2)
西洋経済史研究Ⅱ	(2)	経済思想史研究Ⅰ	(2)	経済地理学研究Ⅱ	(2)
日本経済史研究Ⅰ	(2)	経済思想史研究Ⅱ	(2)		

上表の科目を24単位以上修得すること。

政治経済学研究科 経済学専攻

高等学校教諭専修免許状「公民」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
理論経済学演習Ⅰ	(2)	社会保障論演習Ⅰ	(2)	開発経済学演習Ⅰ	(2)
理論経済学演習Ⅱ	(2)	社会保障論演習Ⅱ	(2)	開発経済学演習Ⅱ	(2)
理論経済学演習Ⅲ	(2)	社会保障論演習Ⅲ	(2)	開発経済学演習Ⅲ	(2)
理論経済学演習Ⅳ	(2)	社会保障論演習Ⅳ	(2)	開発経済学演習Ⅳ	(2)
理論経済学研究Ⅰ	(2)	社会保障論研究Ⅰ	(2)	開発経済学研究Ⅰ	(2)
理論経済学研究Ⅱ	(2)	社会保障論研究Ⅱ	(2)	開発経済学研究Ⅱ	(2)
計量経済学演習Ⅰ	(2)	労働経済学演習Ⅰ	(2)	国際金融演習Ⅰ	(2)
計量経済学演習Ⅱ	(2)	労働経済学演習Ⅱ	(2)	国際金融演習Ⅱ	(2)
計量経済学演習Ⅲ	(2)	労働経済学演習Ⅲ	(2)	国際金融演習Ⅲ	(2)
計量経済学演習Ⅳ	(2)	労働経済学演習Ⅳ	(2)	国際金融演習Ⅳ	(2)
計量経済学研究Ⅰ	(2)	労働経済学研究Ⅰ	(2)	国際金融研究Ⅰ	(2)
計量経済学研究Ⅱ	(2)	労働経済学研究Ⅱ	(2)	国際金融研究Ⅱ	(2)
統計学演習Ⅰ	(2)	食料経済学演習Ⅰ	(2)	地域産業論演習Ⅰ	(2)
統計学演習Ⅱ	(2)	食料経済学演習Ⅱ	(2)	地域産業論演習Ⅱ	(2)
統計学演習Ⅲ	(2)	食料経済学演習Ⅲ	(2)	地域産業論演習Ⅲ	(2)
統計学演習Ⅳ	(2)	食料経済学演習Ⅳ	(2)	地域産業論演習Ⅳ	(2)
統計学研究Ⅰ	(2)	食料経済学研究Ⅰ	(2)	地域産業論研究Ⅰ	(2)
統計学研究Ⅱ	(2)	食料経済学研究Ⅱ	(2)	地域産業論研究Ⅱ	(2)
経済学史演習Ⅰ	(2)	人口学演習Ⅰ	(2)	中小企業論演習Ⅰ	(2)
経済学史演習Ⅱ	(2)	人口学演習Ⅱ	(2)	中小企業論演習Ⅱ	(2)
経済学史演習Ⅲ	(2)	人口学演習Ⅲ	(2)	中小企業論演習Ⅲ	(2)
経済学史演習Ⅳ	(2)	人口学演習Ⅳ	(2)	中小企業論演習Ⅳ	(2)
経済学史研究Ⅰ	(2)	人口学研究Ⅰ	(2)	中小企業論研究Ⅰ	(2)
経済学史研究Ⅱ	(2)	人口学研究Ⅱ	(2)	中小企業論研究Ⅱ	(2)
財政学演習Ⅰ	(2)	日本経済論演習Ⅰ	(2)	環境経済学演習Ⅰ	(2)
財政学演習Ⅱ	(2)	日本経済論演習Ⅱ	(2)	環境経済学演習Ⅱ	(2)
財政学演習Ⅲ	(2)	日本経済論演習Ⅲ	(2)	環境経済学演習Ⅲ	(2)
財政学演習Ⅳ	(2)	日本経済論演習Ⅳ	(2)	環境経済学演習Ⅳ	(2)
財政学研究Ⅰ	(2)	日本経済論研究Ⅰ	(2)	環境経済学研究Ⅰ	(2)
財政学研究Ⅱ	(2)	日本経済論研究Ⅱ	(2)	環境経済学研究Ⅱ	(2)
金融経済学演習Ⅰ	(2)	国際経済政策演習Ⅰ	(2)	協同組合論演習Ⅰ	(2)
金融経済学演習Ⅱ	(2)	国際経済政策演習Ⅱ	(2)	協同組合論演習Ⅱ	(2)
金融経済学演習Ⅲ	(2)	国際経済政策演習Ⅲ	(2)	協同組合論演習Ⅲ	(2)
金融経済学演習Ⅳ	(2)	国際経済政策演習Ⅳ	(2)	協同組合論演習Ⅳ	(2)
金融経済学研究Ⅰ	(2)	国際経済政策研究Ⅰ	(2)	協同組合論研究Ⅰ	(2)
金融経済学研究Ⅱ	(2)	国際経済政策研究Ⅱ	(2)	協同組合論研究Ⅱ	(2)

上表の科目を24単位以上修得すること。

6. 経営学研究科 経営学専攻

中学校教諭専修免許状「社会」、高等学校教諭専修免許状「公民」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）				
現代企業特論A	(2)	リスク・マネジメント特論A	(2) 行政経営論演習ⅠA（RC）	(2)
現代企業特論B	(2)	リスク・マネジメント特論B	(2) 行政経営論演習ⅠB（RC）	(2)
ロシア東欧経済・経営特論A	(2)	組織経済学特論A	(2) 行政経営論演習ⅡA（RC）	(2)
ロシア東欧経済・経営特論B	(2)	組織経済学特論B	(2) 行政経営論演習ⅡB（RC）	(2)
経済地理学特論A	(2)	経営社会学演習ⅠA（RC）	(2) 社会的金融論演習ⅠA（RC）	(2)
経済地理学特論B	(2)	経営社会学演習ⅠB（RC）	(2) 社会的金融論演習ⅠB（RC）	(2)
リスク・マネジメント演習ⅠA（RC）	(2)	経営社会学演習ⅡA（RC）	(2) 社会的金融論演習ⅡA（RC）	(2)
リスク・マネジメント演習ⅠB（RC）	(2)	経営社会学演習ⅡB（RC）	(2) 社会的金融論演習ⅡB（RC）	(2)
リスク・マネジメント演習ⅡA（RC）	(2)	企業内教育論演習ⅠA（MC）	(2) 行政経営特論A	(2)
リスク・マネジメント演習ⅡB（RC）	(2)	企業内教育論演習ⅠB（MC）	(2) 行政経営特論B	(2)
経営統計学演習ⅠA（RC）	(2)	企業内教育論演習ⅡA（MC）	(2) 社会的金融特論A	(2)
経営統計学演習ⅠB（RC）	(2)	企業内教育論演習ⅡB（MC）	(2) 社会的金融特論B	(2)
経営統計学演習ⅡA（RC）	(2)	経営労務演習ⅠA（RC）	(2) ロシア東欧企業特論A	(2)
経営統計学演習ⅡB（RC）	(2)	経営労務演習ⅠB（RC）	(2) ロシア東欧企業特論B	(2)
経営技術演習ⅠA（RC）	(2)	経営労務演習ⅡA（RC）	(2) ビジネス・スタティスティクス特論A	(2)
経営技術演習ⅠB（RC）	(2)	経営労務演習ⅡB（RC）	(2) ビジネス・スタティスティクス特論B	(2)
経営技術演習ⅡA（RC）	(2)	労使関係演習ⅠA（RC）	(2) ゲーム理論特論A	(2)
経営技術演習ⅡB（RC）	(2)	労使関係演習ⅠB（RC）	(2) ゲーム理論特論B	(2)
経営数学演習ⅠA（RC）	(2)	労使関係演習ⅡA（RC）	(2) 労働経済特論	(2)
経営数学演習ⅠB（RC）	(2)	労使関係演習ⅡB（RC）	(2) 賃金管理特論	(2)
経営数学演習ⅡA（RC）	(2)	労使関係特論A	(2) ソーシャル・ファイナンス特論A	(2)
経営数学演習ⅡB（RC）	(2)	労使関係特論B	(2) ソーシャル・ファイナンス特論B	(2)
経営数学特論A	(2)	経営社会学特論A	(2)	
経営数学特論B	(2)	経営社会学特論B	(2)	
経営統計学特論A	(2)	経営社会システム特論A	(2)	
経営統計学特論B	(2)	経営社会システム特論B	(2)	

上表の科目を24単位以上修得すること。

経営学研究科 経営学専攻

高等学校教諭専修免許状「商業」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
経営哲学演習ⅠA（RC）	（2）	経営組織演習ⅡA（RC）	（2）	国際経営史特論A	（2）
経営哲学演習ⅠB（RC）	（2）	経営組織演習ⅡB（RC）	（2）	国際経営史特論B	（2）
経営哲学演習ⅡA（RC）	（2）	グローバル・マーケティング演習ⅠA（RC）	（2）	産業史特論A	（2）
経営哲学演習ⅡB（RC）	（2）	グローバル・マーケティング演習ⅠB（RC）	（2）	産業史特論B	（2）
経営学史特論	（2）	グローバル・マーケティング演習ⅡA（RC）	（2）	財務諸表論演習ⅠA（RC）	（2）
現代経営学特論	（2）	グローバル・マーケティング演習ⅡB（RC）	（2）	財務諸表論演習ⅠB（RC）	（2）
経営哲学特論A	（2）	マーケティング経営演習ⅠA（RC）	（2）	財務諸表論演習ⅡA（RC）	（2）
経営哲学特論B	（2）	マーケティング経営演習ⅠB（RC）	（2）	財務諸表論演習ⅡB（RC）	（2）
中小企業論演習ⅠA（RC）	（2）	マーケティング経営演習ⅡA（RC）	（2）	会計学原理演習ⅠA（RC）	（2）
中小企業論演習ⅠB（RC）	（2）	マーケティング経営演習ⅡB（RC）	（2）	会計学原理演習ⅠB（RC）	（2）
中小企業論演習ⅡA（RC）	（2）	経営管理演習ⅠA（RC）	（2）	会計学原理演習ⅡA（RC）	（2）
中小企業論演習ⅡB（RC）	（2）	経営管理演習ⅠB（RC）	（2）	会計学原理演習ⅡB（RC）	（2）
東アジア企業論演習ⅠA（RC）	（2）	経営管理演習ⅡA（RC）	（2）	監査論演習ⅠA（RC）	（2）
東アジア企業論演習ⅠB（RC）	（2）	経営管理演習ⅡB（RC）	（2）	監査論演習ⅠB（RC）	（2）
東アジア企業論演習ⅡA（RC）	（2）	経営戦略特論A	（2）	監査論演習ⅡA（RC）	（2）
東アジア企業論演習ⅡB（RC）	（2）	経営戦略特論B	（2）	監査論演習ⅡB（RC）	（2）
企業行動論演習ⅠA（RC）	（2）	経営組織特論A	（2）	国際会計論演習ⅠA（RC）	（2）
企業行動論演習ⅠB（RC）	（2）	経営組織特論B	（2）	国際会計論演習ⅠB（RC）	（2）
企業行動論演習ⅡA（RC）	（2）	財務管理特論	（2）	国際会計論演習ⅡA（RC）	（2）
企業行動論演習ⅡB（RC）	（2）	現代コーポレートファイナンス特論	（2）	国際会計論演習ⅡB（RC）	（2）
中小企業特論A	（2）	グローバル・マーケティング特論A	（2）	環境会計論演習ⅠA（RC）	（2）
中小企業特論B	（2）	グローバル・マーケティング特論B	（2）	環境会計論演習ⅠB（RC）	（2）
日本経営特論A	（2）	マーケティング経営特論A	（2）	環境会計論演習ⅡA（RC）	（2）
日本経営特論B	（2）	マーケティング経営特論B	（2）	環境会計論演習ⅡB（RC）	（2）
東アジア企業特論A	（2）	経営管理特論A	（2）	財務会計論演習ⅠA（RC）	（2）
東アジア企業特論B	（2）	経営管理特論B	（2）	財務会計論演習ⅠB（RC）	（2）
企業行動特論A	（2）	国際経営特論A	（2）	財務会計論演習ⅡA（RC）	（2）
企業行動特論B	（2）	国際経営特論B	（2）	財務会計論演習ⅡB（RC）	（2）
情報システム特論A	（2）	経営労務特論A	（2）	租税法演習ⅠA（RC）	（2）
情報システム特論B	（2）	経営労務特論B	（2）	租税法演習ⅠB（RC）	（2）
経営技術特論A	（2）	経営心理学特論A	（2）	租税法演習ⅡA（RC）	（2）
経営技術特論B	（2）	経営心理学特論B	（2）	租税法演習ⅡB（RC）	（2）
経営戦略演習ⅠA（RC）	（2）	能力開発特論A	（2）	会計学原理特論A	（2）
経営戦略演習ⅠB（RC）	（2）	能力開発特論B	（2）	会計学原理特論B	（2）
経営戦略演習ⅡA（RC）	（2）	日本経営史演習ⅠA（RC）	（2）	財務諸表特論A	（2）
経営戦略演習ⅡB（RC）	（2）	日本経営史演習ⅠB（RC）	（2）	財務諸表特論B	（2）
財務管理演習ⅠA（RC）	（2）	日本経営史演習ⅡA（RC）	（2）	監査特論A	（2）
財務管理演習ⅠB（RC）	（2）	日本経営史演習ⅡB（RC）	（2）	監査特論B	（2）
財務管理演習ⅡA（RC）	（2）	経営史特論A	（2）	国際会計特論A	（2）
財務管理演習ⅡB（RC）	（2）	経営史特論B	（2）	国際会計特論B	（2）
経営組織演習ⅠA（RC）	（2）	日本経営史特論A	（2）	環境会計特論A	（2）
経営組織演習ⅠB（RC）	（2）	日本経営史特論B	（2）	環境会計特論B	（2）

次のページへ続く

前のページから続く

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
財務会計特論A	(2)	英語経営文献研究A	(2)	生産管理特論A	(2)
財務会計特論B	(2)	英語経営文献研究B	(2)	生産管理特論B	(2)
租税法特論A	(2)	英語会計文献研究A	(2)	競争戦略特論A	(2)
租税法特論B	(2)	英語会計文献研究B	(2)	競争戦略特論B	(2)
経営分析論演習ⅠA（RC）	(2)	ドイツ語経営文献研究A	(2)	消費者行動特論A	(2)
経営分析論演習ⅠB（RC）	(2)	ドイツ語経営文献研究B	(2)	消費者行動特論B	(2)
経営分析論演習ⅡA（RC）	(2)	ドイツ語会計文献研究A	(2)	労務管理特論A	(2)
経営分析論演習ⅡB（RC）	(2)	ドイツ語会計文献研究B	(2)	労務管理特論B	(2)
管理会計論演習ⅠA（RC）	(2)	フランス語経営文献研究A	(2)	人的資源管理特論A	(2)
管理会計論演習ⅠB（RC）	(2)	フランス語経営文献研究B	(2)	人的資源管理特論B	(2)
管理会計論演習ⅡA（RC）	(2)	ロシア語経営文献研究A	(2)	人材育成特論	(2)
管理会計論演習ⅡB（RC）	(2)	ロシア語経営文献研究B	(2)	人的資源開発特論	(2)
予算管理論演習ⅠA（RC）	(2)	中国語経営文献研究A	(2)	産業・組織心理学特論	(2)
予算管理論演習ⅠB（RC）	(2)	中国語経営文献研究B	(2)	ナレッジ・マネジメント特論	(2)
予算管理論演習ⅡA（RC）	(2)	日本語経営文献研究A	(2)	企業家活動特論	(2)
予算管理論演習ⅡB（RC）	(2)	日本語経営文献研究B	(2)	企業戦略特論	(2)
原価計算特論A	(2)	比較経営学特論	(2)	日本企業発展特論	(2)
原価計算特論B	(2)	ビジネス・マネジメント特論	(2)	日本企業者史特論	(2)
予算管理特論A	(2)	経営倫理特論A	(2)	企業会計特論A	(2)
予算管理特論B	(2)	経営倫理特論B	(2)	企業会計特論B	(2)
原価管理特論A	(2)	日本企業特論A	(2)	監査基礎特論	(2)
原価管理特論B	(2)	日本企業特論B	(2)	監査応用特論	(2)
経営分析特論A	(2)	中国企業事例研究特論A	(2)	税務会計特論A	(2)
経営分析特論B	(2)	中国企業事例研究特論B	(2)	税務会計特論B	(2)
管理会計特論A	(2)	中小企業経営特論A	(2)	国際会計実務特論A	(2)
管理会計特論B	(2)	中小企業経営特論B	(2)	国際会計実務特論B	(2)
非営利組織論演習ⅠA（RC）	(2)	企業行動方法特論	(2)	債券格付特論A	(2)
非営利組織論演習ⅠB（RC）	(2)	企業行動測定特論	(2)	債券格付特論B	(2)
非営利組織論演習ⅡA（RC）	(2)	オーガニゼーション・スタディ特論A	(2)	制度会計特論A	(2)
非営利組織論演習ⅡB（RC）	(2)	オーガニゼーション・スタディ特論B	(2)	制度会計特論B	(2)
環境マネジメント演習ⅠA（RC）	(2)	ファイナンス戦略事例研究特論	(2)	経営原価計算特論A	(2)
環境マネジメント演習ⅠB（RC）	(2)	財務管理事例研究特論	(2)	経営原価計算特論B	(2)
環境マネジメント演習ⅡA（RC）	(2)	マーケティング戦略特論	(2)	企業予算特論A	(2)
環境マネジメント演習ⅡB（RC）	(2)	マーケティング事例研究特論	(2)	企業予算特論B	(2)
非営利組織論特論A	(2)	戦略マネジメント特論A	(2)	戦略的コストマネジメント特論	(2)
非営利組織論特論B	(2)	戦略マネジメント特論B	(2)	財務分析特論	(2)
環境マネジメント特論A	(2)	マーケティングコミュニケーション特論A	(2)	公共サービスマネジメント特論A	(2)
環境マネジメント特論B	(2)	マーケティングコミュニケーション特論B	(2)	公共サービスマネジメント特論B	(2)

上表の科目を24単位以上修得すること。

7. 文学研究科 日本文学専攻

中学校教諭専修免許状「国語」、高等学校教諭専修免許状「国語」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
日本古代文学演習ⅠA	(2)	日本近代文学演習ⅡC	(2)	日本近代文学特論ⅠA	(2)
日本古代文学演習ⅠB	(2)	日本近代文学演習ⅡD	(2)	日本近代文学特論ⅠB	(2)
日本古代文学演習ⅠC	(2)	日本近代文学演習ⅢA	(2)	日本近代文学特論ⅡA	(2)
日本古代文学演習ⅠD	(2)	日本近代文学演習ⅢB	(2)	日本近代文学特論ⅡB	(2)
日本古代文学演習ⅡA	(2)	日本近代文学演習ⅢC	(2)	日本近代文学特論ⅢA	(2)
日本古代文学演習ⅡB	(2)	日本近代文学演習ⅢD	(2)	日本近代文学特論ⅢB	(2)
日本古代文学演習ⅡC	(2)	国語学演習A	(2)	国語学特論A	(2)
日本古代文学演習ⅡD	(2)	国語学演習B	(2)	国語学特論B	(2)
日本中世文学演習A	(2)	国語学演習C	(2)	日本文学特殊講義ⅠA	(2)
日本中世文学演習B	(2)	国語学演習D	(2)	日本文学特殊講義ⅠB	(2)
日本中世文学演習C	(2)	漢文学演習A	(2)	日本文学特殊講義ⅡA	(2)
日本中世文学演習D	(2)	漢文学演習B	(2)	日本文学特殊講義ⅡB	(2)
日本近世文学演習A	(2)	漢文学演習C	(2)	日本文学史特論A	(2)
日本近世文学演習B	(2)	漢文学演習D	(2)	日本文学史特論B	(2)
日本近世文学演習C	(2)	日本古代文学特論ⅠA	(2)	漢文学特論A	(2)
日本近世文学演習D	(2)	日本古代文学特論ⅠB	(2)	漢文学特論B	(2)
日本近代文学演習ⅠA	(2)	日本古代文学特論ⅡA	(2)	日本演劇特論ⅠA	(2)
日本近代文学演習ⅠB	(2)	日本古代文学特論ⅡB	(2)	日本演劇特論ⅠB	(2)
日本近代文学演習ⅠC	(2)	日本中世文学特論A	(2)		
日本近代文学演習ⅠD	(2)	日本中世文学特論B	(2)		
日本近代文学演習ⅡA	(2)	日本近世文学特論A	(2)		
日本近代文学演習ⅡB	(2)	日本近世文学特論B	(2)		

上表の科目を24単位以上修得すること。

8. 文学研究科 英文学専攻

中学校教諭専修免許状「英語」、高等学校教諭専修免許状「英語」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
英文学演習ⅠA	(2)	米文学演習ⅡA	(2)	英語学演習ⅢA	(2)
英文学演習ⅠB	(2)	米文学演習ⅡB	(2)	英語学演習ⅢB	(2)
英文学演習ⅠC	(2)	米文学演習ⅡC	(2)	英語学演習ⅢC	(2)
英文学演習ⅠD	(2)	米文学演習ⅡD	(2)	英語学演習ⅢD	(2)
英文学演習ⅡA	(2)	米文学演習ⅢA	(2)	英文学特論ⅠA	(2)
英文学演習ⅡB	(2)	米文学演習ⅢB	(2)	英文学特論ⅠB	(2)
英文学演習ⅡC	(2)	米文学演習ⅢC	(2)	英文学特論ⅡA	(2)
英文学演習ⅡD	(2)	米文学演習ⅢD	(2)	英文学特論ⅡB	(2)
英文学演習ⅢA	(2)	米文学演習ⅣA	(2)	米文学特論ⅠA	(2)
英文学演習ⅢB	(2)	米文学演習ⅣB	(2)	米文学特論ⅠB	(2)
英文学演習ⅢC	(2)	米文学演習ⅣC	(2)	英語学特論A	(2)
英文学演習ⅢD	(2)	米文学演習ⅣD	(2)	英語学特論B	(2)
英文学演習ⅣA	(2)	英語学演習ⅠA	(2)	英語教職特論ⅠA	(2)
英文学演習ⅣB	(2)	英語学演習ⅠB	(2)	英語教職特論ⅠB	(2)
英文学演習ⅣC	(2)	英語学演習ⅠC	(2)		
英文学演習ⅣD	(2)	英語学演習ⅠD	(2)		
米文学演習ⅠA	(2)	英語学演習ⅡA	(2)		
米文学演習ⅠB	(2)	英語学演習ⅡB	(2)		
米文学演習ⅠC	(2)	英語学演習ⅡC	(2)		
米文学演習ⅠD	(2)	英語学演習ⅡD	(2)		

上表の科目を24単位以上修得すること。

9. 文学研究科 仏文学専攻

中学校教諭専修免許状「フランス語」、高等学校教諭専修免許状「フランス語」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
近代仏文学演習ⅠA	(2)	現代仏文学演習ⅠA	(2)	仏語学演習A	(2)
近代仏文学演習ⅠB	(2)	現代仏文学演習ⅠB	(2)	仏語学演習B	(2)
近代仏文学演習ⅠC	(2)	現代仏文学演習ⅠC	(2)	仏語学演習C	(2)
近代仏文学演習ⅠD	(2)	現代仏文学演習ⅠD	(2)	仏語学演習D	(2)
近代仏文学演習ⅡA	(2)	現代仏文学演習ⅡA	(2)	近代仏文学特論ⅡA	(2)
近代仏文学演習ⅡB	(2)	現代仏文学演習ⅡB	(2)	近代仏文学特論ⅡB	(2)
近代仏文学演習ⅡC	(2)	現代仏文学演習ⅡC	(2)	近代仏文学特論ⅢA	(2)
近代仏文学演習ⅡD	(2)	現代仏文学演習ⅡD	(2)	近代仏文学特論ⅢB	(2)
近代仏文学演習ⅢA	(2)	現代仏文学演習ⅢA	(2)	現代仏文学特論ⅠA	(2)
近代仏文学演習ⅢB	(2)	現代仏文学演習ⅢB	(2)	現代仏文学特論ⅠB	(2)
近代仏文学演習ⅢC	(2)	現代仏文学演習ⅢC	(2)	現代仏文学特論ⅡA	(2)
近代仏文学演習ⅢD	(2)	現代仏文学演習ⅢD	(2)	現代仏文学特論ⅡB	(2)
近代仏文学演習ⅣA	(2)	現代仏文学演習ⅣA	(2)	現代仏文学特論ⅢA	(2)
近代仏文学演習ⅣB	(2)	現代仏文学演習ⅣB	(2)	現代仏文学特論ⅢB	(2)
近代仏文学演習ⅣC	(2)	現代仏文学演習ⅣC	(2)	仏語学特論A	(2)
近代仏文学演習ⅣD	(2)	現代仏文学演習ⅣD	(2)	仏語学特論B	(2)

上表の科目を24単位以上修得すること。

10. 文学研究科 独文学専攻

中学校教諭専修免許状「ドイツ語」、高等学校教諭専修免許状「ドイツ語」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
近代独文学演習ⅠA	(2)	現代独文学演習ⅡA	(2)	独語学演習A	(2)
近代独文学演習ⅠB	(2)	現代独文学演習ⅡB	(2)	独語学演習B	(2)
近代独文学演習ⅠC	(2)	現代独文学演習ⅡC	(2)	独語学演習C	(2)
近代独文学演習ⅠD	(2)	現代独文学演習ⅡD	(2)	独語学演習D	(2)
近代独文学演習ⅡA	(2)	現代独文学演習ⅢA	(2)	現代独文学特論ⅠA	(2)
近代独文学演習ⅡB	(2)	現代独文学演習ⅢB	(2)	現代独文学特論ⅠB	(2)
近代独文学演習ⅡC	(2)	現代独文学演習ⅢC	(2)		
近代独文学演習ⅡD	(2)	現代独文学演習ⅢD	(2)		
現代独文学演習ⅠA	(2)	ドイツ文芸思想史演習A	(2)		
現代独文学演習ⅠB	(2)	ドイツ文芸思想史演習B	(2)		
現代独文学演習ⅠC	(2)	ドイツ文芸思想史演習C	(2)		
現代独文学演習ⅠD	(2)	ドイツ文芸思想史演習D	(2)		

上表の科目を24単位以上修得すること。

11. 文学研究科 文芸メディア専攻

中学校教諭専修免許状「国語」、高等学校教諭専修免許状「国語」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）			
文芸メディア演習ⅠA(上代中古日本文学・思想)	(2)	文芸メディア特論ⅠA(上代中古日本文学・思想)	(2)
文芸メディア演習ⅠB(上代中古日本文学・思想)	(2)	文芸メディア特論ⅠB(上代中古日本文学・思想)	(2)
文芸メディア演習ⅠC(上代中古日本文学・思想)	(2)	文芸メディア特論ⅡA(中世近世日本文学・思想)	(2)
文芸メディア演習ⅠD(上代中古日本文学・思想)	(2)	文芸メディア特論ⅡB(中世近世日本文学・思想)	(2)
文芸メディア演習ⅡA(中世近世日本文学・思想)	(2)	文芸メディア特論ⅢA(近代現代日本文学・思想)	(2)
文芸メディア演習ⅡB(中世近世日本文学・思想)	(2)	文芸メディア特論ⅢB(近代現代日本文学・思想)	(2)
文芸メディア演習ⅡC(中世近世日本文学・思想)	(2)	文芸メディア特論ⅥA(近代現代日本文学・思想)	(2)
文芸メディア演習ⅡD(中世近世日本文学・思想)	(2)	文芸メディア特論ⅥB(近代現代日本文学・思想)	(2)
文芸メディア演習ⅢA(近代現代日本文学・思想)	(2)	表現創作特論A	(2)
文芸メディア演習ⅢB(近代現代日本文学・思想)	(2)	表現創作特論B	(2)
文芸メディア演習ⅢC(近代現代日本文学・思想)	(2)	日本文芸史特論A	(2)
文芸メディア演習ⅢD(近代現代日本文学・思想)	(2)	日本文芸史特論B	(2)
文芸メディア演習ⅣA(近代現代日本文学・思想)	(2)		
文芸メディア演習ⅣB(近代現代日本文学・思想)	(2)		
文芸メディア演習ⅣC(近代現代日本文学・思想)	(2)		
文芸メディア演習ⅣD(近代現代日本文学・思想)	(2)		

上表の科目を24単位以上修得すること。

12. 文学研究科 史学専攻

中学校教諭専修免許状「社会」、高等学校教諭専修免許状「地理歴史」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
日本史学研究ⅠA	(4)	アジア史研究ⅢA	(4)	考古学研究ⅢA	(4)
日本史学研究ⅠB	(4)	アジア史研究ⅢB	(4)	考古学研究ⅢB	(4)
日本史学研究ⅠC	(4)	アジア史研究ⅢC	(4)	考古学研究ⅢC	(4)
日本史学研究ⅠD	(4)	アジア史研究ⅢD	(4)	考古学研究ⅢD	(4)
日本史学研究ⅡA	(4)	アジア史研究ⅣA	(4)	考古学研究ⅣA	(4)
日本史学研究ⅡB	(4)	アジア史研究ⅣB	(4)	考古学研究ⅣB	(4)
日本史学研究ⅡC	(4)	アジア史研究ⅣC	(4)	考古学研究ⅣC	(4)
日本史学研究ⅡD	(4)	アジア史研究ⅣD	(4)	考古学研究ⅣD	(4)
日本史学研究ⅢA	(4)	アジア史研究ⅤA	(4)	考古学研究ⅤA	(4)
日本史学研究ⅢB	(4)	アジア史研究ⅤB	(4)	考古学研究ⅤB	(4)
日本史学研究ⅢC	(4)	アジア史研究ⅤC	(4)	考古学研究ⅤC	(4)
日本史学研究ⅢD	(4)	アジア史研究ⅤD	(4)	考古学研究ⅤD	(4)
日本史学研究ⅣA	(4)	西洋史学研究ⅠA	(4)	日本史特論ⅠA	(2)
日本史学研究ⅣB	(4)	西洋史学研究ⅠB	(4)	日本史特論ⅠB	(2)
日本史学研究ⅣC	(4)	西洋史学研究ⅠC	(4)	日本史特論ⅡA	(2)
日本史学研究ⅣD	(4)	西洋史学研究ⅠD	(4)	日本史特論ⅡB	(2)
日本史学研究ⅤA	(4)	西洋史学研究ⅡA	(4)	文化史特論A	(2)
日本史学研究ⅤB	(4)	西洋史学研究ⅡB	(4)	文化史特論B	(2)
日本史学研究ⅤC	(4)	西洋史学研究ⅡC	(4)	思想史特論A	(2)
日本史学研究ⅤD	(4)	西洋史学研究ⅡD	(4)	思想史特論B	(2)
日本史学研究ⅥA	(4)	西洋史学研究ⅢA	(4)	アジア史特論ⅠA	(2)
日本史学研究ⅥB	(4)	西洋史学研究ⅢB	(4)	アジア史特論ⅠB	(2)
日本史学研究ⅥC	(4)	西洋史学研究ⅢC	(4)	アジア史特論ⅡA	(2)
日本史学研究ⅥD	(4)	西洋史学研究ⅢD	(4)	アジア史特論ⅡB	(2)
日本史学研究ⅦA	(4)	西洋史学研究ⅣA	(4)	西洋史特論ⅠA	(2)
日本史学研究ⅦB	(4)	西洋史学研究ⅣB	(4)	西洋史特論ⅠB	(2)
日本史学研究ⅦC	(4)	西洋史学研究ⅣC	(4)	考古学特論ⅠA	(2)
日本史学研究ⅦD	(4)	西洋史学研究ⅣD	(4)	考古学特論ⅠB	(2)
日本史学研究ⅧA	(4)	西洋史学研究ⅤA	(4)	考古学特論ⅡA	(2)
日本史学研究ⅧB	(4)	西洋史学研究ⅤB	(4)	考古学特論ⅡB	(2)
日本史学研究ⅧC	(4)	西洋史学研究ⅤC	(4)	考古学特論ⅢA	(2)
日本史学研究ⅧD	(4)	西洋史学研究ⅤD	(4)	考古学特論ⅢB	(2)
日本史学研究ⅨA	(4)	西洋史学研究ⅥA	(4)	総合史学研究ⅠA	(2)
日本史学研究ⅨB	(4)	西洋史学研究ⅥB	(4)	総合史学研究ⅠB	(2)
日本史学研究ⅨC	(4)	西洋史学研究ⅥC	(4)	総合史学研究ⅡA	(2)
日本史学研究ⅨD	(4)	西洋史学研究ⅥD	(4)	総合史学研究ⅡB	(2)
アジア史研究ⅠA	(4)	考古学研究ⅠA	(4)	総合史学研究ⅢA	(2)
アジア史研究ⅠB	(4)	考古学研究ⅠB	(4)	総合史学研究ⅢB	(2)
アジア史研究ⅠC	(4)	考古学研究ⅠC	(4)	総合史学研究ⅣA	(2)
アジア史研究ⅠD	(4)	考古学研究ⅠD	(4)	総合史学研究ⅤA	(2)
アジア史研究ⅡA	(4)	考古学研究ⅡA	(4)		
アジア史研究ⅡB	(4)	考古学研究ⅡB	(4)		
アジア史研究ⅡC	(4)	考古学研究ⅡC	(4)		
アジア史研究ⅡD	(4)	考古学研究ⅡD	(4)		

上表の科目を24単位以上修得すること。

13. 文学研究科 地理学専攻

中学校教諭専修免許状「社会」、高等学校教諭専修免許状「地理歴史」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
自然地理学演習ⅠA	(2)	人文地理学演習ⅢA	(2)	自然地理学特論ⅠA	(2)
自然地理学演習ⅠB	(2)	人文地理学演習ⅢB	(2)	自然地理学特論ⅠB	(2)
自然地理学演習ⅠC	(2)	人文地理学演習ⅢC	(2)	自然地理学特論ⅡA	(2)
自然地理学演習ⅠD	(2)	人文地理学演習ⅢD	(2)	自然地理学特論ⅡB	(2)
自然地理学演習ⅡA	(2)	地誌学演習ⅠA	(2)	人文地理学特論ⅠA	(2)
自然地理学演習ⅡB	(2)	地誌学演習ⅠB	(2)	人文地理学特論ⅠB	(2)
自然地理学演習ⅡC	(2)	地誌学演習ⅠC	(2)	人文地理学特論ⅡA	(2)
自然地理学演習ⅡD	(2)	地誌学演習ⅠD	(2)	人文地理学特論ⅡB	(2)
人文地理学演習ⅠA	(2)	地誌学演習ⅡA	(2)	地誌学特論ⅠA	(2)
人文地理学演習ⅠB	(2)	地誌学演習ⅡB	(2)	地誌学特論ⅠB	(2)
人文地理学演習ⅠC	(2)	地誌学演習ⅡC	(2)	地誌学特論ⅡA	(2)
人文地理学演習ⅠD	(2)	地誌学演習ⅡD	(2)	地誌学特論ⅡB	(2)
人文地理学演習ⅡA	(2)	地理学合同演習A	(2)	地理学フィールドワークA	(2)
人文地理学演習ⅡB	(2)	地理学合同演習B	(2)	地理学フィールドワークB	(2)
人文地理学演習ⅡC	(2)	地理学合同演習C	(2)		
人文地理学演習ⅡD	(2)	地理学合同演習D	(2)		

上表の科目を24単位以上修得すること。

14. 文学研究科 臨床人間学専攻

中学校教諭専修免許状「社会」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
臨床社会学演習ⅠA	(2)	臨床教育学演習ⅡA	(2)	臨床教育学演習ⅧA	(2)
臨床社会学演習ⅠB	(2)	臨床教育学演習ⅡB	(2)	臨床教育学演習ⅧB	(2)
臨床社会学演習ⅡA	(2)	臨床教育学演習ⅢA	(2)	臨床教育学演習ⅨA	(2)
臨床社会学演習ⅡB	(2)	臨床教育学演習ⅢB	(2)	臨床教育学演習ⅨB	(2)
臨床社会学演習ⅢA	(2)	臨床教育学演習ⅣA	(2)	共生ネットワーク論	(2)
臨床社会学演習ⅢB	(2)	臨床教育学演習ⅣB	(2)	社会福祉論	(2)
臨床社会学演習ⅣA	(2)	臨床教育学演習ⅤA	(2)	NPO 市民活動論	(2)
臨床社会学演習ⅣB	(2)	臨床教育学演習ⅤB	(2)	コミュニティビジネス論	(2)
臨床社会学演習ⅤA	(2)	臨床教育学演習ⅥA	(2)	コミュニティ・デザイン論	(2)
臨床社会学演習ⅤB	(2)	臨床教育学演習ⅥB	(2)	地域開発論	(2)
臨床教育学演習ⅠA	(2)	臨床教育学演習ⅦA	(2)	地方自治論	(2)
臨床教育学演習ⅠB	(2)	臨床教育学演習ⅦB	(2)		
教育の基礎的理解に関する科目（単位数）					
教育システム論	(2)	教師教育論	(2)	教育社会史特論	(2)
思春期・青年期論	(2)	教育人間学	(2)		

上表の科目を24単位以上修得すること。

高等学校教諭専修免許状「公民」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
臨床心理学特論A	(2)	犯罪心理学特論	(2)	臨床教育学演習ⅣB	(2)
臨床心理学特論B	(2)	(司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開)		臨床教育学演習ⅤA	(2)
臨床心理面接特論Ⅰ (心理支援に関する理論と実践)	(2)	学校臨床心理学特論 (教育分野に関する理論と支援の展開)	(2)	臨床教育学演習ⅤB	(2)
臨床心理面接特論Ⅱ	(2)	投映法特論A	(2)	臨床教育学演習ⅥA	(2)
臨床心理基礎実習A	(2)	投映法特論B	(2)	臨床教育学演習ⅥB	(2)
臨床心理基礎実習B	(2)	臨床社会学演習ⅠA	(2)	臨床教育学演習ⅦA	(2)
臨床心理実習Ⅰ (心理実践実習Ⅰ)	(2)	臨床社会学演習ⅠB	(2)	臨床教育学演習ⅦB	(2)
臨床心理実習Ⅱ	(2)	臨床社会学演習ⅡA	(2)	臨床教育学演習ⅧA	(2)
臨床心理査定演習Ⅰ (心理的アセスメントに関する理論と実践Ⅰ)	(2)	臨床社会学演習ⅡB	(2)	臨床教育学演習ⅧB	(2)
臨床心理査定演習Ⅱ	(2)	臨床社会学演習ⅢA	(2)	臨床教育学演習ⅨA	(2)
心理学研究法特論 (心理的アセスメントに関する理論と実践Ⅳ)	(2)	臨床社会学演習ⅢB	(2)	臨床教育学演習ⅨB	(2)
心理統計法特論 (心理的アセスメントに関する理論と実践Ⅲ)	(2)	臨床社会学演習ⅣA	(2)	共生ネットワーク論	(2)
発達心理学特論 (福祉分野に関する理論と支援の展開Ⅱ)	(2)	臨床社会学演習ⅣB	(2)	社会福祉論	(2)
人格心理学特論 (心理的アセスメントに関する理論と実践Ⅱ)	(2)	臨床社会学演習ⅤA	(2)	NPO 市民活動論	(2)
社会心理学特論 (産業・労働分野に関する理論と支援の展開)	(2)	臨床社会学演習ⅤB	(2)	コミュニティビジネス論	(2)
		臨床教育学演習ⅠA	(2)	コミュニティ・デザイン論	(2)
		臨床教育学演習ⅠB	(2)	地域開発論	(2)
		臨床教育学演習ⅡA	(2)	地方自治論	(2)
		臨床教育学演習ⅡB	(2)		
		臨床教育学演習ⅢA	(2)		
		臨床教育学演習ⅢB	(2)		
		臨床教育学演習ⅣA	(2)		
教育の基礎的理解に関する科目（単位数）					
教育システム論	(2)	教師教育論	(2)	教育社会史特論	(2)
思春期・青年期論	(2)	教育人間学	(2)		

上表の科目を24単位以上修得すること。

15. 理工学研究科 応用化学専攻

中学校教諭専修免許状「理科」、高等学校教諭専修免許状「理科」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
応用化学研究 1	(2)	無機化学特論 1	(2)	表面・局所分析特論	(2)
応用化学研究 2	(2)	無機化学特論 2	(2)	機能性材料分析特論	(2)
応用化学研究 3	(4)	無機化学特論 3	(2)	分離分析化学特論	(2)
応用化学研究 4	(4)	無機結晶化学特論	(2)	物理化学特論	(2)
有機構造化学特論	(2)	無機工業化学特論	(2)	有機金属化学特論	(2)
反応有機化学特論	(2)	分離工学特論	(2)	生物化学特論	(2)
有機合成化学特論	(2)	データ化学工学特論	(2)	環境科学特論	(2)
高分子化学特論	(2)	材料工学特論	(2)	無機材料科学特論	(2)
物理有機化学特論	(2)	触媒化学特論	(2)	高分子新素材特論	(2)

上表の科目を24単位以上修得すること。

16. 理工学研究科 数学専攻

中学校教諭専修免許状「数学」、高等学校教諭専修免許状「数学」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
代数学研究 1	(2)	先端数理科学課題研究 2	(2)	関数解析特論 A	(2)
代数学研究 2	(2)	代数学特論 A	(2)	関数解析特論 B	(2)
代数学研究 3	(4)	代数学特論 B	(2)	偏微分方程式特論 A	(2)
代数学研究 4	(4)	代数学特論 C	(2)	偏微分方程式特論 B	(2)
幾何学研究 1	(2)	代数学特論 D	(2)	代数学特別講義 A	(2)
幾何学研究 2	(2)	代数学特論 E	(2)	代数学特別講義 B	(2)
幾何学研究 3	(4)	幾何学特論 A	(2)	幾何学特別講義 A	(2)
幾何学研究 4	(4)	幾何学特論 B	(2)	幾何学特別講義 B	(2)
数理解析研究 1	(2)	幾何学特論 C	(2)	数理科学特別講義	(2)
数理解析研究 2	(2)	幾何学特論 D	(2)	理工学研究科総合講義 A	(2)
数理解析研究 3	(4)	幾何学特論 E	(2)		
数理解析研究 4	(4)	数理解析特論 A	(2)		
先端数理科学課題研究 1	(2)	数理解析特論 B	(2)		
プレゼンテーション課題研究	(2)	数理解析特論 C	(2)		
MTS 数理科学課題研究	(2)	数理解析特論 D	(2)		

上表の科目を24単位以上修得すること。

17. 理工学研究科 物理学専攻

中学校教諭専修免許状「理科」、高等学校教諭専修免許状「理科」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
理論物理学研究 1	(2)	応用物理学研究 3	(4)	光物性特論	(2)
理論物理学研究 2	(2)	応用物理学研究 4	(4)	量子光学特論	(2)
理論物理学研究 3	(4)	量子物理学特論	(2)	原子分子物理学特論	(2)
理論物理学研究 4	(4)	統計物理学特論	(2)	応用物理学特論	(2)
生物物理学研究 1	(2)	固体物理学特論 A	(2)	結晶成長学特論	(2)
生物物理学研究 2	(2)	固体物理学特論 B	(2)	地球惑星大気物理学特論	(2)
生物物理学研究 3	(4)	生物物理学特論 A	(2)	科学史特論	(2)
生物物理学研究 4	(4)	生物物理学特論 B	(2)	物理学特別講義 B	(2)
実験量子物理学研究 1	(2)	生物物理学特論 C	(2)	数理物理学特論	(2)
実験量子物理学研究 2	(2)	分子生理学特論	(2)	応用物理学特別講義	(2)
実験量子物理学研究 3	(4)	生体物性特論	(2)	地球内部物理学特論	(2)
実験量子物理学研究 4	(4)	流体物性特論	(2)	素粒子物理学特論 A	(2)
応用物理学研究 1	(2)	固体物理学特論 C	(2)	素粒子物理学特論 B	(2)
応用物理学研究 2	(2)	固体物理学特論 D	(2)	素粒子物理学特論 C	(2)

上表の科目を24単位以上修得すること。

18. 農学研究科 農芸化学専攻

中学校教諭専修免許状「理科」、高等学校教諭専修免許状「理科」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
農芸化学研究演習Ⅰ	(2)	植物環境制御学特論	(2)	微生物利用学特論Ⅰ	(2)
農芸化学研究演習Ⅱ	(2)	植物制御化学特論	(2)	微生物利用学特論Ⅱ	(2)
農芸化学研究演習Ⅲ	(2)	食品生化学特論	(2)	畜産物利用学特論Ⅰ	(2)
農芸化学研究演習Ⅳ	(2)	食品機能化学特論	(2)	畜産物利用学特論Ⅱ	(2)
農芸化学論文読解・作成演習Ⅰ	(2)	食品安全健康科学特論	(2)	先端分析機器学特論Ⅰ	(2)
農芸化学論文読解・作成演習Ⅱ	(2)	ゲノム微生物学特論	(2)	先端分析機器学特論Ⅱ	(2)
農芸化学論文読解・作成演習Ⅲ	(2)	食品工学特論	(2)	構造細胞生物学特論Ⅰ	(2)
農芸化学論文読解・作成演習Ⅳ	(2)	微生物生態学特論	(2)	構造細胞生物学特論Ⅱ	(2)
微生物遺伝学特論	(2)	生物物理学特論	(2)	細胞生物学特論Ⅰ	(2)
栄養生化学特論	(2)	微生物化学特論	(2)	細胞生物学特論Ⅱ	(2)
天然物有機化学特論	(2)	ケミカルバイオロジー特論	(2)	最新生命化学特論	(2)
環境分析化学特論	(2)	発酵食品学特論	(2)		
土壌圏科学特論	(2)	環境バイオテクノロジー特論	(2)		

上表の科目を24単位以上修得すること。

19. 農学研究科 農学専攻

高等学校教諭専修免許状「農業」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
農学研究演習Ⅰ	(2)	園芸植物生理学特論Ⅰ	(2)	環境地盤工学特論Ⅱ	(2)
農学研究演習Ⅱ	(2)	園芸植物生理学特論Ⅱ	(2)	環境地水学特論Ⅰ	(2)
農学研究演習Ⅲ	(2)	植物保護学特論Ⅰ	(2)	環境地水学特論Ⅱ	(2)
農学研究演習Ⅳ	(2)	植物保護学特論Ⅱ	(2)	ランドスケープ情報特論	(2)
農学論文読解・作成演習Ⅰ	(2)	分子生物学特論Ⅰ	(2)	環境シミュレーション特論	(2)
農学論文読解・作成演習Ⅱ	(2)	分子生物学特論Ⅱ	(2)	動物育種学特論	(2)
農学論文読解・作成演習Ⅲ	(2)	農業薬剤利用学特論Ⅰ	(2)	動物繁殖学特論	(2)
農学論文読解・作成演習Ⅳ	(2)	農業薬剤利用学特論Ⅱ	(2)	栽培学特論	(2)
作物科学特論	(2)	土壌肥科学特論Ⅰ	(2)	作物物質生産論特論	(2)
園芸科学特論	(2)	土壌肥科学特論Ⅱ	(2)	農業気象学特論	(2)
植物病虫害学特論	(2)	緑地情報学特論Ⅰ	(2)	生物統計・研究デザイン学特論	(2)
共生景観論特論	(2)	緑地情報学特論Ⅱ	(2)	造園植栽特論	(2)
農業農村工学特論	(2)	農業機械学特論Ⅰ	(2)	生態工学特論	(2)
動物科学特論	(2)	農業機械学特論Ⅱ	(2)		
フィールドサイエンス特論	(2)	環境地盤工学特論Ⅰ	(2)		

上表の科目を24単位以上修得すること。

20. 農学研究科 農業経済学専攻

中学校教諭専修免許状「社会」、高等学校教諭専修免許状「公民」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
農業政策論演習Ⅰ	(2)	食料貿易論演習Ⅱ	(2)	環境経済論特論Ⅰ	(2)
農業政策論演習Ⅱ	(2)	食料貿易論演習Ⅲ	(2)	環境経済論特論Ⅱ	(2)
農業政策論演習Ⅲ	(2)	食料貿易論演習Ⅳ	(2)	地域ガバナンス論特論Ⅰ	(2)
農業政策論演習Ⅳ	(2)	環境資源会計論演習Ⅰ	(2)	地域ガバナンス論特論Ⅱ	(2)
環境経済論演習Ⅰ	(2)	環境資源会計論演習Ⅱ	(2)	フードシステム論特論Ⅰ	(2)
環境経済論演習Ⅱ	(2)	環境資源会計論演習Ⅲ	(2)	フードシステム論特論Ⅱ	(2)
環境経済論演習Ⅲ	(2)	環境資源会計論演習Ⅳ	(2)	環境社会学特論Ⅰ	(2)
環境経済論演習Ⅳ	(2)	国際農業経済論演習Ⅰ	(2)	環境社会学特論Ⅱ	(2)
地域ガバナンス論演習Ⅰ	(2)	国際農業経済論演習Ⅱ	(2)	資源経済論特論Ⅰ	(2)
地域ガバナンス論演習Ⅱ	(2)	国際農業経済論演習Ⅲ	(2)	資源経済論特論Ⅱ	(2)
地域ガバナンス論演習Ⅲ	(2)	国際農業経済論演習Ⅳ	(2)	食料農業社会学特論Ⅰ	(2)
地域ガバナンス論演習Ⅳ	(2)	農業マネジメント論演習Ⅰ	(2)	食料農業社会学特論Ⅱ	(2)
フードシステム論演習Ⅰ	(2)	農業マネジメント論演習Ⅱ	(2)	食料貿易論特論Ⅰ	(2)
フードシステム論演習Ⅱ	(2)	農業マネジメント論演習Ⅲ	(2)	食料貿易論特論Ⅱ	(2)
フードシステム論演習Ⅲ	(2)	農業マネジメント論演習Ⅳ	(2)	環境資源会計論特論Ⅰ	(2)
フードシステム論演習Ⅳ	(2)	国際開発論演習Ⅰ	(2)	環境資源会計論特論Ⅱ	(2)
環境社会学演習Ⅰ	(2)	国際開発論演習Ⅱ	(2)	国際農業経済論特論Ⅰ	(2)
環境社会学演習Ⅱ	(2)	国際開発論演習Ⅲ	(2)	国際農業経済論特論Ⅱ	(2)
環境社会学演習Ⅲ	(2)	国際開発論演習Ⅳ	(2)	農業マネジメント論特論Ⅰ	(2)
環境社会学演習Ⅳ	(2)	食ビジネス論演習Ⅰ	(2)	農業マネジメント論特論Ⅱ	(2)
資源経済論演習Ⅰ	(2)	食ビジネス論演習Ⅱ	(2)	国際開発論特論Ⅰ	(2)
資源経済論演習Ⅱ	(2)	食ビジネス論演習Ⅲ	(2)	国際開発論特論Ⅱ	(2)
資源経済論演習Ⅲ	(2)	食ビジネス論演習Ⅳ	(2)	食ビジネス論特論Ⅰ	(2)
資源経済論演習Ⅳ	(2)	共生社会論演習Ⅰ	(2)	食ビジネス論特論Ⅱ	(2)
食料農業社会学演習Ⅰ	(2)	共生社会論演習Ⅱ	(2)	共生社会論特論Ⅰ	(2)
食料農業社会学演習Ⅱ	(2)	共生社会論演習Ⅲ	(2)	共生社会論特論Ⅱ	(2)
食料農業社会学演習Ⅲ	(2)	共生社会論演習Ⅳ	(2)	農業経済学特論Ⅱ	(2)
食料農業社会学演習Ⅳ	(2)	農業政策論特論Ⅰ	(2)	農業経済学特論Ⅳ	(2)
食料貿易論演習Ⅰ	(2)	農業政策論特論Ⅱ	(2)		

上表の科目を24単位以上修得すること。

21. 農学研究科 生命科学専攻

中学校教諭専修免許状「理科」、高等学校教諭専修免許状「理科」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
生命科学研究演習Ⅰ	(2)	生命科学総合講義Ⅰ	(2)	生命科学特論Ⅳ	(2)
生命科学研究演習Ⅱ	(2)	生命科学総合講義Ⅱ	(2)	生命科学特論Ⅴ	(2)
生命科学研究演習Ⅲ	(2)	生命科学総合講義Ⅲ	(2)	生命科学特論Ⅵ	(2)
生命科学研究演習Ⅳ	(2)	生命科学総合講義Ⅳ	(2)	生命科学特論Ⅶ	(2)
生命科学論文読解・作成演習Ⅰ	(2)	生命科学総合講義Ⅴ	(2)	生命科学特論Ⅷ	(2)
生命科学論文読解・作成演習Ⅱ	(2)	生命科学特論Ⅰ	(2)	生命科学特論Ⅸ	(2)
生命科学論文読解・作成演習Ⅲ	(2)	生命科学特論Ⅱ	(2)	生命科学特論Ⅹ	(2)
生命科学論文読解・作成演習Ⅳ	(2)	生命科学特論Ⅲ	(2)		

上表の科目を24単位以上修得すること。

22. 情報コミュニケーション研究科 情報コミュニケーション学専攻

中学校教諭専修免許状「社会」、高等学校教諭専修免許状「公民」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
専門研究（社会システム論）Ⅰ	(2)	専門研究（現代思想論）Ⅰ	(2)	専門研究（科学史・科学哲学）Ⅰ	(2)
専門研究（社会システム論）Ⅱ	(2)	専門研究（現代思想論）Ⅱ	(2)	専門研究（科学史・科学哲学）Ⅱ	(2)
専門研究（行動経済学）Ⅰ	(2)	専門研究（社会的人間論）Ⅰ	(2)	専門研究（心理学の哲学）Ⅰ	(2)
専門研究（行動経済学）Ⅱ	(2)	専門研究（社会的人間論）Ⅱ	(2)	専門研究（心理学の哲学）Ⅱ	(2)
専門研究（国際関係論）Ⅰ	(2)	専門研究（ジェンダー論）Ⅰ	(2)	専門研究（知的財産法）Ⅰ	(2)
専門研究（国際関係論）Ⅱ	(2)	専門研究（ジェンダー論）Ⅱ	(2)	専門研究（知的財産法）Ⅱ	(2)
専門研究（公共政策）Ⅰ	(2)	専門研究（家族社会学）Ⅰ	(2)	専門研究（現代政治学）Ⅰ	(2)
専門研究（公共政策）Ⅱ	(2)	専門研究（家族社会学）Ⅱ	(2)	専門研究（現代政治学）Ⅱ	(2)
専門研究（情報法）Ⅰ	(2)	専門研究（公共圏・親密圏コミュニケーション）Ⅰ	(2)		
専門研究（情報法）Ⅱ	(2)	専門研究（公共圏・親密圏コミュニケーション）Ⅱ	(2)		
専門研究（現代型犯罪と刑法）Ⅰ	(2)	専門研究（マルチ・カルチャリズム）Ⅰ	(2)		
専門研究（現代型犯罪と刑法）Ⅱ	(2)	専門研究（マルチ・カルチャリズム）Ⅱ	(2)		
専門研究（メディア社会史）Ⅰ	(2)	専門研究（メディア技術と社会）Ⅰ	(2)		
専門研究（メディア社会史）Ⅱ	(2)	専門研究（メディア技術と社会）Ⅱ	(2)		

上表の科目を24単位以上修得すること。

23. 教養デザイン研究科 教養デザイン専攻

中学校教諭専修免許状「社会」、高等学校教諭専修免許状「公民」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
思想領域研究演習Ⅰ	(2)	地球環境研究演習Ⅲ	(2)	地球公共論研究特論Ⅰ	(2)
思想領域研究演習Ⅱ	(2)	地球環境研究演習Ⅳ	(2)	地球公共論研究特論Ⅱ	(2)
思想領域研究演習Ⅲ	(2)	思想領域研究特論Ⅰ	(2)	平和構築研究特論Ⅰ	(2)
思想領域研究演習Ⅳ	(2)	思想領域研究特論Ⅱ	(2)	平和構築研究特論Ⅱ	(2)
思想史領域研究演習Ⅰ	(2)	思想領域研究特論Ⅲ	(2)	平和構築研究特論Ⅲ	(2)
思想史領域研究演習Ⅱ	(2)	思想領域研究特論Ⅳ	(2)	平和構築研究特論Ⅳ	(2)
思想史領域研究演習Ⅲ	(2)	思想領域研究特論Ⅴ	(2)	平和構築研究特論Ⅴ	(2)
思想史領域研究演習Ⅳ	(2)	思想史領域研究特論Ⅰ	(2)	地球環境研究特論Ⅰ	(2)
平和構築研究演習Ⅰ	(2)	思想史領域研究特論Ⅱ	(2)	地球環境研究特論Ⅱ	(2)
平和構築研究演習Ⅱ	(2)	思想史領域研究特論Ⅲ	(2)	地球環境研究特論Ⅲ	(2)
平和構築研究演習Ⅲ	(2)	思想史領域研究特論Ⅳ	(2)	科学技術史研究特論	(2)
平和構築研究演習Ⅳ	(2)	思想史領域研究特論Ⅴ	(2)		
地球環境研究演習Ⅰ	(2)	思想史領域研究特論Ⅵ	(2)		
地球環境研究演習Ⅱ	(2)				

上表の科目を24単位以上修得すること。

24. 先端数理科学研究科 現象数理学専攻

中学校教諭専修免許状「数学」、高等学校教諭専修免許状「数学」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
現象数理学研究Ⅰ	(2)	データ解析特論	(2)	応用幾何特論	(2)
現象数理学研究Ⅱ	(2)	数理生物学特論	(2)	リスク解析特論	(2)
現象数理学研究Ⅲ	(4)	非線形力学系特論	(2)	応用数値解析特論	(2)
現象数理学研究Ⅳ	(4)	データサイエンス特論	(2)	現象数理学演習	(2)
偏微分方程式特論	(2)	現象確率論特論	(2)	非平衡系の数理モデリング	(2)
関数解析特論	(2)	数理ファイナンス特論	(2)		

上表の科目を24単位以上修得すること。

25. 先端数理科学研究科 先端メディアサイエンス専攻

高等学校教諭専修免許状「情報」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）					
パターン認識と機械学習特論	(2)	ユビキタスコンピューティング特論	(2)	インタラクティブメディア特論	(2)
感性情報学特論	(2)	インターネット工学特論	(2)	ヒューマンコンピュータインタラクション特論	(2)
コンピュータグラフィックス特論	(2)	先端画像処理特論	(2)	デモンストレーション戦略特論	(2)
情報セキュリティ特論	(2)	情報検索特論	(2)		
コミュニケーションメディア特論	(2)	計測制御特論	(2)		

上表の科目を24単位以上修得すること。

26. 国際日本学研究所 国際日本学専攻

中学校教諭専修免許状「英語」、高等学校教諭専修免許状「英語」の「取得要件科目」

教科及び教科の指導法に関する科目（単位数）			
英語教育学演習ⅠA	(2)	応用言語学研究（第2言語習得理論A）	(2)
英語教育学演習ⅠB	(2)	応用言語学研究（第2言語習得理論B）	(2)
英語教育学演習ⅠC	(2)	応用言語学研究（社会言語学）	(2)
英語教育学演習ⅠD	(2)	応用言語学研究（語用論）	(2)
英語教育学演習ⅡA	(2)	応用言語学研究（Discours Analysis）	(2)
英語教育学演習ⅡB	(2)	応用言語学研究（コーパス言語学）	(2)
英語教育学演習ⅡC	(2)	英語教育学研究（スピーチコミュニケーション）	(2)
英語教育学演習ⅡD	(2)	英語教育学研究（心理言語学）	(2)
英語教育学演習ⅢA	(2)	英語教育学研究（インストラクショナル・コミュニケーション）	(2)
英語教育学演習ⅢB	(2)	英語教育学研究（学習指導要領と指導法）	(2)
英語教育学演習ⅢC	(2)	英語教育学研究（マテリアル・デベロップメント）	(2)
英語教育学演習ⅢD	(2)	英語教育学研究（英語教授法）	(2)
英語教育学演習ⅣA	(2)	英語教育学研究（カリキュラムデザイン）	(2)
英語教育学演習ⅣB	(2)		
英語教育学演習ⅣC	(2)		
英語教育学演習ⅣD	(2)		

上表の科目を24単位以上修得すること。